

ホテルカードロックシステム ALV3

ALV3 PC サーバソフトウェア

操作マニュアル

Ver.1.01

2023年1月24日

美和ロック株式会社

はじめに

このたびは、美和ロック製品をご採用いただき、まことにありがとうございます。
ホテルカードロックシステム ALV3（以下、本システムと呼びます）は、様々なホテル運用に対応できるカードロックシステムです。

本書の位置付け

本書は、本システムのカード発行制御ソフトウェア「ALV3 PC サーバソフトウェア」（以下、本ソフトと呼びます）の操作や運用を行うことを目的とした操作マニュアルです。ホテルの環境に合わせたシステムの全体構成や初期設定、カードの種類および他の関連機器の操作については、下記のマニュアルをご用意していますので、必要に応じてご参照ください。

- 『セットアップマニュアル』
- 『CCU 操作マニュアル』
- 『DTU 操作マニュアル』
- 『印字機能付スタッカ付カード発行部保守マニュアル』
- 『印字機能付スタッカなしカード発行部保守マニュアル』

操作の前提知識

本書は、本ソフトの操作と本システムの運用を行う方を対象に書かれています。そのため、本書では下記の事柄に関する知識を前提としています。また、本ソフトは Windows10 上で動作するソフトです。本書をお読みになる際は、必要に応じて下記に関する解説書等を参照してください。

- パソコン、および Windows に関する基本的な知識がある方
- 関連システムへの十分な知識がある方

本書について

- 本書の内容の一部、または全てを無断で転載することは禁止されています。
- 記載している画面はイメージを説明したものです。実際の画面と相違している場合がありますのでご注意ください。また、内容は予告なく変更される場合があります。
- ご不明な点がございましたら弊社まで、お問い合わせください。
- Mifare® は NXP セミコンダクターズの登録商標です。
- Windows® は、米国 Microsoft 社の米国、およびその他の国における登録商標、または商標です。

注意事項

本システムの動作に支障をきたす恐れがありますので、本システムで使用する PC には、ウイルス対策ソフトウェアなど他のアプリケーションをインストールしないでください。本ソフト以外のアプリケーションがインストールされた PC については、製品保証外となりますので予めご了承ください。

本書の囲み記事アイコンについて説明します。



- システムに重大な障害が起きる可能性がある事柄についての記述です。必ず確認してください。



- システムに影響のある事柄についての記述です。必ず確認してください。

1 具体的な操作の目的が書かれています。



- 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

目次

はじめに	2
本書の位置付け	2
操作の前提知識	2
本書について	2
注意事項	3
1 概要	7
1.1 用語定義	7
1.2 カードの種類	9
1.3 メニュー構成	11
1.4 画面各部の説明	15
1.4.1 タイトルバー	16
1.4.2 メニュー遷移バー	17
1.4.3 メニュー	17
1.4.4 サブメニュー	18
1.4.5 各画面	19
1.4.6 ステータスバー	21
2 基本操作	22
2.1 起動と終了	22
2.1.1 起動	22
2.1.2 終了 (シャットダウン)	23
2.2 ログインとログアウト	24
2.2.1 スタッフコードでログインする	25
2.2.2 マスターオーソリゼーションカード (MA) でログインする	25
2.2.3 ログアウトする	26
2.3 カード発行 (本ソフト共通のカード発行操作)	27
2.4 ファイル出力 (本ソフト共通のファイル出力操作)	30
3 「ゲストカード」メニュー	32
3.1 ゲストカード (宿泊客が使用するカード・スマートフォンの発行)	34
3.2 ゲストカード追加 (宿泊客が使用するカード・スマートフォンの追加発行)	44
3.3 ゲストカード再発行 (宿泊客が使用するカード・スマートフォンの再発行)	49
3.4 メンテナンスカード (工事業者用カード) の発行	50
3.5 マルチカード (複数のルーム番号を指定したカード) の発行	54
3.6 ワンショットカード (忘れ物をした宿泊客用カード) の発行	61
3.7 パッセージカード (連続解錠状態にするカード) の発行	65
3.8 延泊 (ロックオンライン運用時のみ)	69
3.9 ルームチェンジ (ロックオンライン運用時のみ)	72
3.10 カード読取 (ゲスト系カードの内容を表示する)	75
3.11 チェックアウト (ルームを空き状態にする)	78
3.12 ロイコカード印字消去 (ロイコリライトカードの印字を消す)	85

4 「インフォメーション」メニュー	87
4.1 ゲストカード発行履歴	88
4.2 管理カード発行履歴	94
4.3 ロック操作履歴	100
4.4 イベントログ（本ソフトの使用履歴やエラー情報の表示）	105
4.5 ルームステータス情報（ゲストカード・スマートフォン発行状態の表示）	110
4.6 アラート情報（ロックオンライン運用時のみ）	114
4.7 ロックモニタ（ロックオンライン運用時のみ）	116
5 「管理カード」メニュー	121
5.1 エマージェンシーカード（全ルームを強制解錠するカード）	123
5.2 マスターカード（全ルームを解錠できるカード）	125
5.2.1 スタッフを指定して発行	125
5.2.2 スタッフ指定なしで発行	127
5.3 サブマスターカード（指定したルーム範囲を解錠できるカード）	129
5.3.1 スタッフを指定して発行	130
5.3.2 スタッフ指定なしで発行	133
5.4 ロックアウトカード（入室禁止状態にするカード）	135
5.5 キャンセルカード（入室禁止状態を解除するカード）	138
5.6 スタンバイカード（ゲストカードの代わりに使用するカード）	140
5.7 デイライトセービングカード（夏時間切り替えカード）	143
5.8 DTUカード（カードロックをDTU通信モードにするカード）	145
5.9 オーソリゼーションカード（ログイン用カード）	147
5.10 パッセージカード（連続解錠状態にするカード）の発行	149
5.11 インタロゲーションログカード（カードロックから解錠履歴を取得するカード）	152
5.12 エラーログカード（カードロックのエラー履歴を取得するカード）	154
5.13 管理カード読取（管理系カードの内容を表示する）	156
5.14 管理カード使用停止（ロックオンライン運用時のみ）	159
6 「メンテナンス」メニュー	162
6.1 日付・時間設定	164
6.2 PMS 通信モニタ	166
6.3 バックアップ	167
6.4 機器接続（ロックオンライン運用時のみ）	168
6.5 FWバージョンアップ（ロックオンライン運用時のみ）	169
7 「テクニカル」メニュー	173
7.1 メンテナンスコード変更	174
7.2 カードシーケンス	176
7.3 バージョン情報	177
8 「DTU」メニュー	178
8.1 ロック使用履歴	179
8.2 DTU イニシャル設定	182

9 「セットアップ」メニュー	184
10 「遠隔制御」メニュー	186
10.1 通行制限設定（ロックオンライン運用時のみ）	187
10.2 施解錠繰り返しモード設定（ロックオンライン運用時のみ）	190
10.3 一回解錠（ロックオンライン運用時のみ）	193
10.4 全室一斉解錠（ロックオンライン運用時のみ）	195
11 ステータス	197
12 マスターデータ同期	199
12.1 マスターデータ同期対象外データ	200
13 カード発行制御部 PC の障害対応方法	201
13.1 障害発生時対応	201
13.2 障害復旧対応	201
14 付録	202
14.1 カード種別・機能概要一覧	202
14.2 ロックエラーコード一覧	204
14.3 DTU イニシャル設定値	207
14.4 機器が正しく動作しない場合の対処法	210

1 概要

本ソフトは、ホテルカードロック ALV3 システムの PC 型カード発行制御部にインストールされています。カードの発行・管理・運用を行うことができます。

ホテルカードロック ALV3 システムは、ホテルの運用形態に最適なシステムを提供するために、機器の構成や設定はホテルによって異なりますが、本ソフトの操作方法は基本的に共通です。

目 参考

- カード発行システムの構成に関しては、システムを管理される方または美和ロック営業担当者までお問い合わせください。
- システムを構成する各機器の取扱については、セットアップマニュアルおよび各機器のマニュアルを参照してください。

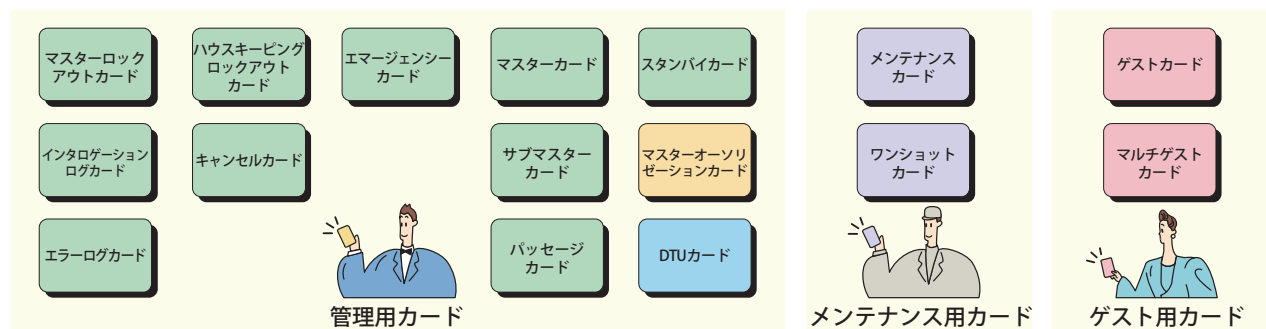
1.1 用語定義

本書で使用する用語について説明します。

用語	定義
ハードウェア	
PC 型カード発行制御部	本ソフトがインストールされている PC です。
USB 発行部	印字機能なしカード発行部 カードへのデータの読み込みと書き込みを行なう非接触スマートカードリーダーライターです。
CCU	ディスプレイ付印字機能なしカード発行部 ゲストカードを発行する、ディスプレイ付きの装置です。 CCU は、Curbside Check-in Utility の略称です。
SMCR	印字機能付スタッカ付カード発行部 印字機能とスタッカが付いた、カードへのデータの読み込みと書き込みを行なう装置です。 SMCR は、Stacker Motorized Card Reader/Writer の略称です。
MCR2	印字機能付スタッカなしカード発行部 印字機能の付いた、カードへのデータの読み込みと書き込みを行なう装置です。 MCR2 は、Motorized Card Reader/Writer 2 の略称です。
DTU	データ入力機 ホテルカードロックをメンテナンスするポータブル装置です。 DTU は、Data Transaction Utility の略称です。
DCR	卓上型カード発行部 カードへのデータの読み込みと書き込みを行なう装置です。 DCR は、Desktop Card Reader/Writer の略称です。
USB-BLE	BLE 登録リーダ BLE 通信で、スマートフォンにゲストカードの発行を行う装置です。 BLE とは Bluetooth Low Energy の略称です。

用語	定義
外部システム	
PMS	<p>ホテル管理システムです。ホテルの宿泊予約管理などを行なう宿泊管理システムです。</p> <p>PMS は、Property Management System の略称です。</p> <p>ALV3 システムとの連動については、システムを管理される方または美和ロック営業担当者までお問い合わせください。</p>
POS システム	<p>店舗で商品の販売情報を記録し、集計結果を在庫管理などに用いるシステムです。</p> <p>POS は、Point Of Sales の略称です。</p> <p>ALV3 システムとの連動については、システムを管理される方または美和ロック営業担当者までお問い合わせください。</p>
その他	
シーケンス	<p>スタッフが使用するカードに記録されている番号です。カードを紛失などで再発行した場合、新しいカードに記録されたシーケンスは新しい番号になります。カードロックはかざされたカードのシーケンスを読み取って記録しており、新しいカードのシーケンスを読み取って記録すると、紛失した古いシーケンスが記録されたカードでは解錠できなくなります。</p>
セカンドルーム	<p>ゲストカードを発行する際に入力するルーム番号（メインルーム）のほかに、同じカードで別のルームも解錠させたい場合に使用します。GU は 5 つまで設定できます。</p>
Mifare Classic 1K カード	<p>Mifare Classic 1K ゲストカードに使用します。（使用可能カード：GU・MT・OS・ST・GM1～4）</p>
Mifare Classic 4K カード	<p>Mifare Classic 4K 管理カードに使用します。（使用可能カード：EM・MS・SMS・HLO・MLO・CL・IR・EL・PS）</p>
Mifare Classic 1Kロイコリライトカード	<p>Mifare Classic 1K 印字・消去が可能な Mifare Classic 1K カードです。 印字のリライト回数は 50～70 回程度※です。 ※ ホテル様の運用により、回数は大きく異なる場合があります。</p>
Mifare Plus 2K カード	<p>Mifare Plus 2K ゲストカードに使用します。（使用可能カード：GU・MT・OS・ST） マルチゲストカード（GM1～4）では使用できません。</p>
Mifare Plus 4K カード	<p>Mifare Plus 4K 管理カードに使用します。（使用可能カード：EM・MS・SMS・HLO・MLO・CL・IR・EL・PS）</p>
スマートフォン	<p>ゲストカードに使用します。（使用カード：GU）</p>

1.2 カードの種類



カードの種類	カードの保持者	カード媒体	カードロックに対する機能
エマージェンシーカード (EM)	ホテル (マネージャ)	4K	災害時や非常時等に、ホテル内全てのロックを連続解錠状態にするカードです。連続解錠状態は、室内側のサムターンを回すことで復旧します。
マスターカード (MS)	ホテル (マネージャ)	4K	ホテル内すべてのロックを解錠することができるカードです。 ※ オーディットトレイル機能を搭載しているのでカードの解錠履歴を約 130 件保存できます。
サブマスターカード (SMS)	ホテル (マネージャ/メイド)	4K	ルーム範囲、時間範囲に従い、ロックを解錠できるカードです。 ※ オーディットトレイル機能を搭載しているのでカードの解錠履歴を約 130 件保存できます。
ハウスキーピングロックアウトカード (HLO)	ホテル (マネージャ)	4K	チェックアウト後にゲストが持ち帰ったカードを無効にするカードです。ロックアウト状態 (新しいゲスト系カードをかざすとロックアウト状態は解除されます。)
マスターロックアウトカード (MLO)	ホテル (マネージャ)	4K	使用中のすべてのカードを無効にするカードです。マスターロックアウト状態 (キャンセルカードを使用するとマスターロックアウト状態は解除されます。)
キャンセルカード (CL)	ホテル (マネージャ)	4K	ロックアウト、マスターロックアウト状態を解除するカードです。
インタロゲーションログカード (IR)	ホテル (マネージャ)	4K	カードロックに保存されている最大 600 件の操作履歴 (インタロゲーションログ) のうち、最新の 150 件のみを取得できるカードです。このカードをパソコンで読み込むことにより、パソコン上で操作履歴を確認することが可能です。(1 枚のカードで 1 部屋のみ)

カードの種類	カードの保持者	カード媒体	カードロックに対する機能
エラーログカード (EL)	ホテル (マネージャ)	4K	カードロックに保存されている最大 100 件のエラー履歴 (エラーログ) を全て取得できるカードです。このカードをパソコンで読み込むことにより、パソコン上で操作履歴を確認することが可能です。(1枚のカードで1部屋のみ)
パッセージカード (PS)	ホテル (マネージャ) & ゲスト	4K	特定の部屋を連続解錠状態にするためのカードです。時間貸しの宴会場等に利用します。 ※ ALV3JR / ALV3JT型では使用できません。
スタンバイカード (ST)	ホテル (マネージャ)	1K	停電等のトラブルでカード発行ができなくなった場合に、ゲストカードの代わりに渡すカードです。
メンテナンスカード (MT)	ホテル (メンテ業者)	1K	ルーム修繕等で、工事業者に渡すためのカードです。
ワンショットカード (OS)	ホテル (メンテ業者) & ゲスト	1K	指定したドアを 1 回だけ解錠が可能なカードです。チェックアウト後に客室内に忘れ物をしたゲストに発行します。
ゲストカード (GU)	ゲスト	1K/ スマートフォン	一般宿泊者用のカードです。発行時に設定された期間だけ使用が可能です。
マルチゲストカード (GM1 / GM2 / GM3 / GM4)	ゲスト	1Kのみ	複数のゲストルームを解錠することが可能なゲストカードです。修学旅行の先生が持つカード等に利用ができます。

オーソリゼーションカード (発行許可カード)

カードの種類	カードの保持者	カード媒体	カードロックに対する機能
マスターオーソリゼーションカード (MA)	ホテル (スタッフ)	4K	各種のカードを発行する権限を持つカードです。(発行許可カード)カード発行作業時には ID カードとして使用されることになり、使用の際には暗証番号が必要です。

※ カードロックには使用しません。

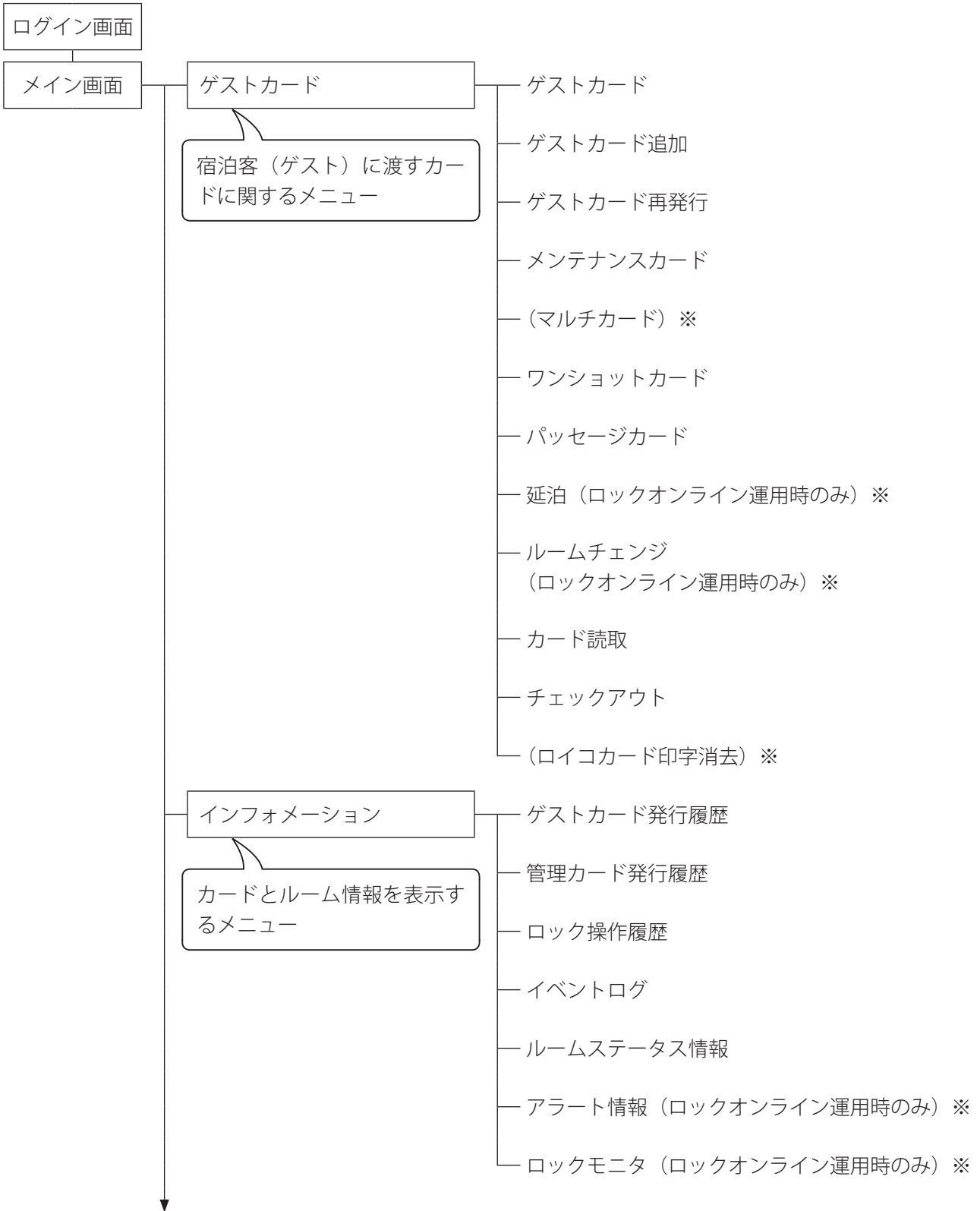
DTU カード

カードの種類	カードの保持者	カード媒体	カードロックに対する機能
DTU カード (DTU)	ホテル (マネージャ)	4K	カードロックのデータチェックや修正、履歴の収集をするために DTU を操作する際に使用します。(カードロックを DTU モードに切り替えます。)

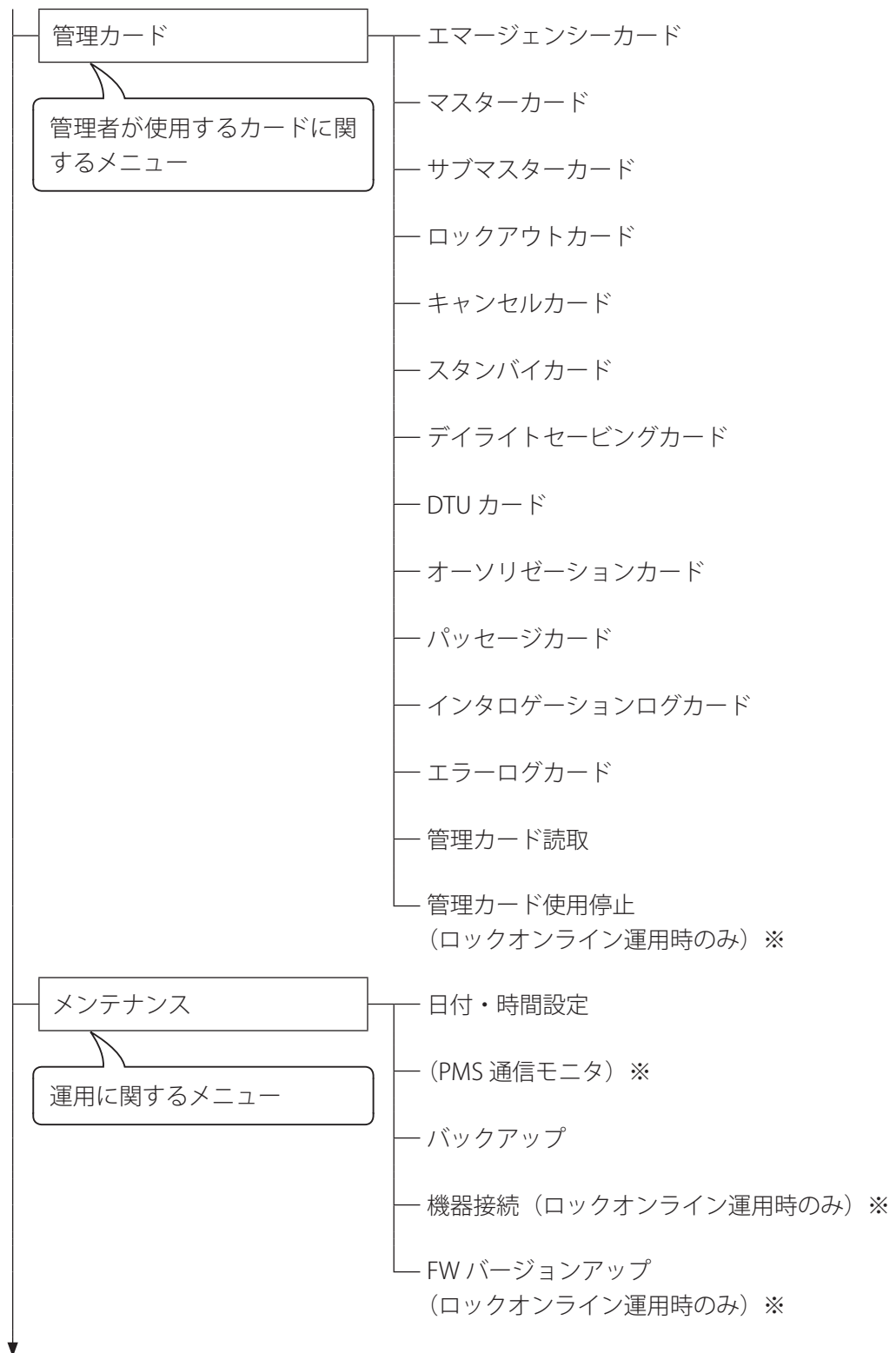
1.3 メニュー構成

本ソフトのメニュー構成は、以下の図のようになっています。

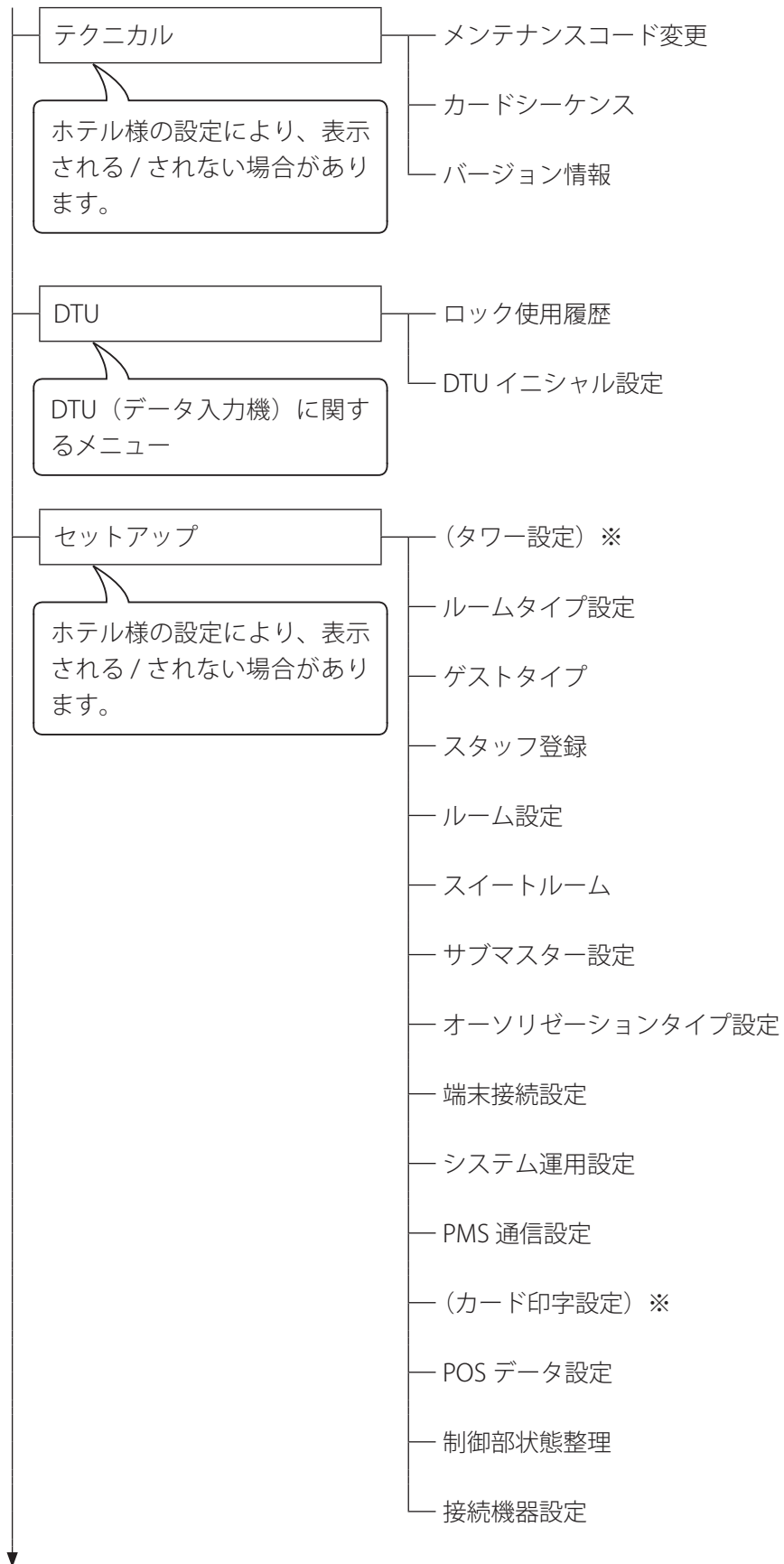
システムの設定や、使用される方（ログインされる方）の権限に応じて、表示されるメニューは異なります。



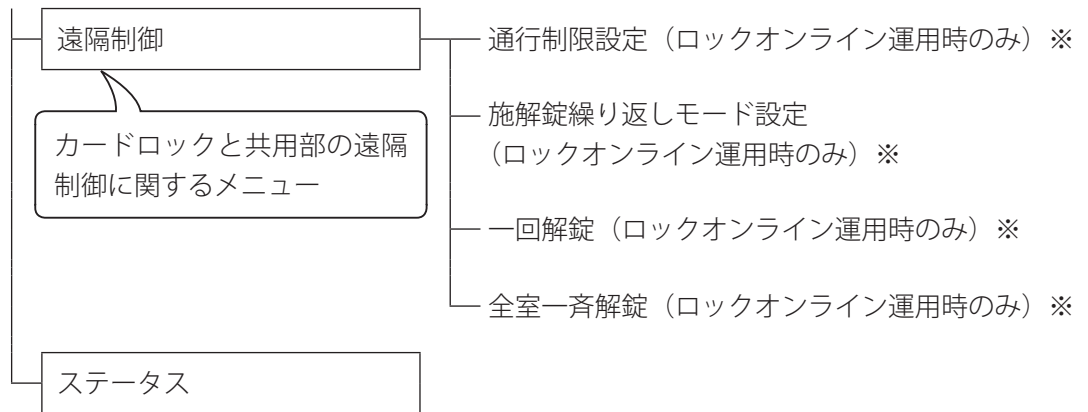
※ 初期状態（設定前）または設定によっては表示されません



※ 初期状態（設定前）または設定によっては表示されません



※ 初期状態（設定前）または設定によっては表示されません



※ 初期状態（設定前）または設定によっては表示されません

1.4 画面各部の説明

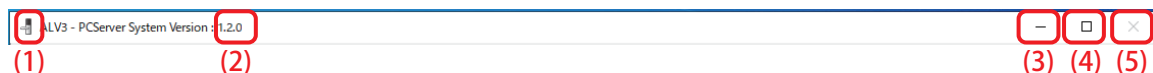
本ソフトの基本画面構成について、ゲストカード発行画面を例に説明します。

画面は「タイトルバー」「メニュー遷移バー」「メニュー」「サブメニュー」「各画面」「ステータスバー」の各パーツで構成されています。次ページから各パーツ毎に説明します。

The screenshot shows the MIWA software interface for guest card issuance. The window title is "ALV3 - PCServer System Version". The breadcrumb navigation is "MIWA > メインメニュー > ゲストカード > ゲストカード". The interface is divided into several sections:

- 1.4.1 タイトルバー**: The top window title bar.
- 1.4.2 メニュー遷移バー**: The breadcrumb navigation bar.
- 1.4.3 メニュー**: The main menu bar with buttons for "ゲストカード", "インフォメーション", "管理カード", "メンテナンス", "DTU", "セットアップ", and "遠隔制御".
- 1.4.4 サブメニュー**: A vertical sidebar on the left containing buttons for "ゲストカード", "ゲストカード追加", "ゲストカード再発行", "メンテナンスカード", "マルチカード", "ワンショットカード", "パッセージカード", "延泊", "ルームチェンジ", "カード読取", "チェックアウト", and "ロイコカード印字消去".
- 1.4.5 各画面**: The main content area for card issuance, containing fields for "タワー名称" (Ocean Tower), "ルーム番号", "ルーム名称", "ルームメモ", "キータイプ" (Card/Mobile), "チェックイン日時" (21/10/06 17:22), "チェックアウト日時" (21/10/07 10:00), "宿泊日数" (1), "発行枚数" (1), "ゲストタイプ" (REGULAR), "セカンドルーム番号", "POS情報", "発行端末" (T01), and checkboxes for "カード印字", "カード繰り出し", "シャットアウト", "プザー通知", and "デッドボルトオーバーライド". A "発行(F9)" button is at the bottom right.
- 1.4.6 ステータスバー**: The bottom status bar, including a "ログアウト" button, "PMS" logo, a network diagram, and system information: "C01 Manager 21/10/06 (水) 17:22:03".

1.4.1 タイトルバー



(1) アイコン

アイコンをクリックすると下図のようなサブメニューが表示されます。



(2) バージョン番号

本システム（カード発行制御ソフト）のバージョン番号を表示します。

(3) 最小化ボタン

ウィンドウを最小化します。

元に戻すには、Windows のタスクバーから再表示します。

(4) 最大化ボタン

ウィンドウを最大化します。

元に戻すには、最大化したウィンドウ右上の「元に戻す（縮小）」ボタンをクリックしてください。



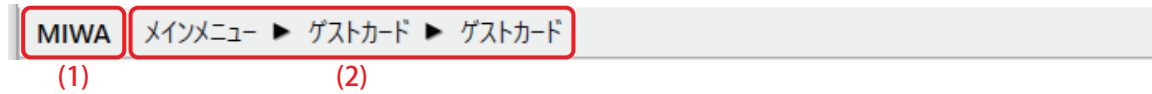
(5) 閉じるボタン

本ソフトでは使用できません。

本ソフトを閉じる（終了）するには「ログアウト」後に「シャットダウン」します。

詳細は『2 基本操作』を参照してください。

1.4.2 メニュー遷移バー

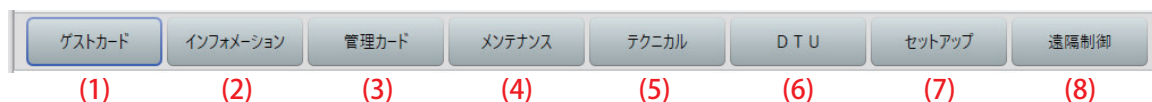


- (1) ホテル名称
本システムを運用するホテル名称を表示します。
表示するホテル名称はセットアップ時に設定します。
- (2) メニュー遷移表示
メニューおよびサブメニューを、選択した順に表示します。

📖 参考

- 本書ではメニュー選択手順をメニュー遷移バーに合わせて、以下のように表記します。
[メインメニュー] > [ゲストカード] > [ゲストカード]

1.4.3 メニュー



メニューです。いずれかのメニューを選択するとサブメニューが表示されます。
メニュー構成については『1.3 メニュー構成』を参照してください。

⚠️ 確認

- ログインするユーザーにより、表示されないメニューがあります

- (1) ゲストカード
宿泊客（ゲスト）が使用する様々なカードを発行するメニューです。
再発行、追加、読取、チェックアウトなども行います。
スマートフォンの発行もこちらから行います。
詳細は『3「ゲストカード」メニュー』を参照してください。
- (2) インフォメーション
本システムでのカード発行履歴や本システムのログ（記録）を参照するメニューです。
ルームの空き状態も参照できます。
詳細は『4「インフォメーション」メニュー』を参照してください。
- (3) 管理カード
ホテル従業員や管理者が使用するカードを発行するメニューです。
緊急時に使用するカードや全ルームを解錠できるカードなども発行できます。
詳細は『5「管理カード」メニュー』を参照してください。

(4) メンテナンス

本システムの設定や運用管理を行うメニューです。
時間設定、運用データのバックアップ、日毎のカード発行枚数参照などができます。
詳細は『6「メンテナンス」メニュー』を参照してください。

(5) テクニカル

本システムの保守を行うメニューです。
パスワードの変更などシステムの保守を行います。
詳細は『7「テクニカル」メニュー』を参照してください。

(6) DTU

「データ入力機 (DTU)」を使用するためのメニューです。
DTU の初期設定や、DTU から転送された「ロック使用履歴」が参照できます。
詳細は『8「DTU」メニュー』を参照してください。

(7) セットアップ

本システムの運用設定を行うメニューです。
ルームやスタッフなどホテルの情報を設定します。またシステムの構成を指定します。
詳細は『9「セットアップ」メニュー』および別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

(8) 遠隔制御

カードロックと共用部の遠隔制御を行うメニューです。
通行制限や施錠解除繰り返しモードの設定、解錠などを行います。
詳細は『10「遠隔制御」メニュー』を参照してください。

1.4.4 サブメニュー

「メニュー」をクリックすると、対応した「サブメニュー」が表示されます。メニュー構成については『1.3 メニュー構成』を参照してください。

※ 左図は [ゲストカード] メニューを選択した例です。

1.4.5 各画面

「ゲストカード」画面を例として説明します。

(1) 入力ボックス

数字や文字を入力する欄です。

(2) ラジオボタン

クリックすることで選択します。どれか1つを必ず選択します。複数選択は出来ません。

(3) 時刻

項目右の▲/▼をクリックすることで、時刻を設定します。

項目の時/分の部分を選択することにより、直接時刻を入力することも可能です。

(4) アップダウンコントロール

項目右の▲/▼をクリックすることで、数値を設定します。直接数値を入力することも可能です。

(5) カレンダー

年月日入力の右のアイコンをクリックすることによって、カレンダーを表示することができます。更にカレンダー内の日付をクリックすることで日付の指定が可能です。

項目の年/月/日の部分を選択することにより、直接時刻を入力することも可能です。

(6) プルダウンメニュー

項目右のVをクリックすることで、選択肢が表示されます。

(7) ✓ (チェック) ボックス

項目左の□をクリックすることにより、✓が表示され、項目内容が有効になります。

再度項目左の□をクリックすることにより、✓が消えて、項目内容が無効になります。

(8) 実行ボタン

クリックすると処理を実行したり、別画面に移動したりします。

ボタンに表示されている文字に (F5) 等が表示されている場合、対応するキーボードのファンクションキーを押すことによって、ボタンのマウスクリック時と同じ動作をします。

1.4.6 ステータスバー



(1) [ログアウト] ボタン

クリックすると表示中の機能を終了し、本ソフトからログアウトします。
詳細は『2.2.3 ログアウトする』を参照してください。

(2) サーバ非接続状態表示

ご使用の PC がクライアントに設定されていた場合、サーバに接続していないと表示されます。クライアント／サーバ構成での運用を行っている場合、ネットワーク障害、サーバの故障等が発生すると、クライアントの画面に「切断中」のメッセージが表示されます。その場合は速やかにサーバの状態を確認してください。

(3) PMS 接続状態表示

PMS (Property Management System)：ホテルの管理システムとの接続状態を表示します。PMS 接続されている場合は青いアイコン、切断されている場合はグレーのアイコン表示になります。グレーのアイコン表示の場合は、PMS との接続を確認してください。

参考

- PMS 接続状態正常時は左のアイコンで表示され、非接続状態または接続状態に異常がある場合は、右のアイコンが表示されます。

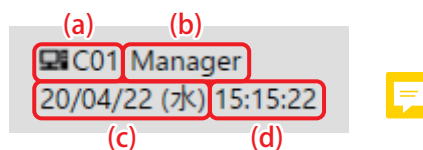


(4) [ステータス] ボタン

クリックするとステータス画面を表示します。詳細は『11 ステータス』を参照してください。

(5) 情報表示

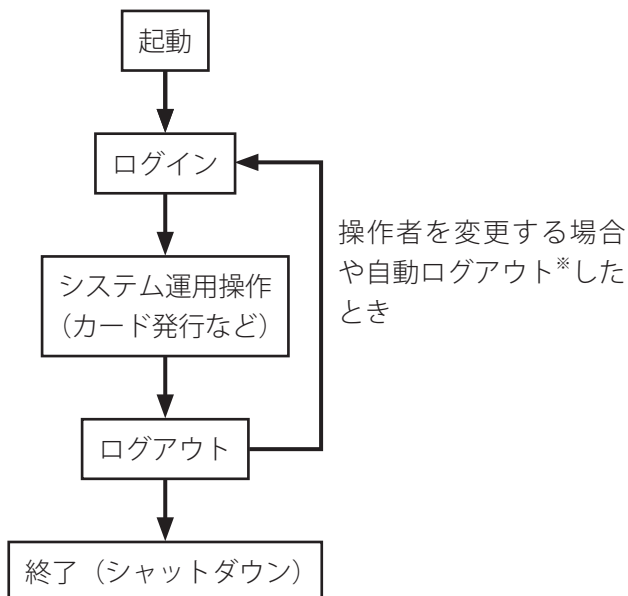
本ソフトの動作情報を表示します。



- (a) 自動制御部番号：セットアップで設定された、ご使用の PC に割り当てられた番号を表示します。
- (b) ログインスタッフ名称：ログインしているスタッフ名称を表示します。
- (c) システム日付：本システムの日付（曜日）を表示します。
- (d) システム時計：本システムのシステム時計を表示します。

2 基本操作

本ソフトの操作の流れは、以下ようになります。

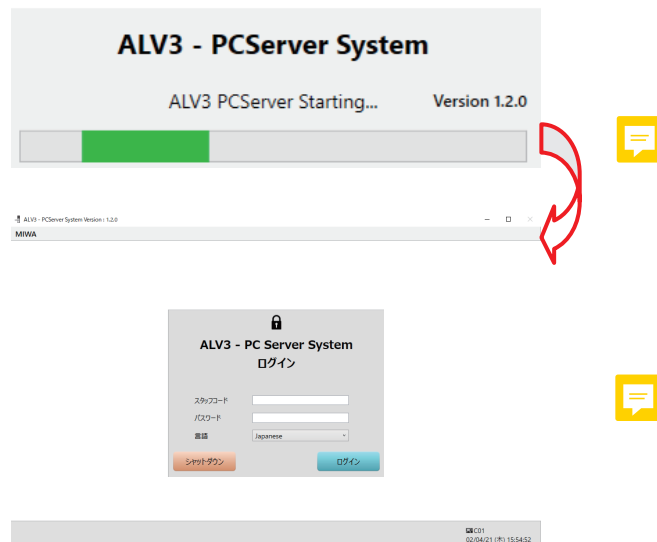


※ 本ソフトは一定時間操作がない場合、自動的にログアウトします。
ログアウトする時間は「セットアップ」メニューから設定できます。初期値は30分に設定されています。

2.1 起動と終了

2.1.1 起動

PC型カード発行制御部の電源を入れ、Windowsが起動すると自動的に本ソフトも起動します。本ソフトの起動が始まると、以下のプログレス・バーが表示され、本ソフトの起動が成功すると「ログイン画面」が表示されます。



※ プログレス・バーは処理が続く間、左端から右端への移動表示を繰り返します。

⚠ 注意

- 本ソフトは、Windowsのスタートアップに登録されています。スタートアップから削除すると自動起動しなくなりますので、削除しないでください。

シャットダウンした後の再起動など、**手動で起動**するには、次の2つの方法のうち、いずれかの方法で起動してください。

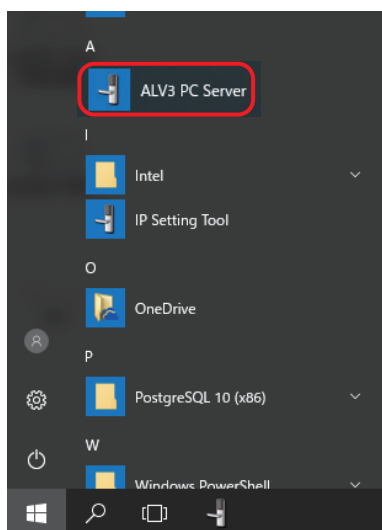
方法その1：ショートカットによる起動

デスクトップ画面にある本ソフトのショートカットアイコンをダブルクリックします。



方法その2：スタートメニューからの起動

Windowsのスタートメニュー（画面左下）から「ALV3 PC Server」を選択します。



2.1.2 終了（シャットダウン）

本ソフトを終了（シャットダウン）するには、ログイン画面から行います。

ログインしている場合は、「ログアウト」ボタンをクリックして、ログイン画面を表示させてください。

！ 確認

- 本ソフトを終了（シャットダウン）するには、シャットダウン権限が必要です。終了操作される方の権限を必ず確認してください。

📖 参考

- 設定により、ログイン画面での操作にはスタッフコード入力が必要な場合と、MA（マスターオーソリゼーションカード）が必要な場合の2通りあります。詳細は『2.2 ログインとログアウト』を参照してください。

1 ログイン画面から終了（シャットダウン）操作をする

- 1 スタッフコードを入力するか、マスターオーソリゼーションカード（MA）をカードリーダーに置きます。

※ 図はスタッフコード入力の場合です。

- 2 パスワードを入力します。
- 3 「シャットダウン」ボタンをクリックします。
- 4 本ソフトのウィンドウが全て閉じて終了します。



2.2 ログインとログアウト

本ソフトのログイン方法は、スタッフコードを入力する方法とマスターオーソリゼーションカード (MA) を使う方法の2つがあります。ログイン方法の設定は『9「セットアップ」メニュー』を参照してください。

ログイン画面の違い

スタッフコード入力によるログイン画面

ALV3 - PC Server System
ログイン

スタッフコード

パスワード

言語 Japanese

シャットダウン ログイン

マスターオーソリゼーションカード (MA) によるログイン画面

ALV3 - PC Server System
ログイン

パスワード

言語 Japanese

シャットダウン ログイン

初期（設定前）状態の場合は、ログイン画面は英語で表示されます。日本語表示に切り替える場合は [Language] 欄のプルダウンメニューから [Japanese] を選択してください。

ALV3 - PC Server System
Login

Staff Code

Password

Language English

Shutdown Japanese Login

ALV3 - PC Server System
ログイン

スタッフコード

パスワード

言語 Japanese

シャットダウン ログイン

⚠ 注意

- ログイン画面での表示言語選択は、一時的な設定となります。常時決まった言語での表示（英語または日本語）にするには、[セットアップ] > [システム運用設定] > [自機設定] タブ画面で行います。設定方法は『9「セットアップ」メニュー』を参照してください。

2.2.1 スタッフコードでログインする

1 ログインする

- 1 スタッフコード（6桁の数字）を入力します。
- 2 パスワード（4桁の数字）を入力します。
- 3 [ログイン] ボタンをクリックします。

- 4 ログインが成功すると、下のような「メインメニュー」画面が表示されます。



! 確認

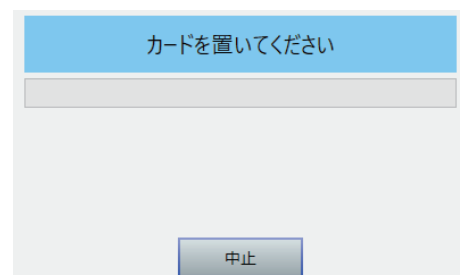
- ログインされる方の権限や設定によっては、表示画面は異なります。

2.2.2 マスターオーソリゼーションカード (MA) でログインする

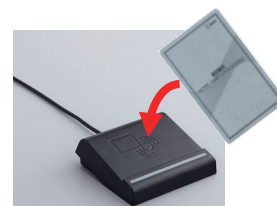
1 ログインする

- 1 パスワード（4桁の数字）を入力します。
- 2 [ログイン] ボタンをクリックします。

- 3 「カード読み込み画面」になり、「カードを置いてください（挿入してください）」というメッセージが表示されます。

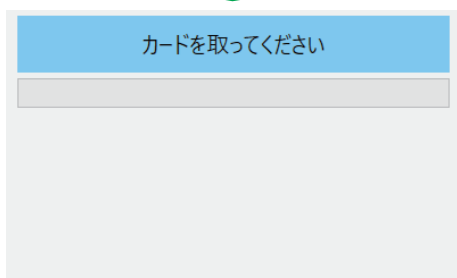
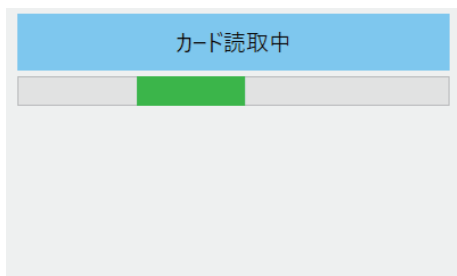


- 4 カード発行部にログインする人のマスターオーソリゼーションカード (MA) を置いて（挿入して）ください。

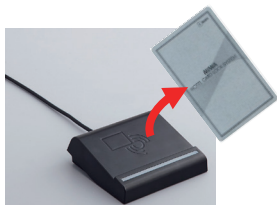


※ 写真は一例です

- 5 “カード読取中”のメッセージが表示され、その後“カードを取ってください”の表示に変わります。



- 6 カード発行部からマスターオーソリゼーションカード (MA) をとってください。



※ 写真は一例です



- カード読取で使用される「カード発行部」は、[セットアップ] > [システム運用設定] > [自機設定] タブ画面で、“発行制御部使用端末番号”で選択されている端末です。

- 7 ログインが成功すると、下のような「メインメニュー」画面が表示されます。



- ログインされる方の権限や設定によっては、表示されないメニュー項目もあります。

2.2.3 ログアウトする

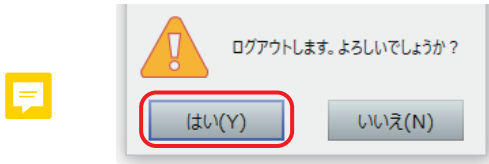
ログアウトは、スタッフコードでログインしていても、マスターオーソリゼーションカード (MA) でログインしていても同じ手順です。

1 ログアウトする

- 1 メインメニュー画面左下の [ログアウト] ボタンをクリックします。



- 2 確認のダイアログボックスが表示されますので、[はい (Y)] をクリックします。



- 3 ログアウトすると、ログイン画面が表示されます。

スタッフコード入力によるログイン画面



マスターオーソリゼーションカード (MA) によるログイン画面



2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）

本ソフトの主な目的は各種カードの発行です。ここではゲストカードの発行を例に、カード発行操作の流れを説明します。発行するカードの種類が異なっても主な操作方法は共通です。

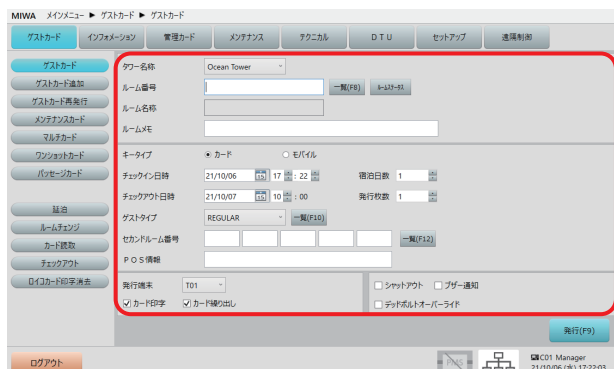
なお、カードの種類は『1.2 カードの種類』を参照してください。カード発行端末の種類については別冊の『セットアップマニュアル』を参照、もしくは美和ロック営業担当者までお問い合わせください。

1 カードまたはスマートフォンを発行する

- 1 メインメニューの [ゲストカード] をクリックし、サブメニューの [ゲストカード] をクリックします。



- 2 カードに書き込む情報を指定します。



！ 確認

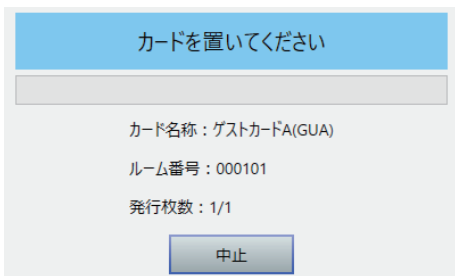
- 発行するカードの種類や、ログインされる方の権限およびシステムの設定によっては、指定できる内容が異なります。

- 3 [発行 (F9)] ボタンをクリックします。(キーボードの「F9」キーを押しても同じ操作になります。)

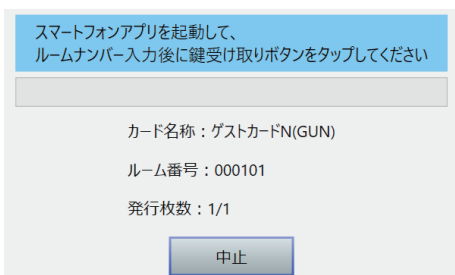


●カードの場合

- 4 発行するカード情報が表示され、“カードを置いてください（挿入してください）”というメッセージが表示されます。



スマートフォンの場合は、“スマートフォンアプリを起動してルームキー受け取りボタンをタップしてください”というメッセージが表示されます。



注意

- オンラインサーバと接続できていない状態でカードを発行しようとすると、以下のメッセージが表示されます。この状態で発行したカードはオンラインでの運用ができません。オンラインサーバと接続されていることを確認して、再度カード発行を行なってください。

オンラインサーバと通信できませんでした。

発行したキーデータはオンラインで操作できません。発行しますか？

はい(Y) いいえ(N)

- 5 カード発行部にカードを置いて（挿入して）ください。



※ 写真は一例です

スマートフォンにカードを発行する場合は、手順 10 に進みます。

注意

- 発行するカードに適していないタイプのカード媒体を使用するとエラーとなります。以下のようなエラーメッセージが表示されたときは、カードを取って「リトライ」ボタンをクリックして再度メッセージに従って操作するか、[中止] ボタンをクリックし、適したカード媒体を使用して最初から発行操作をしてください。

異なるカード媒体が使用されました

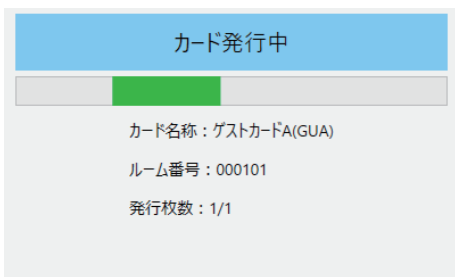
カード名称: ゲストカードA(GUA)

ルーム番号: 000101

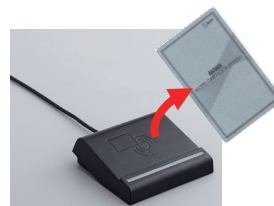
発行枚数: 1/1

中止 リトライ

6 “カード発行中”のメッセージが表示されます。



8 カード発行部からカードをとってください。



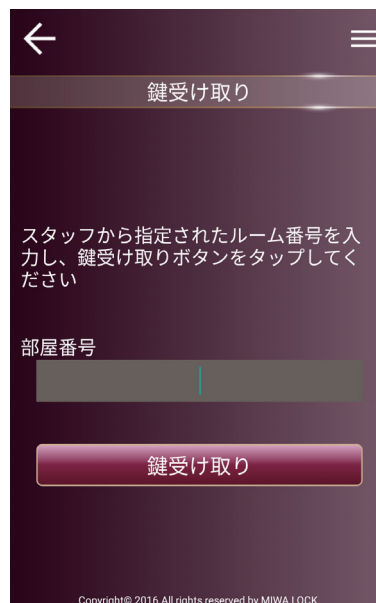
※ 写真は一例です

9 メッセージが消えて、カード発行が完了します。

●スマートフォンの場合

10 スマートフォンで「KEYMO ホテルカードロック (BLE)」を起動します。

11 ルーム番号を入力します。



12 USB-BLE の近くで、[鍵受け取り] ボタンをタップします。



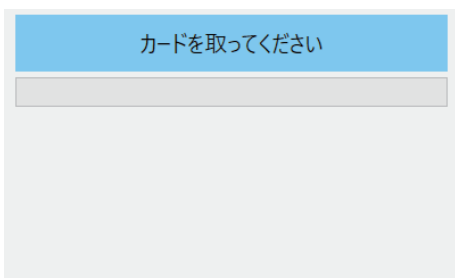
⚠ 注意

- カードを置くタイプのカード発行部の場合、カード発行中はカードを動かさないでください。カードを動かすとエラーが発生することがあります。

※ 写真は一例です

以下のようなエラーメッセージが表示されたときは、カードを取って [リトライ] ボタンをクリックして再度メッセージに従って操作するか、[中止] ボタンをクリックし、最初から発行操作をしてください。

7 “カードを取ってください”というメッセージが表示されます。



- 13 “鍵データの受信が完了するまで、しばらくお待ちください”というメッセージが表示されま



- 14 受信した鍵データの内容を確認してください。



画面はイメージです。

注意

- スマートフォンに発行した場合は鍵データが正しく受信できているか必ず確認してください。
- 「KEYMO ホテルカードロック (BLE)」はカードロックがALVBの場合のみ使用できます。

2.4 ファイル出力（本ソフト共通のファイル出力操作）

本ソフトでは設定内容などの一覧情報をファイルに出力することもできます。ここでは、[インフォメーション] メニューにある [ゲストカード発行履歴] 一覧を例に、ファイル出力の基本的な操作を説明します。

出力するデータが異なっても、主な操作方法は共通です。

なお、ファイルは CSV 形式で出力されます。

！ 確認

- 出力できるデータは表示させたとき、画面に [出力 (F7)] ボタンが表示されるデータです。 [出力 (F7)] ボタンが表示されないデータは出力できません。

1 出力するデータを表示して [出力 (F7)] ボタンをクリックする

- 1 メインメニューの [インフォメーション] をクリックし、サブメニューの [ゲストカード発行履歴] をクリックします。



- 2 ゲストカードの発行履歴を表示したいルームを指定して「検索 (F9)」ボタンをクリックすると発行履歴が表示されます。（詳細は『4.1 ゲストカード発行履歴』を参照してください。）



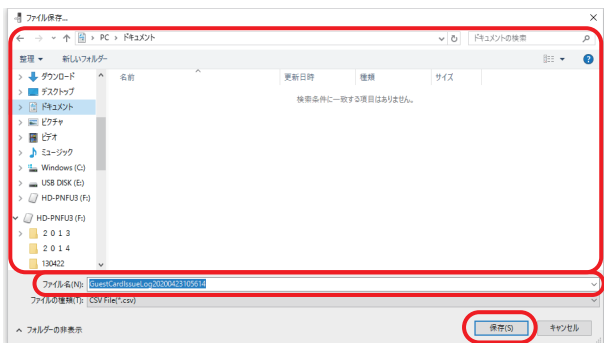
- 3 一覧が表示された状態で「出力 (F7)」ボタンをクリックします。（キーボードの「F7」キーを押しても同じ操作になります。）



- 4 次の「ファイル保存・・・」ダイアログが表示されます。

2 ファイルの保存先を指定して保存する

- 1 ファイルの保存先とファイル名を指定して「保存」ボタンをクリックします。



- 2 確認メッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



- 3 保存完了です。

！ 確認

- ファイルに保存されたデータは、カンマ区切り（“,”）の CSV 形式になっています。閲覧には Microsoft Excel 等を使用してください。（文字コードは UTF-8 を使用しています。Windows 10 のメモ帳等を使用して閲覧する場合は、文字コードを UTF-8 としてください。）

	A	B	C	D
1	*** ゲストカード発行履歴 ***			2020/04/23
2	タワー名称 : Ocean Tower			
3	ルーム番号 : 00101-			
4	カード種別 :			
5	スタッフコード :			
6	発行日時 : -			
7				
8	'発行日時'	'ルーム番号'	'セカンド'	'発行種別'
9	'20/04/22'	'000101'	'000101'	'新規発行'
10	'20/04/03'	'000101'	'000101'	'新規発行'
11	'20/04/03'	'000101'	'000101'	'新規発行'

Microsoft Excel で開いた例（イメージ）

3 「ゲストカード」メニュー

メインメニューの [ゲストカード] ボタンをクリックすると、サブメニューが表示されます。



！ 確認

● ※のサブメニューは、設定により表示されない場合があります。

- **ゲストカード**
ゲストカード（宿泊客が使用するカード）を発行します。
スマートフォンの発行も可能です。
- **ゲストカード追加**
発行済みのゲストカードと同じカードを追加発行します。
同室者に渡す場合等に使用するカードです。
スマートフォンの発行も可能です。
- **ゲストカード再発行（※）**
ゲストカードを発行済みのルームに対して、新たなゲストカードを発行します。
発行済みのカードを紛失した場合等に使用します。
カードを再発行すると、以前に発行したカードは使用不可となります。
スマートフォンの発行も可能です。
- **メンテナンスカード**
メンテナンスカード（修理業者等に発行する時間貸し用カード）を発行します。

-
- **マルチカード (※)**
マルチゲストカード（複数のルーム番号を指定したカード：団体カードの場合は併せて個別カード）を発行します。
マルチゲストカードは、グループリーダー（引率の教師など）に渡します。
個別カードは、使用する個人（学生など）に渡します。
 - **ワンショットカード**
ワンショットカード（1回のみ入室可能なカード）を発行します。
忘れ物をした宿泊客などに渡します。
 - **パッセージカード**
パッセージカード（連続解錠状態にするカード）を発行します。本カードは4Kカード（管理カードに使用するカード）を使用します。
 - **延泊 (※)**
チェックアウト日時を変更して、宿泊数を延ばします。
 - **ルームチェンジ (※)**
部屋を変更する設定をします。
 - **カード読取**
カードを読み取り、カードに記録されている内容を表示します。
 - **チェックアウト**
ゲストカード発行済みのルームを空き室状態にします。カード情報の消去も併せて行うことができます。
 - **ロイコカード印字消去 (※)**
※対応カードはMifare Classic 1K ロイコリライトカードのみです。
ロイコリライトカードの印字を消去します。データは消去しません。
(データも消去する場合は、別途カードチェックアウトを実施します。詳細は『3.11 チェックアウト(ルームを空き状態にする)』を参照してください。)
-

3.1 ゲストカード（宿泊客が使用するカード・スマートフォンの発行）

解錠可能な「ルーム番号」と「チェックイン・チェックアウト日時」などを指定して、宿泊客に渡すゲストカードを発行します。

1枚のゲストカードで複数の部屋を解錠可能にすることもできます。また、ゲストカードは1度に複数枚発行することもできます。

スマートフォンに発行することもできます。

※スマートフォンはゲストカード（Mifare Classic 1K/Mifare Plus 2K カード）と同等の扱いとなります。

1 「ゲストカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [ゲストカード] をクリックし、サブメニューの [ゲストカード] をクリックして「ゲストカード」画面を表示させます。

MIWA メインメニュー ▶ ゲストカード ▶ ゲストカード

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

ゲストカード

ゲストカード追加
ゲストカード再発行
メンテナンスカード
マルチカード
ワンショットカード
パッセージカード

延泊
ルームチェンジ
カード読取
チェックアウト
ロイコカード印字消去

タワー名称 Ocean Tower

ルーム番号 [] 一覧(F8) 一覧(F9)

ルーム名称 []

ルームメモ []

キータイプ カード モバイル

チェックイン日時 21/10/06 15:17 : 22 宿泊日数 1

チェックアウト日時 21/10/07 15:10 : 00 発行枚数 1

ゲストタイプ REGULAR 一覧(F10)

セカンドルーム番号 [] [] [] [] 一覧(F12)

POS情報 []

発行端末 T01

カード印字 カード繰り出し

シャットアウト プザー通知
 テッドポルトオーバーライド

発行(F9)

ログアウト PMS C01 Manager 21/10/06 (水) 17:22:03

参考

- ゲストカードに指定する情報は設定に大きく関連しています。ゲストカードの設定は [セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブで行います。詳細は別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

2 ゲストカード情報を指定します。

1 「ゲストカード」画面でゲストカード情報を指定します。

The screenshot shows a web form for registering a guest card. The fields are numbered as follows:

- (1) タワー名称 ※ (Tower Name)
- (2) ルーム番号 (Room Number)
- (3) ルーム名称 ※ (Room Name)
- (4) ルームメモ (Room Memo)
- (5) キータイプ (Key Type) with radio buttons for Card and Mobile
- (6) チェックイン日時 (Check-in Date/Time)
- (7) 宿泊日数 (Stay Duration)
- (8) チェックアウト日時 (Check-out Date/Time)
- (9) 発行枚数 (Number of Cards Issued)
- (10) ゲストタイプ ※ (Guest Type)
- (11) セカンドルーム番号 ※ (Second Room Number)
- (12) POS情報 ※ (POS Information)
- (13) 発行端末 (Issuance Terminal)
- (14) カード印字 ※ (Card Printing)
- (15) カード繰り出し ※ (Card Dispensing)
- (16) シャットアウト (Shut Out)
- (17) ブザー通知 (Buzzer Notification)
- (18) デッドボルトオーバーライド ※ (Deadbolt Override)

！ 確認

● ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

(1) タワー名称※

ゲストカードを発行する部屋のタワー（棟）を選択します。
タワー管理をしていない場合、この項目は表示されません。

(2) ルーム番号

ゲストカードを発行するルーム番号を指定します。
ルーム番号は最大6桁の数字で、タワー管理をしている場合は最大5桁の数字です。
1枚のゲストカードに最大5部屋のセカンドルームを指定することができます。(1Kカード:5部屋まで)
また、複数のルームを指定して一括発行することができます。

！ 確認

● ルーム番号を一括発行する場合は、「ルーム名称」と「セカンドルーム番号」は非表示となります。
「セカンドルーム番号」を指定することはできません。

ルーム番号を指定するには3つの方法があります。

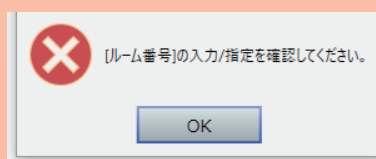
ルーム番号指定方法 1. 入力ボックスに、直接入力する。

数字キーでルーム番号を入力します。



！ 確認

- 設定のないルーム番号を指定するなど誤ったルーム番号を入力すると、以下のエラーメッセージが表示されます。



[OK] ボタンをクリックして、正しいルーム番号を再入力してください。

📖 参考

- 複数のルーム番号を指定するときは、以下の方法で入力してください。
カンマ区切りで指定する。

例) 「101」「102」「103」を指定する場合

“101,102,103” とルーム番号の間にカンマを入れて入力します。

6桁（5桁）に満たない数字で入力しても、上位桁に自動的に“0”が補われます。

ハイフンで範囲指定する。

例) 「101」と「201」から「205」を指定する場合

“101,201-205” と範囲で指定するルーム番号の間にハイフンを入れて入力します。

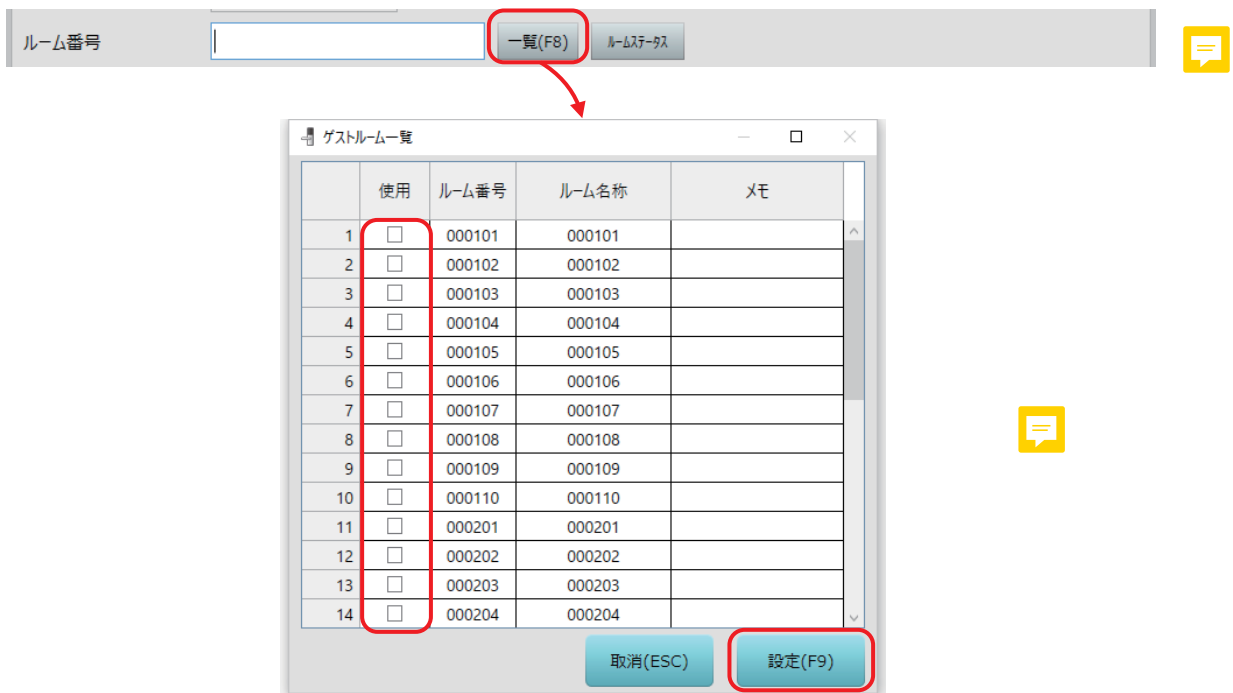
範囲内に存在しないルーム番号があっても自動的に除外されて登録されます。

1枚のゲストカードに最大5部屋のセカンドルームを指定することができます。（1Kカード:5部屋まで）

また、複数のルームを指定して一括発行することができます。

ルーム番号指定方法 2. [一覧 (F8)] ボタンをクリックして「ゲストルーム一覧」から指定する。

- 1 [一覧 (F8)] ボタンをクリックします。
- 2 表示された「ゲストルーム一覧」で、指定するルーム番号のチェックボックスにチェックをいれます。複数選択も可能です。
- 3 [設定 (F9)] ボタンをクリックするとルーム番号が指定され、「ゲストルーム一覧」が閉じます。



ルーム番号指定方法 3. 「ルームステータス」ボタンをクリックして「ルームステータス」画面から指定する。

- 1 「ルームステータス」ボタンをクリックします。
- 2 表示された「ルームステータス」画面で、「カード発行なし」状態のルーム番号を選んで、ダブルクリックします。（タワー管理されている場合は、先にタワーを選択します）
- 3 「ルームステータス」画面が閉じて、ダブルクリックしたルーム番号が指定されます。

ルーム番号 [] 一覧(F8) **ルームステータス**

ルームステータス

タワー名称: Ocean Tower

表示開始日時: 20/04/23 12:41

表示終了日時: 20/04/24 10:00

カード発行なし
 カード発行あり
 カード発行あり (指定日以降)

000101	000102	000103	000104	000105	000106	000107	000108	000109	000110	000201	000202	000203	000204	000205	000206	000207	000208	000209
--------	--------	---------------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

	ルームタイプ	チェックイン日時	チェックアウト日時	カード種別	発行枚数	発行スタッフコード	発行日時
1	GUEST	20/04/03 14:49	20/04/04 10:00	GU	1	101001	20/04/03 14:49
2	GUEST	20/04/22 16:25	20/04/23 10:00	GU	1	101001	20/04/22 16:31
3	GUEST	20/04/23 12:40	20/04/24 10:00	GM1	1	101001	20/04/23 12:40

ルーム番号: 000101 戻る(ESC) 検索(F9)

参考

- 「ルームステータス」画面からは、ルーム番号の複数指定はできません。
- ルームステータスで「カード発行あり」となっているルーム番号はダブルクリックしても指定できません。
- ルームステータスが「カード発行あり (指定日以降)」となっているルーム番号の場合、選択は可能ですが、カード発行時に発行済みのカードとチェックイン日時 / チェックアウト日時が重ならないようにする必要があります。

(3) ルーム名称※

ルーム番号を指定すると、設定してある「ルーム名称」が表示されます。

確認

- ルーム番号を複数指定した場合は、「ルーム名称」は非表示となります。
- 「ルーム名称」を表示しない設定になっている場合も非表示となります。

(4) ルームメモ

ルームの特徴や注意事項など、メモを記入することができます。

記入して発行すると次回、同じルーム番号のカード発行時（ルーム番号を入力したとき）に記入した内容が表示されます。

※ メインルームが1部屋の場合のみ表示されます。

(5) キータイプ

発行するゲストカードのタイプを選択します。

カード：ゲストカード（Mifare Classic 1K/Mifare Plus 2K カード）、モバイル：ゲストカード（スマートフォン）のいずれかを選択します。

カードタイプにより、指定できる「セカンドルーム」の数が異なります。GUは5室まで指定できます。また、ゲストカード（スマートフォン）はPOS情報の書き込みができません。



参考

- カード種類の詳細は『1.2 カードの種類』を参照してください。

(6) チェックイン日時

発行するゲストカードが使用可能になる日付と時刻を指定します。

デフォルト表示は設定により、現在時刻、設定時間、前回入力値のいずれかが表示されます。



確認

- デフォルト表示の設定は、[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で選択・指定することができます。デフォルト表示を変更する場合は、システム管理者にお問い合わせください。

(7) 宿泊日数

宿泊日数を指定します。



参考

- 宿泊日数を指定すると、次項の「チェックアウト日時」が自動的に変更されます。

(8) チェックアウト日時

発行したゲストカードが無効になる日付と時刻を指定します。

デフォルト表示は設定により、現在時刻、設定時間、前回入力値のいずれかが表示されます。



確認

- デフォルト表示の設定は、[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で選択・指定することができます。デフォルト表示を変更する場合は、システム管理者にお問い合わせください。

(9) 発行枚数

発行するゲストカードの枚数を指定します。1 部屋につき最大 255 枚まで指定できます。

(10) ゲストタイプ※

ゲストタイプとは、あらかじめ登録されたスペシャルルーム（プール、フィットネスルーム等）と組み合わせた宿泊タイプ設定のことです。

また、スペシャルルームを個別または全てを一括で選択することも可能です。「一覧 (F10)」ボタンをクリックして、「スペシャルルーム一覧」から選択してください。

ゲストタイプ (a) REGULAR 一覧(F10) (b)

セカンドルーム番号

POS情報

発行端末 T01

カード印字 カード繰り出し

スペシャルルーム一覧

ゲストタイプ REGULAR

(c) 全て

	使用	番号	スペシャルルーム名称
1	<input checked="" type="checkbox"/>	11	Gym
2	<input checked="" type="checkbox"/>	12	Pool
3	<input checked="" type="checkbox"/>	13	Business Center
4	<input checked="" type="checkbox"/>	14	Club Lounge
5	<input checked="" type="checkbox"/>	15	Spa

(d)

(e) 設定(F9)

発行(F9)

Manager (木) 11:41:29

デフォルト 取消(ESC) 設定(F9)

- (a) ゲストタイプ選択：設定されているゲストタイプを選択します。
- (b) [一覧 (F10)] ボタン：「スペシャルルーム一覧」を表示します。
- (c) 一括選択チェックボックス：全てのスペシャルルームを選択する場合は、ここをクリックします。
- (d) 個別選択チェックボックス：個別にスペシャルルームを選択する場合は、ここをクリックします。
- (e) [設定 (F9)] ボタン：スペシャルルームの選択が完了したら、クリックして「スペシャルルーム一覧」を閉じます。

! 確認

- ゲストタイプの項目は設定により表示されない場合もあります。表示されるのは [セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で、“ゲストカードでスペシャルルームを使用する” にチェックを入れてある場合です。
- ゲストタイプの設定は [セットアップ] > [ゲストタイプ] で設定できます。
- スペシャルルームは [セットアップ] > [ルームタイプ設定] で設定できます。



確認

- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者にお問い合わせください。

(11) セカンドルーム番号※

メインとなるルーム番号以外に、解錠を可能にするルーム番号を指定します。

カードタイプにより指定できるセカンドルームの数が異なります。GUは5室まで指定できます。また、メインとなるルーム番号を複数指定した場合はグレーアウトし、指定ができません。



確認

- セカンドルーム番号の項目は設定により表示されない場合もあります。表示されるのは[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で、“ゲストカードでセカンドルームを使用する”にチェックを入れた場合です。
- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者にお問い合わせください。

(12) POS 情報※

ゲストカードに POS データを書きこむように設定されている場合は、このテキストボックスに設定された POS 情報が表示されます。



確認

- POS 情報の設定は [セットアップ] > [POS データ設定] で設定します。
- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者または美和ロック営業担当者にお問い合わせください。

(13) 発行端末

ゲストカード発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

カード発行部が MCR2、SMCR の場合は、ロイコリライトカードへの印字が可能です。

(14) カード印字※

※対応カードは Mifare Classic 1K ロイコリライトカードのみです。

MCR2、SMCR に設定されている端末を選択すると表示されます。チェックをつけるとゲストカード発行時、カードにルーム番号や宿泊期間などを印字します。

(15) カード繰り出し※

SMCR に設定されている端末を選択すると表示されます。チェックをつけるとゲストカード発行時、カード繰り出しをします。

(16) シャットアウト

チェックをつけると、発行するゲストカードの有効期間中は指定したルーム番号に対して以下のカードの使用を禁止することができます。

- サブマスターカード（SMS）
- メンテナンスカード（MT）
- ハウスキーピングロックアウトカード（HLO）
- マスターロックアウトカード（MLO）
- キャンセルカード（CL）
- デイライトセービングカード（DS）
- スタンバイカード（ST）
- パッセージカード（PS）
- ワンショットカード（OS）

 **参考**

- カード種類の詳細は『1.2 カードの種類』を参照してください。

(17) ブザー通知

チェックをつけると、発行したゲストカード使用時、ロックがブザー音を鳴らします。

(18) デッドボルトオーバーライド※

チェックをつけると、発行したゲストカードはデッドボルト（カンヌキ）が突出しているダブルロック状態でも解錠することが可能になります。

 **確認**

- デッドボルトオーバーライドの項目は設定により指定できない場合もあります。表示されるのは [セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で、“ゲストカード発行画面でデッドボルトオーバーライドの設定を可能とする”にチェックを入れた場合です。
- デフォルトでチェックを入れた状態で表示させるには、上記に加え、[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で、“ゲストカードでデッドボルトオーバーライドを付加する”にチェックを入れた場合です。
- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者にお問い合わせください。

3 「ゲストカード」を発行します。

- 1 発行する「ゲストカード」の内容指定が完了したら、[発行 (F9)] ボタンをクリックしてゲストカードを発行します。

The screenshot shows the MIWA system interface for issuing a guest card. The interface includes a navigation menu on the left with options like 'ゲストカード', 'ゲストカード追加', 'ゲストカード再発行', etc. The main area contains a form with the following fields:

- タワー名称: Ocean Tower
- ルーム番号: 00101
- ルーム名称: 000101
- ルームメモ: [Empty]
- キータイプ: カード モバイル
- チェックイン日時: 21/10/06 17:22
- チェックアウト日時: 21/10/07 10:00
- 宿泊日数: 1
- 発行枚数: 1
- ゲストタイプ: REGULAR
- セカンドルーム番号: [Empty]
- POS情報: 0001012110061722211007100001
- 発行端末: T01
- 発行オプション: カード印字, カード繰り出し, シャットアウト, プザー通知, デッドボルトオーバーライド

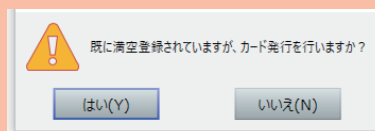
A red box highlights the '発行(F9)' button at the bottom right of the form.

参考

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

確認

- [発行 (F9)] ボタンをクリック時、指定したルーム番号に既にカード発行情報がある場合、以下の注意メッセージが表示されます。再度指定し直す場合は、[いいえ (N)] をクリックして戻るか、発行しても良い場合は [はい (Y)] をクリックして発行操作を継続してください。（設定変更により、非表示にできません。）



3.2 ゲストカード追加（宿泊客が使用するカード・スマートフォンの追加発行）

ゲストカード追加発行は、あとから到着した同室者等にゲストカードを発行する機能です。追加発行されたゲストカードは、先に発行済みのゲストカードと同じように使用できます。

スマートフォンに発行することもできます。

※スマートフォンはゲストカード（Mifare Classic 1K/Mifare Plus 2K カード）と同等の扱いとなります。

1 「ゲストカード追加」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「ゲストカード」をクリックし、サブメニューの「ゲストカード追加」をクリックして「ゲストカード追加」画面を表示させます。

The screenshot shows the 'MIWA' system interface for adding a guest card. The breadcrumb path is 'MIWA > メインメニュー > ゲストカード > ゲストカード追加'. The top navigation bar includes buttons for 'ゲストカード', 'インフォメーション', '管理カード', 'メンテナンス', 'テクニカル', 'DTU', 'セットアップ', and '遠隔制御'. The left sidebar contains buttons for 'ゲストカード', 'ゲストカード追加', 'ゲストカード再発行', 'メンテナンスカード', 'マルチカード', 'ワンショットカード', 'パスワードカード', '延泊', 'ルームチェンジ', 'カード読取', 'チェックアウト', and 'ロイocard印字消去'. The main form area is divided into sections: 'カード種別' (Card Type), 'タワー名称' (Tower Name) set to 'Ocean Tower', 'ルーム番号' (Room Number) with a highlighted yellow input field, 'キータイプ' (Key Type) with radio buttons for 'カード' (Card) and 'モバイル' (Mobile), 'チェックイン日時' (Check-in Date/Time) set to 21/10/06 17:23, '宿泊日数' (Stay Duration) set to 1, 'チェックアウト日時' (Check-out Date/Time) set to 21/10/07 10:00, '発行枚数' (Number of Cards) set to 1, 'ゲストタイプ' (Guest Type) set to 'REGULAR', 'セカンドルーム番号' (Second Room Number) with a highlighted yellow input field, and 'P O S 情報' (POS Information). The bottom section includes '発行端末' (Issuance Terminal) set to 'T01', checkboxes for 'カード印字' (Card Printing) and 'カード繰り出し' (Card Dispensing), and checkboxes for 'シャットアウト' (Shut Out), 'ブザー通知' (Buzzer Notification), and 'デッドボルトオーバーライド' (Deadbolt Override). A '発行(F9)' button is located at the bottom right. The status bar at the bottom shows 'ログアウト', 'PIN5', a tree icon, and 'C01 Manager 21/10/06 (水) 17:23:04'.

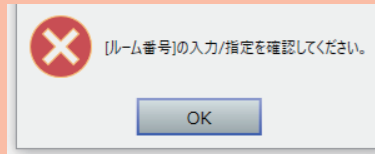
2 追加発行するルーム番号を指定します。

- 1 ゲストカードを追加発行するルーム番号を数字キーで入力して指定します。タワー管理をされている場合は、先にタワーを指定してください。

This close-up screenshot focuses on the 'タワー名称' (Tower Name) and 'ルーム番号' (Room Number) fields. The 'タワー名称' dropdown menu is set to 'Ocean Tower'. The 'ルーム番号' field consists of a highlighted yellow input box followed by a secondary empty input box. The 'カード種別' (Card Type) field is visible above the tower name field.

！ 確認

- 発行済みゲストカードがないルーム番号を指定するなど誤ったルーム番号を入力すると、以下のエラーメッセージが表示されます。



[OK] ボタンをクリックして、正しいルーム番号を再入力してください。

📖 参考

- ゲストカードの発行状況の確認方法は『4「インフォメーション」メニュー』を参照してください。

2 ルーム番号を指定すると、発行済みのゲストカード情報が表示されます。



！ 確認

- 期間が重複していないゲストカードが発行済みのルームの場合や、マルチカード発行済みの場合など、指定したルーム番号で発行したカードが複数ある場合は、どのカードを追加発行するか、選択する必要があります。次頁の『発行済みゲストカードが複数存在する場合』をご参照ください。

📖 参考

- カード情報の詳細は『3.1 ゲストカード（宿泊客が使用するカード・スマートフォンの発行）』を参照してください。
- マルチカードについては『3.5 マルチカード（複数のルーム番号を指定したカード）の発行』を参照してください。

3 追加のゲストカードを発行します。

- 1 [発行 (F9)] ボタンをクリックして追加のゲストカードを発行します。

発行端末 T01

シャットアウト プザー通知

デッドボルトオーバーライド

発行(F9)

参考

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

発行済みゲストカードが複数存在する場合

同じルーム番号で発行済みゲストカードが複数存在する場合には、次の2つがあります。

- (1) 期間が重複していないゲストカードが発行されている。
- (2) マルチカードが発行されている。
それぞれ、追加発行する場合には複数存在するカードのうち、どの条件のカードを追加発行するか選択する必要があります。

(1) 期間が重複していないゲストカードが発行済みの場合

期間が重複していないゲストカード発行済みルーム番号を指定した場合、画面右上に“情報選択”の文字と情報数および [<<]、[>>] ボタンが表示されます。

カード種別:

タワー名称:

ルーム番号:

情報選択: [<<] [>>]

キータイプ: カード モバイル

チェックイン日時: : 宿泊日数:

チェックアウト日時: : 発行枚数:

ゲストタイプ:

セカンドルーム番号:

P O S 情報:

発行端末:

カード印字 カード繰り出し

シャットアウト プザー通知

デッドボルトオーバーライド

- 1 初期表示は発効日が一番新しいカードの内容が表示されます。
- 2 追加カードを発行する場合は、[<<]、[>>] ボタンで、追加発行したい発行済みのゲストカード情報を表示させてから、発行します。

(2) マルチカードが発行済みの場合

マルチカード発行済みルーム番号を指定した場合、画面右上に「マルチカード」か「個別カード」かを選択するラジオボタンが表示されます。

The screenshot shows a form for issuing a card. The 'カード種別' (Card Type) is 'マルチカード1(GM1)'. The 'タワー名称' (Tower Name) is 'Ocean Tower'. The 'ルーム番号' (Room Number) is '00101' and the 'ルーム範囲' (Room Range) is '00101,00102,00103,00104'. The 'マルチカード' radio button is selected and circled in red. Other fields include 'チェックイン日時' (Check-in Date/Time) '20/04/23 13:03', 'チェックアウト日時' (Check-out Date/Time) '20/04/24 10:00', '宿泊日数' (Stay Days) '1', '発行枚数' (Number of Copies) '1', 'ゲストタイプ' (Guest Type) 'REGULAR', 'POS情報' (POS Information) '0001012004231303200424100001', and '発行端末' (Issuance Terminal) 'T01'. There are also checkboxes for 'シャットアウト' (Shutdown), 'プザー通知' (Pusher Notification), and 'デッドポルトオーバーライド' (Dead Port Override).

- 1 初期表示はマルチカードを選択した状態が表示されます。マルチカードを追加発行する場合は、このままカード情報を確認してカードを発行してください。
- 2 個別カードを追加発行する場合は、「個別カード」ラジオボタンをクリックして、個別カードを発行するルーム番号を「ルーム範囲」ボックスに入力して指定して発行します。

The screenshot shows the same form as above, but with 'ゲストカード (GU)' selected for 'カード種別'. The 'マルチカード' radio button is now unselected, and the '個別カード' radio button is selected and circled in red. The 'ルーム範囲' field is also circled in red and is currently empty.

参考

- マルチカードについては『3.5 マルチカード（複数のルーム番号を指定したカード）の発行』を参照してください。
- 1部屋だけ指定する場合は、範囲の左欄に入力して指定します。

3.3 ゲストカード再発行（宿泊客が使用するカード・スマートフォンの再発行）

ゲストカード再発行は、発行済みのゲストカードを紛失した場合に、新たにゲストカードを発行する機能です。ロックオンライン運用時にカードを再発行した場合、紛失した古いカードは自動的に使用不可となります。スマートフォンに発行することもできます。

※スマートフォンはゲストカード（Mifare Classic 1K/Mifare Plus 2K カード）と同等の扱いとなります。



確認

- [ゲストカード再発行] サブメニューは設定により表示されない場合もあります。「セットアップ」> [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で、“追加発行時にセカンドルームを変更する” にチェックが付いている場合は表示されません。

1 「ゲストカード再発行」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [ゲストカード] をクリックし、サブメニューの [ゲストカード再発行] をクリックして「ゲストカード再発行」画面を表示させます。



参考

- これ以降は、ゲストカード追加発行手順と同じです。『3.2 ゲストカード追加（宿泊客が使用するカード・スマートフォンの追加発行）』を参照してください。

3.4 メンテナンスカード（工事業者用カード）の発行

メンテナンスカードは、ゲストルームの補修・メンテナンスをする工事業者や従業員に渡す（時間貸し用）カードです。指定した「使用開始日時」から「使用終了日時」のみ使用可能です。

1 「メンテナンスカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [ゲストカード] をクリックし、サブメニューの [メンテナンスカード] をクリックして「メンテナンスカード」画面を表示させます。

MIWA メインメニュー ▶ ゲストカード ▶ メンテナンスカード

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

ゲストカード
ゲストカード追加
ゲストカード再発行
メンテナンスカード
マルチカード
ワンショットカード
パッセージカード

タワー名称 Ocean Tower
ルーム番号 [] 一覧(F5)
スペシャルルーム 一覧(F8)
使用開始日時 21/10/06 17:24
使用終了日時 21/10/06 18:24
発行枚数 1

発行端末 T01
 カード印字 カード繰り出し

発行(F9)

ログアウト

PCMS

C01 Manager
21/10/06 (水) 17:24:38

2 メンテナンスカード情報を指定します。

- 1 「メンテナンスカード」画面でメンテナンスカード情報を指定します。

(1) タワ-名称 ※ Ocean Tower

(2) ルーム番号 00101 一覧(F5)

(3) スペシャルルーム ※ 一覧(F8)

(4) 使用開始日時 21/10/06 17 : 24
使用終了日時 21/10/06 18 : 24

(5) 発行枚数 1

(6) 発行端末 T01
 カード印字 ※ カード繰り出し ※

！ 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

(1) タワ-名称※

メンテナンスカードを発行する部屋のタワ-（棟）を選択します。
タワ-管理をしていない場合、この項目は表示されません。

(2) ルーム番号

メンテナンスカードで解錠できるルーム番号を指定します。
ルーム番号は最大6桁の数字で、タワ-管理をしている場合は最大5桁の数字です。
ルーム番号は1室のみ指定できます。
ルーム番号を指定するには、入力ボックスに直接入力するか、[一覧 (F5)] ボタンをクリックして「ゲストルーム一覧」から選択して指定します。

📖 参考

- ゲストカードのルーム番号指定方法1、方法2と同様ですが、複数のルーム番号を指定することはできません。

(3) スペシャルルーム※

メンテナンスカードでスペシャルルーム（プール、フィットネスルーム等）を解錠可能とすることができます。

「一覧 (F8)」ボタンをクリックして、表示される「スペシャルルーム一覧」から指定してください。

**確認**

- スペシャルの項目は設定により表示されない場合もあります。表示されるのは [セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で、“ゲストカードでスペシャルルームを使用する”にチェックを入れている場合です。

**参考**

- 「スペシャルルーム一覧」は、ゲストカード発行時の (10) ゲストタイプ指定時と同じ一覧が表示されます。指定の仕方も同様です。

(4) 使用開始日時／使用終了日時

発行するメンテナンスカードの有効期間を指定します。

デフォルトの有効時間は、発行日時から 60 分の設定になっています。

**確認**

- デフォルト有効時間の設定は、[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で、“メンテナンスカードの有効時間”で分単位で設定できます。1～65535 分の範囲で設定できます。
- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者にお問い合わせください。

(5) 発行枚数

発行するメンテナンスカードの枚数を指定します。最大 255 枚まで指定できます。

(6) 発行端末

メンテナンスカード発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

カード発行部が MCR2、SMCR の場合は、ロイコリライトカードへの印字が可能です。

ゲストカード発行時の指定と同様、選択した発行端末に印字機能がある場合は“カード印字”チェックボックスが、選択した発行端末にカード繰り出し機能がある場合は“カード繰り出し”チェックボックスが表示されます。必要に応じてチェックを付けてください。

※印字可能なカードは Mifare Classic 1K ロイコリライトカードのみです。

3 メンテナンスカードを発行します

- 1 内容指定が完了したら、[発行 (F9)] ボタンをクリックして、メンテナンスカードを発行します。

MIWA メインメニュー ▶ ゲストカード ▶ メンテナンスカード

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

メンテナンスカード

タワー名称 Ocean Tower

ルーム番号 00101 一覧(F5)

スペシャルルーム 一覧(F8)

使用開始日時 21/10/06 15 17 : 24

使用終了日時 21/10/06 15 18 : 24

発行枚数 1

発行端末 T01

カード印字 カード繰り出し

発行(F9)

ログアウト PMS C01 Manager 21/10/06 (水) 17:24:45

参考

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

3.5 マルチカード（複数のルーム番号を指定したカード）の発行

マルチカードは、複数のルーム番号を指定したゲストカードです。団体のグループリーダーなどが使用するのに適しています。

複数ルーム番号も、101、102 などの個別のルーム番号と 110 ～ 120 のような範囲指定を混在して組み合わせることも可能です。

また、マルチカード発行には個人向け、団体向けの 2 種類の手順があります。団体向け発行は、指定した全ルームを解錠できるマルチカード（グループのリーダーなど向け）に加えて、各ルームを解錠できるゲストカード（グループの各員向け）を続けて発行することができます。



注意

- Mifare Plus 2K カードはマルチカードで使用できません。



確認

- 「マルチカード」サブメニューは、設定により表示されない場合もあります。
[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で、“マルチカードを使用する”にチェックが付いている場合にのみ表示されます。

1 「マルチカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [ゲストカード] をクリックし、サブメニューの [マルチカード] をクリックして「マルチカード」画面を表示させます。

2 「マルチカード」の種類とルーム番号を指定します。

- 1 「マルチカード」画面で、“カード種別”、“個人向”、“団体向”を選択し、解錠できるルーム番号を指定します。

The screenshot shows a software interface for issuing multi-cards. It features several input fields and buttons:

- (1) A dropdown menu for 'カード種別' (Card Type) with 'マルチカード1(GM1)' selected.
- (2) A dropdown menu for 'タワー名称※' (Tower Name) with 'Ocean Tower' selected.
- (3) Two radio buttons for '個人向' (Individual) and '団体向' (Group). '個人向' is selected.
- (4) A section titled '個別の4部屋' (Individual 4 Rooms) containing four input fields for 'ルーム1' through 'ルーム4'.
- (5) A blue button labeled '発行(F9)' (Issue) at the bottom right.

！ 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

(1) カード種別

発行するマルチカードのタイプを選択します。マルチカードには以下の4種類があり、プルダウンメニューから選択します。

- マルチカード1 (GM1)
“個別の4部屋”を指定できます。
- マルチカード2 (GM2)
“個別の2部屋と1つのルーム範囲”を指定できます。
- マルチカード3 (GM3)
“2つのルーム範囲”を指定できます。
- マルチカード4 (GM4)
“共有ルームと個別の3部屋”を指定できます。

📖 参考

- カード種別を選択すると、自動的に下の(4)ルーム番号指定の表示が変わります。

(2) タワー名称※

マルチカードを発行する部屋のタワー（棟）を選択します。
タワー管理をしていない場合、この項目は表示されません。

(3) 個人向 / 団体向

このタブを選択することにより、この後のマルチカードの発行手順が変わります。

個人向：指定したルーム番号のマルチカードのみを発行します。

団体向：指定したルーム番号のマルチカード発行した後、個別のゲストカードを発行します。例えばマルチカード1（GM1）を選択して4室を指定した場合、4室を解錠できるマルチカードを発行後に、4室それぞれのゲストカードを発行します。

**確認**

- (4) ルーム番号指定の項目は、どちらのタブでも同じです。
- 団体向タブを選択すると、“※マルチ・個別カードは必ず使用可能なルームの全てに通してください”が表示されます。カード発行後、全てのカードを指定したルームのカードロックにタッチする必要があります。

(4) ルーム番号指定

マルチカードを発行するルーム番号を指定します。

表示されている項目ごとにルーム番号を数字キー入力で指定します。

(5) 「発行（F9）」ボタン

マルチカード発行の次の手順に進みます。

**確認**

- 他のカード発行時と異なり、マルチカード発行時はこの段階ではカード発行操作ではありません。次の手順で実際のカード発行となります。

3 マルチカードを発行します。

- 1 選択したカード種別、指定したルーム番号を確認し、その他の情報（チェックイン・チェックアウト日時など）を指定してマルチカードを発行します。

The screenshot shows a multi-step form for issuing a multi-card. It is divided into three main sections:

- (1) Card Information:** Includes fields for '発行種別' (Multi-card issuance (individual)), 'カード種別' (Multi-card 1 (GM1)), 'タワー名称' (Ocean Tower), and 'ルーム範囲' (00101,00102,00103,00104).
- (2) Stay Information:** Includes 'チェックイン日時' (20/04/23 13:22), 'チェックアウト日時' (20/04/24 10:00), '宿泊日数' (1), '発行枚数' (1), 'ゲストタイプ' (REGULAR), and 'POS情報' (0001012004231322200424100001).
- (3) Issuance Settings:** Includes '発行端末' (T01), checkboxes for 'カード印字' and 'カード繰り出し', and options for 'シャットアウト', 'ブザー通知', and 'デッドボルトオーバーライド'.

At the bottom right, there are two buttons: '戻る(Esc)' (4) and '発行(F9)' (5).

! 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

(1) マルチカード情報

前の手順で指定したマルチカードの発行種別、カード種別、指定したルーム番号などの情報が表示されます。

(2) その他の情報指定

発行するマルチカードに適用するチェックイン日時、宿泊日数、チェックアウト日時などを指定します。

📖 参考

- その他の情報（チェックイン・チェックアウト日時など）の指定は、『3.1 ゲストカード（宿泊客が使用するカード・スマートフォンの発行）』と同様です。

! 確認

- マルチカードにはセカンドルームの設定はできません。

(3) 発行端末指定 / 発行カード付帯機能

発行する端末選択および発行するマルチカードに適用する付帯機能（シャットアウト、ブザー追加など）を指定します。

 **参考**

- 発行端末の指定や発行カードへの付帯機能指定は、『3.1 ゲストカード（宿泊客が使用するカード・スマートフォンの発行）』と同様です。

(4) [戻る (Esc)] ボタン

クリックまたは「Esc」キーを押すと、1つ前の画面に戻ります。

(5) [発行 (F9)] ボタン

クリックまたは「F9」キーを押してカードを発行します。

 **確認**

- 個人向を選択していた場合は、このマルチカード発行が完了すると前の「マルチカード」画面の、未選択・未入力状態に戻ります。
- 団体向を選択していた場合は、このマルチカード発行が完了すると、次の個別カード発行画面へと移行します。

 **参考**

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

4 個別ゲストカードを発行します。（団体向を選択した場合のみ）

- 1 マルチカード発行後、各ルーム用の個別ゲストカードを発行します。その他の情報（チェックイン・チェックアウト日時など）は先に発行したマルチカードと同じです。

The screenshot shows a software interface for issuing cards. It is divided into several sections:

- (1)** A top section containing four input fields: '発行種別' (Issuance Type) with 'マルチカード発行 (団体)' selected, 'カード種別' (Card Type) with 'マルチカード1(GM1)', 'タワー名称 ※' (Tower Name) with 'Ocean Tower', and 'ルーム範囲' (Room Range) with '00101.00102.00103.00104'.
- (2)** A middle section with '発行ルーム番号' (Issuance Room Number) input fields and a '発行枚数' (Issuance Count) dropdown set to '1'.
- (3)** A bottom section with '発行端末' (Issuance Terminal) set to 'T01', and checkboxes for 'カード印字' (Card Printing) and 'カード繰り出し' (Card Dispensing), both checked. There are also checkboxes for 'シャットアウト' (Shutdown), 'ブザー通知' (Buzzer Notification), and 'デッドボルトオーバーライド' (Deadbolt Override), all of which are unchecked.
- (4)** A button labeled '戻る(Esc)' (Back) is located at the bottom right.
- (5)** A button labeled '発行(F9)' (Issue) is located at the bottom right, next to the back button.

！ 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

(1) マルチカード情報

前の手順で指定したマルチカードの発行種別、カード種別、指定したルーム番号などの情報が表示されます。

(2) 個別カード指定

個別カードを発行するルーム番号、枚数を指定します。

📖 参考

- 表示されないその他の情報（チェックイン・チェックアウト日時など）は、先に発行したマルチカードと同様です。

(3) 発行端末指定 / 発行カード付帯機能

発行する端末選択および発行するマルチカードに適用する付帯機能（シャットアウト、ブザー追加など）を指定します。

参考

- 発行端末の指定や発行カードへの付帯機能指定は、『3.1 ゲストカード（宿泊客が使用するカード・スマートフォンの発行）』と同様です。

(4) [戻る (Esc)] ボタン

クリックまたは「Esc」キーを押すと、1つ前の画面に戻ります。

(5) [発行 (F9)] ボタン

クリックまたは「F9」キーを押してカードを発行します。

参考

- 発行ルーム番号は範囲で指定すると、指定した範囲内にあるルーム番号ごとの個別ゲストカードが発行されます。

カードを置いてください

カード名称: ゲストカード (GU)

ルーム番号: 000101

発行枚数: 1/1

中止

発行時に、ルーム番号が表示されるので、どの部屋の個別ゲストカードを発行しているのか確認できます。

- 個別ゲストカードは指定した範囲の該当ルーム番号分が全て発行されるまで、カード発行画面が続きます。
- 全ての個別ゲストカードの発行が完了すると個別ゲストカード指定画面に戻ります。
- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

3.6 ワンショットカード（忘れ物をした宿泊客用カード）の発行

ワンショットカードは、指定した1部屋を1回だけ解錠できるカードです。チェックアウト後に忘れ物を取りに入室したいゲスト用や、ルームサービスなどで1度だけ入室したい場合に発行します。

1 「ワンショットカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「ゲストカード」をクリックし、サブメニューの「ワンショットカード」をクリックして「ワンショットカード」画面を表示させます。

MIWA メインメニュー ▶ ゲストカード ▶ ワンショットカード

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

ワンショットカード

タワー名称 Ocean Tower

ルーム番号 [] 一覧(F5)

スペシャルルーム [] 一覧(F8)

発行端末 T01

カード印字 カード繰り出し

発行(F9)

ログアウト PMS C01 Manager 21/10/06 (水) 17:25:10

2 ワンショットカード情報を指定します。

1 「ワンショットカード」画面でワンショットカード情報を指定します。

(1) タワー名称 ※ Ocean Tower

(2) ルーム番号 一覧(F5)

(3) スペシャルルーム ※ 一覧(F8)

(4) 発行端末 T01

カード印字 ※ カード繰り出し ※

！ 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

(1) タワー名称 ※

ワンショットカードを発行する部屋のタワー（棟）を選択します。
タワー管理をしていない場合、この項目は表示されません。

(2) ルーム番号

ワンショットカードで解錠できるルーム番号を指定します。
ルーム番号は最大6桁の数字で、タワー管理をしている場合は最大5桁の数字です。
ルーム番号は1室のみ指定できます。
ルーム番号を指定するには、入力ボックスに直接入力するか、[一覧 (F5)] ボタンをクリックして「ゲストルーム一覧」から選択して指定します。

📖 参考

- ゲストカードのルーム番号指定方法1、方法2と同様ですが、複数のルームを指定して一括発行することはできません。ルーム番号指定方法の詳細は、「3.1 ゲストカード（宿泊客が使用するカード・スマートフォンの発行）」を参照してください。

(3) スペシャルルーム※

ワンショットカードでスペシャルルーム（プール、フィットネスルーム等）を解錠可能とすることができます。

[スペシャル (F8)] ボタンをクリックして、表示される「スペシャルルーム一覧」から指定してください。

！ 確認

- スペシャルの項目は設定により表示されない場合もあります。表示されるのは [セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で、“ゲストカードでスペシャルルームを使用する”にチェックを入れている場合です。

📖 参考

- 「スペシャルルーム一覧」は、ゲストカード発行時の (10) ゲストタイプ指定時と同じ一覧が表示されます。指定の仕方も同様です。一覧についての詳細は、「3.1 ゲストカード（宿泊客が使用するカード・スマートフォンの発行）」の「(10) ゲストタイプ」を参照してください。

(4) 発行端末

ワンショットカード発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

カード発行部が MCR2、SMCR の場合は、ロイコリライトカードへの印字が可能です。

ゲストカード発行時の指定と同様、選択した発行端末に印字機能がある場合は“カード印字”チェックボックスが、選択した発行端末にカード繰り出し機能がある場合は“カード繰り出し”チェックボックスが表示されます。必要に応じてチェックを付けてください。

※印字可能なカードは Mifare Classic 1K ロイコリライトカードのみです。

3 ワンショットカードを発行します

- 1 内容指定が完了したら、[発行 (F9)] ボタンをクリックして、ワンショットカードを発行します。

MIWA メインメニュー ▶ ゲストカード ▶ ワンショットカード

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル D T U セットアップ 遠隔制御

ゲストカード
ゲストカード追加
ゲストカード再発行
メンテナンスカード
マルチカード
ワンショットカード
パッセージカード

延泊
ルームチェンジ
カード読取
チェックアウト
ロイヤカード印字消去

タワー名称 Ocean Tower
ルーム番号 00101 一覧(F5)
スペシャルルーム 一覧(F8)

発行端末 T01
 カード印字 カード繰り出し

発行(F9)

ログアウト PMS C01 Manager 21/10/06 (水) 17:25:16

参考

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

3.7 パッセージカード（連続解錠状態にするカード）の発行

パッセージカードは、「指定した1部屋」を「指定した期間」、連続解錠状態にできるカードです。一度解錠すると指定した期間中は解錠状態が続き、カードなしで入室が可能になります。時間貸しの宴会場などに適しています。

解錠中にパッセージカードを使用すると施錠します。また、指定した期間が経過・終了するとロックは自動的に施錠されます。



注意

- カードロック「ALV3JR/ALV3JT」型には使用できません。
ご使用のカードロックの型式については、美和ロック営業担当者までお問い合わせください。
- 本カードは Mifare Classic 4K/Mifare Plus 4K カードを使用します。

1 「パッセージカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [ゲストカード] をクリックし、サブメニューの [パッセージカード] をクリックして「パッセージカード」画面を表示させます。

MIWA メインメニュー ▶ ゲストカード ▶ パッセージカード

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

ゲストカード
ゲストカード追加
ゲストカード再発行
メンテナンスカード
マルチカード
ワンショットカード
パッセージカード
延泊
ルームチェンジ
カード読取
チェックアウト
ロイカード印字消去

タワー名称 Ocean Tower

ルームタイプ
 ルーム番号
 スペシャルルーム

使用開始日時 20/04/23 13:37

使用終了日時 20/04/23 19:37

発行枚数 1 追加発行

発行端末 T01

発行(F9)

ログアウト

C01 Manager
20/04/23 (木) 13:37:53

2 パッセージカード情報を指定します。

1 「パッセージカード」画面でパッセージカード情報を指定します。

The screenshot shows a web form for issuing a passage card. It includes the following fields and callouts:

- (1) タワー名称 ※: Ocean Tower (dropdown menu)
- (2) ルームタイプ:
 - ルーム番号 (selected): [input field] 一覧(F5)
 - スペシャルルーム ※: [input field] 一覧(F5)
- (3) 使用開始日時: 20/04/23 13:37 (calendar and time pickers)
- 使用終了日時: 20/04/23 19:37 (calendar and time pickers)
- (4) 発行枚数: 1 (input field) □ 追加発行 (checkbox)
- (5) 発行端末: T01 (dropdown menu)



確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

(1) タワー名称※

パッセージカードを発行する部屋のタワー（棟）を選択します。
タワー管理をしていない場合、この項目は表示されません。

(2) ルームタイプ

パッセージカードで解錠できるルーム番号またはスペシャルルームのどちらかをラジオボタンで指定します。いずれかを選択すると他方はグレー表示になり、指定できません。
ルーム番号もスペシャルルームも数字キーで直接入力するか、[一覧 (F5)] ボタンをクリックして「ゲストルーム一覧」画面または「スペシャルルーム一覧」画面から選択します。
ゲストルームまたはスペシャルルームのいずれか1つのみ指定できます。



確認

- スペシャルルームは設定により表示されない場合もあります。表示されるのは [セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で「ゲストカードでスペシャルルームを使用する」にチェックを入れてある場合です。
- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者にお問い合わせください。

(3) 使用開始日時 / 使用終了日時

パッセージカードで解錠する期間を指定します。

デフォルトの有効時間は、発行日時から 360 分の設定になっています。

 確認

- デフォルト有効時間の設定は、[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で、“パッセージカードの有効時間”を分単位で設定できます。1～65535 分の範囲で設定できます。
- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者にお問い合わせください。

(4) 発行枚数

発行するパッセージカードの枚数を指定します。最大 255 枚まで指定できます。また、発行済みパッセージカードと同一条件のカードを追加発行する場合は、“追加発行”チェックボックスにチェックを入れて発行します。

 参考

- [ゲストカード] メニューから発行するパッセージカードは、スタッフ指定がなく、追加発行があります。また [管理カード] メニューからもパッセージカードは発行できますが、[管理カード] メニュー発行のパッセージカードは、スタッフ指定があり、追加発行がありません。[管理カード] メニューからのパッセージカード発行については『5.10 パッセージカード（連続解錠状態にするカード）の発行』を参照してください。

(5) 発行端末

パッセージカード発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

3 パッセージカードを発行します

- 1 内容指定が完了したら、[発行 (F9)] ボタンをクリックして、パッセージカードを発行します。

MIWA メインメニュー ▶ ゲストカード ▶ パッセージカード

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

ゲストカード
ゲストカード追加
ゲストカード再発行
メンテナンスカード
マルチカード
ワンショットカード
パッセージカード
延泊
ルームチェンジ
カード読取
チェックアウト
ロイカード印字消去

タワー名称 Ocean Tower

ルームタイプ
 ルーム番号 スペシャルルーム
00101 一覧(F5) 一覧(F5)

使用開始日時 20/04/23 13 : 37

使用終了日時 20/04/23 19 : 37

発行枚数 1 追加発行

発行端末 T01

発行(F9)

ログアウト

C01 Manager
20/04/23 (木) 13:39:23

参考

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

3.8 延泊（ロックオンライン運用時のみ）

チェックアウト日時を変更して、宿泊数を延ばします。



注意

- 「オンラインサーバと通信できませんでした。」というメッセージが表示された場合は、オンラインサーバと再度接続し操作を行なってください。

1 「延泊」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [ゲストカード] をクリックし、サブメニューの [延泊] をクリックして「延泊」画面を表示させます。

2 延泊する部屋を指定して宿泊日数を変更します。

- 1 ルーム番号と変更前の宿泊日時を選択します。

(1) ルーム番号

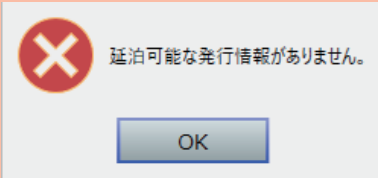
数字キーでルーム番号を入力します。[一覧 (F8)] ボタンをクリックして表示される「ゲストルーム一覧」で、ルーム番号を指定することもできます。

(2) [選択 (F7)] ボタン

ルーム番号を入力して [選択 (F7)] ボタンをクリックすると、「延泊対象の選択」ウィンドウが表示されます。

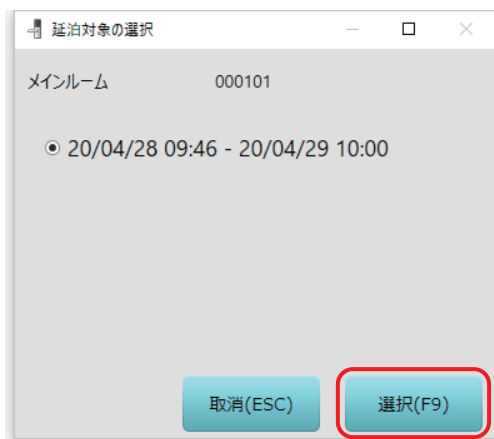
! 確認

● 発行情報が存在しない場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。



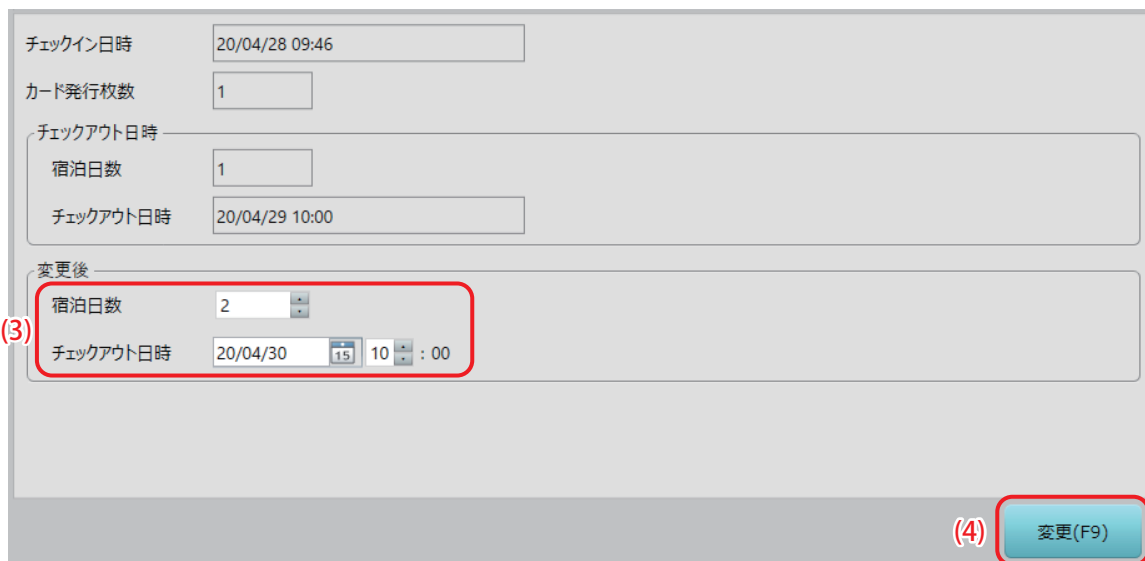
[OK] ボタンをクリックして、発行情報を確認してください。

複数の宿泊予約が入っている場合は延泊対象の日時を選び、[選択 (F9)] ボタンをクリックします。ルーム番号を選び直す場合は、[取消 (ESC)] ボタンをクリックします。



「延泊」画面に、現在のチェックイン・チェックアウト日時とカード発行枚数、宿泊日数が表示されます。

2 変更後の宿泊日数／チェックアウト日時を入力して [変更 (F9)] ボタンをクリックします。



(3) 宿泊日数／チェックアウト日時

変更後の宿泊日数またはチェックアウト日時を入力します。どちらかを変更すると、もう一方も変更されます。

(4) [変更 (F9)] ボタン

内容を確認して、[変更 (F9)] ボタンをクリックします。

！ 確認

- 宿泊日数に変更されていないか、チェックアウト日時に過去の日時を入力したりすると、以下のエラーメッセージが表示されます。

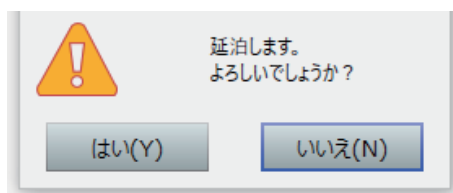


[OK] ボタンをクリックして、正しい宿泊日数またはチェックアウト日時を入力してください。

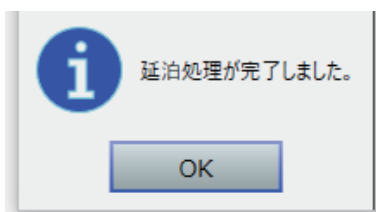
3 確認メッセージが表示されます。

[はい (Y)] ボタンをクリックすると、延泊が確定します。

[いいえ (N)] ボタンをクリックすると、延泊が確定せずに、元の画面に戻ります。

**4 延泊処理完了メッセージが表示されます。**

[OK] ボタンをクリックして、延泊処理は完了です。



3.9 ルームチェンジ（ロックオンライン運用時のみ）

部屋を変更する設定をします。



注意

- 「オンラインサーバと通信できませんでした。」というメッセージが表示された場合は、オンラインサーバと再度接続し操作を行なってください。

1 「ルームチェンジ」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [ゲストカード] をクリックし、サブメニューの [ルームチェンジ] をクリックして「ルームチェンジ」画面を表示させます。

MIWA メインメニュー ▶ ゲストカード ▶ ルームチェンジ

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

ゲストカード
ゲストカード追加
ゲストカード再発行
メンテナンスカード
マルチカード
ワンショットカード
パッセージカード

延泊
ルームチェンジ
カード読取
チェックアウト
ロイカード印字消去

ログアウト

ルーム番号 一覧(F8)

ルーム名称 選択(F7)

チェックイン日時

チェックアウト日時

変更前

メインルーム

セカンドルーム番号

変更後

メインルーム

セカンドルーム番号

変更(F9)

C01 Manager
20/04/23 (木) 15:42:55

2 ルームチェンジする部屋を指定してルーム番号を変更します。

- 1 変更前のルーム番号と宿泊日時を選択します。

(1) ルーム番号 一覧(F8)

ルーム名称

(2) 選択(F7)

(1) ルーム番号

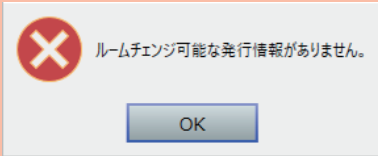
数字キーでルーム番号を入力します。[一覧 (F8)] ボタンをクリックして表示される「ゲストルーム一覧」で、ルーム番号を指定することもできます。

(2) [選択 (F7)] ボタン

ルーム番号を入力して [選択 (F7)] ボタンをクリックすると、「ルームチェンジ対象の選択」ウィンドウが表示されます。

！ 確認

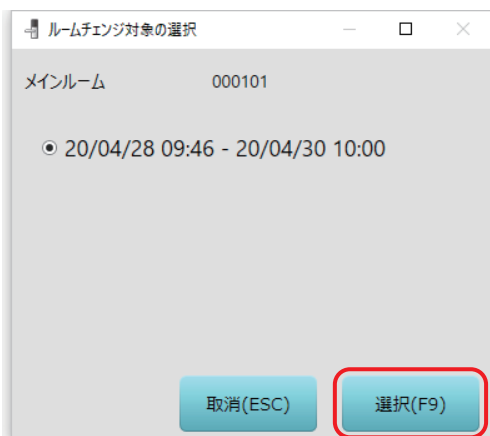
- 発行情報が存在しない場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。



[OK] ボタンをクリックして、発行情報を確認してください。

複数の宿泊予約が入っている場合はルームチェンジ対象の日時を選び、[選択 (F9)] ボタンをクリックします。

ルーム番号を選び直す場合は、[取消 (ESC)] ボタンをクリックします。



「ルームチェンジ」画面に、現在のチェックイン・チェックアウト日時とルーム情報が表示されます。

2 変更後のメインルーム / セカンドルーム番号を入力して [変更 (F9)] ボタンをクリックします。

チェックイン日時	20/05/09 11:06
チェックアウト日時	20/05/10 10:00
変更前	
メインルーム	000101
セカンドルーム番号	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
変更後	
メインルーム	00102
セカンドルーム番号	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>

(4) **変更(F9)**

(3) メインルーム／セカンドルーム番号

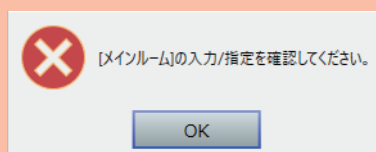
変更後のメインルームを入力します。セカンドルームを設定することもできます。

(4) [変更 (F9)] ボタン

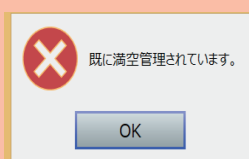
内容を確認して、[変更 (F9)] ボタンをクリックします。

！ 確認

- 変更後のメインルームに入力した情報が正しくない場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックして、正しいメインルームの情報を入力してください。

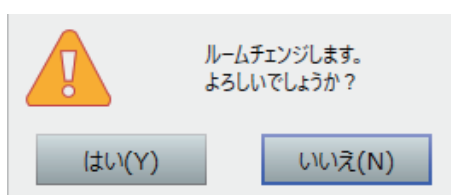


- 変更後のメインルームに入力したルーム番号がすでにチェックインされている場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックし、ルーム番号を確認してから再度操作を行ってください。チェックインされているルーム番号にルームチェンジしたい場合は、ルームチェックアウトを行ってください。

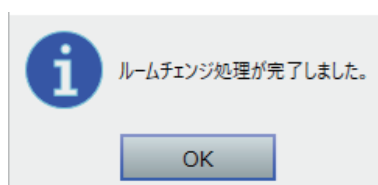
**3 確認メッセージが表示されます。**

[はい (Y)] ボタンをクリックすると、ルームチェンジが確定します。

[いいえ (N)] ボタンをクリックすると、ルームチェンジが確定せずに、元の画面に戻ります。

**4 ルームチェンジ完了メッセージが表示されます。**

[OK] ボタンをクリックして、ルームチェンジは完了です。



3.10 カード読取（ゲスト系カードの内容を表示する）

発行されたゲスト系カードを読取、内容を表示します。このサブメニューでは、以下のゲスト系カード（「ゲストカード」メニューから選択できるサブメニューで発行したカード）の内容が表示できます。「ゲストカード」、「メンテナンスカード」、「マルチカード」、「ワンショットカード」、「パッセージカード」

それ以外のカード（管理系カード）は、「管理カード」メニューの「管理カード読取」サブメニューを使用してください。

スマートフォンはカード読取ができません。

！ 確認

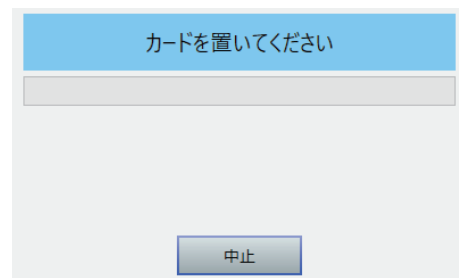
- カード読取で使用される「カード発行部」は、「セットアップ」 > 「システム運用設定」 > 「自機設定」タブ画面で、「発行制御部使用端末番号」で選択されている端末です。
- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者にお問い合わせください。
- 管理系カードを読取操作しても、カード種別が表示されるのみで、内容は表示されません。

1 「カード読取」サブメニューを選択する

- 1 メインメニューの「ゲストカード」をクリックし、サブメニューの「カード読取」をクリックします。

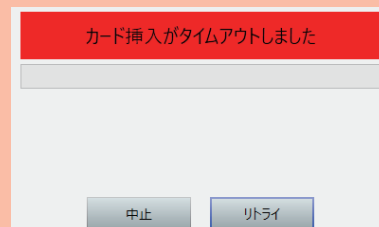


- 2 “カードを置いてください(挿入してください)”というメッセージが表示されます。



！ 確認

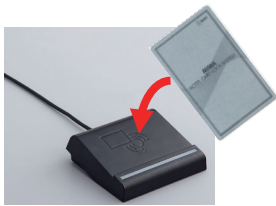
- “カードを置いてください（挿入してください）”というメッセージが表示されてから設定時間内にカードを置かないと（挿入しないと）タイムアウト（時間切れ）してしまい、下のような“カード挿入がタイムアウトしました”というメッセージが表示されます。



！ 確認

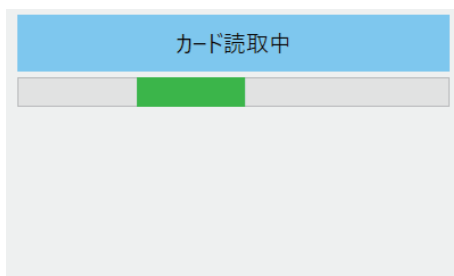
- タイムアウトしたときは、[リトライ] ボタンをクリックすると、再び“カードを置いてください（挿入してください）”メッセージ画面に戻りますので、カードを置いて（挿入して）ください。
- タイムアウト時間は初期設定では30秒に設定されています。
- タイムアウト時間は [セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面の“カード挿入タイムアウト時間”で設定できます。タイムアウト時間は10～180秒の間で設定できます。

- 3 カード発行部にカードを置いて（挿入して）ください。



※ 写真は一例です

- 4 “カード読取中”のメッセージが表示されます。

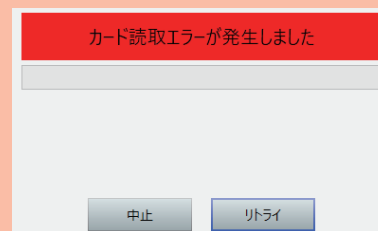
**！ 注意**

- カードを置くタイプのカード発行部の場合、カード読取中は、カードを動かさないでください。カードを動かすとエラーが発生することがあります。

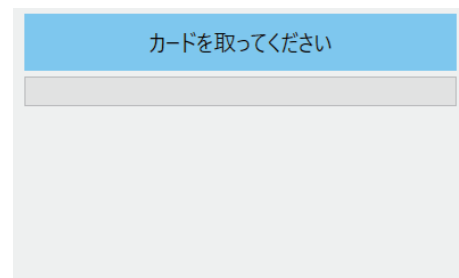


※ 写真は一例です

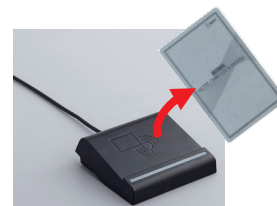
- 以下のようなエラーメッセージが表示されたときは、カードを取って「リトライ」ボタンをクリックして再度メッセージに従って操作するか、[中止] ボタンをクリックし、最初から読取操作をしてください。



- 5 “カードを取ってください”というメッセージが表示されます。（カードを置くタイプのカード発行部のみ）



- 6 カード発行部からカードをとってください。



※ 写真は一例です

- 7 メッセージが消えて、カード読取りが完了します。

2 読み取ったカード情報を確認する

1 読み取ったカード情報を確認します。

項目名称	データ
カード名称	ゲストカード-FAIGJIA
ルーム番号	000101-000101
セカンドルーム(1)	
セカンドルーム(2)	
セカンドルーム(3)	
セカンドルーム(4)	
セカンドルーム(5)	
チェックイン日時	20/04/23 13:28
チェックアウト日時	20/04/24 10:00
スキャンエラー	
発行枚数	1/1
シャットアウト	OFF →
アザー機能	OFF
エラー発生	リセット
NG 検知 エラー種別	0x00 正常
NG 検知 ドア種別	
NG 検知 電圧異常レベル	不明
NG 検知 検出日時	
NG 検知 エラー発生	

参考

- 表示される内容はカード種類によって異なります。例えばゲストカードの場合、「カード名称」、「ルーム番号（とルーム名称）」、「チェックイン日時」、「チェックアウト日時」、「発行枚数」などが表示されます。

2 以上で「カード読取」は終了です。

3.11 チェックアウト（ルームを空き状態にする）

本ソフトから発行済み情報を削除し、ルームを空き状態にする機能です。空き状態になったルームは新たなゲストカードの発行が可能になります。

チェックアウトには、ルーム番号を指定して（発行済みカードを使わず）行う「ルームチェックアウト」と、発行済みカードを読み込んで行う「カードチェックアウト」があります。



注意

- 「ルームチェックアウト」を行っても、発行済みカードは予定のチェックアウト日時まで使用可能です。そのためチェックアウトは、チェックアウトと同時にカードも無効化される「カードチェックアウト」をされることを推奨します。
- スマートフォンからカードチェックアウトはできません。

1 「チェックアウト」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「ゲストカード」をクリックし、サブメニューの「チェックアウト」をクリックして「チェックアウト」画面を表示させます。

- 2 ルームチェックアウトを行う場合は、次に「ルーム番号」を入力します。
カードチェックアウトを行う場合は、次に「カード読み込」を行います。



注意

- ルームチェックアウトでは、チェックアウトを行っても発行済みカードの有効期間中は無効になりませんので、注意が必要です。
- カードチェックアウトでは、発行済みカードがないとチェックアウトできません。

2 ルームチェックアウトをする場合

- 1 「チェックアウト」画面で、チェックアウトするルーム番号を数字キーで指定します。
タワー管理されている場合は、先にチェックアウトするルーム番号のタワーを選択してください。

チェックイン情報

カード読込(F9)

カード印字消去

チェックアウト(F12)

タワー名称 ※ Ocean Tower

ルーム番号

カード名称

チェックイン日時

チェックアウト日時

ゲストタイプ

発行済枚数

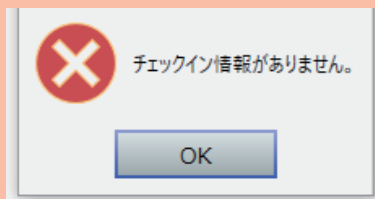
ルームチェックアウト
指定したルームをチェックアウトして空室状態にします。カードのキーデータは消去されません。

カードチェックアウト
カードからキーデータを読み込み、対象のルームをチェックアウトして空室状態にします。チェックアウトするとカードのキーデータは消去されます。

タワー名称	ルーム番号	カード名称	チェックイン日時	チェックアウト日時	ゲストタイプ
-------	-------	-------	----------	-----------	--------

！ 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。
- チェックイン情報のないルーム番号を指定すると、以下のメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックして正しいルーム番号を指定してください。



- 2 指定したルーム番号の発行済みカード情報を確認し、[チェックアウト（F12）] ボタンをクリックします。

MIWA メインメニュー ▶ ゲストカード ▶ チェックアウト

カード読み込み(F9) カード印字消去

チェックアウト(F12)

カード印字消去 (b)

チェックイン情報

タワー名称	Ocean Tower
ルーム番号	00101
カード名称 (a)	マルチカード1(GM1)
チェックイン日時	20/04/23 13:28
チェックアウト日時	20/04/24 10:00
ゲストタイプ	REGULAR
発行済枚数	1

ルームチェックアウト
指定したルームをチェックアウトして空室状態にします。カードのキーデータは消去されません。

カードチェックアウト
カードからキーデータを読み込み、対象のルームをチェックアウトして空室状態にします。チェックアウトするとカードのキーデータは消去されます。

	タワー名称	ルーム番号	カード名称	チェックイン日時	チェックアウト日時	ゲストタイプ
1	Ocean Tower	00101	マルチカード1(GM1)	20/04/23 13:28	20/04/24 10:00	REGULAR

ログアウト

C01 Manager
20/04/23 (木) 15:59:34

(a) 発行済み情報

指定したルーム番号に発行済みのカード情報が表示されます。
複数の情報がある場合は、下の一覧で選択した情報が表示されます。

(b) 発行済み情報一覧

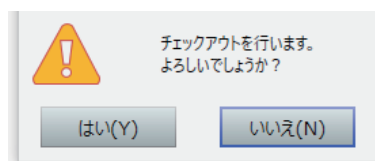
指定したルーム番号に複数の発行済みカード情報がある場合は一覧として表示されます。
チェックアウトする情報の行をクリックして選択してください。

(c) [チェックアウト（F12）] ボタン

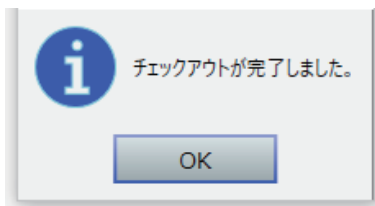
- 3 チェックアウト確認メッセージが表示されます。

[はい (Y)] ボタンをクリックすると、チェックアウトを行います。

[いいえ (N)] ボタンをクリックすると、チェックアウトせずに、元の画面に戻ります。



- 4 チェックアウト完了メッセージが表示されます。
[OK] ボタンをクリックして、ルームチェックアウトは完了です。



3 カードチェックアウトをする場合

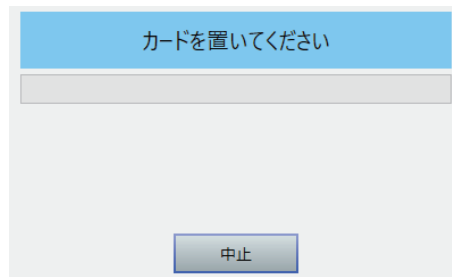
- 1 「チェックアウト」画面で、[カード読込 (F9)] ボタンをクリックします。
チェックアウトと同時に印字を消去する場合は、先に [カード印字消去] チェックボックスにチェックを付けておいてください。
※印字消去可能なカードは Mifare Classic 1K ロイコリライトカードのみです。

チェックイン情報				ルームチェックアウト		
カード読込(F9)	タワー名称 ※	Ocean Tower		指定したルームをチェックアウトして空室状態にします。カードのキーデータは消去されません。		
<input type="checkbox"/> カード印字消去 ※	ルーム番号			カードチェックアウト		
	カード名称			カードからキーデータを読み込み、対象のルームをチェックアウトして空室状態にします。チェックアウトするとカードのキーデータは消去されます。		
	チェックイン日時					
	チェックアウト日時					
	ゲストタイプ					
	発行済枚数					
チェックアウト(F12)						
タワー名称	ルーム番号	カード名称	チェックイン日時	チェックアウト日時	ゲストタイプ	

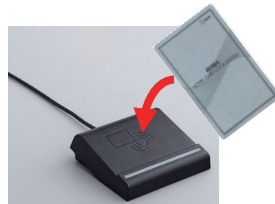
! 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。
- カード読取で使用する「カード発行部」は、[セットアップ] > [システム運用設定] > [自機設定] タブ画面で、“発行制御部使用端末番号”で選択されている端末です。
- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者にお問い合わせください。

- 2 “カードを置いてください（挿入してください）”というメッセージが表示されます。

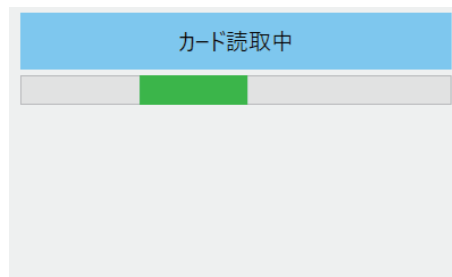


- 3 カード発行部にカードを置いて（挿入して）ください。



※ 写真は一例です

- 4 “カード読取中”のメッセージが表示されます。



- 5 “カード読取中”のメッセージが消えると、カード情報が表示されます。

MIWA メインメニュー ▶ ゲストカード ▶ チェックアウト

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

ゲストカード
 ゲストカード追加
 ゲストカード再発行
 メンテナンスカード
 マルチカード
 ワンショットカード
 パッセージカード

延泊
 ルームチェンジ
 カード読取
 チェックアウト

チェックイン情報

中断(F9)

タワー名称	Ocean Tower
ルーム番号	00101
カード名称	ゲストカードA(GUA)
チェックイン日時	20/04/23 16:26
チェックアウト日時	20/04/24 10:00
ゲストタイプ	REGULAR
発行済枚数	1

チェックアウト(F12)

ルームチェックアウト
 指定したルームをチェックアウトして空室状態にします。カードのキーデータは消去されません。

カードチェックアウト
 カードからキーデータを読み込み、対象のルームをチェックアウトして空室状態にします。チェックアウトするとカードのキーデータは消去されます。

	タワー名称	ルーム番号	カード名称	チェックイン日時	チェックアウト日時	ゲストタイプ
1	Ocean Tower	00101	ゲストカード (GU)	20/04/23 16:26	20/04/24 10:00	REGULAR

ログアウト

C01 Manager
 20/04/23 (木) 16:27:28



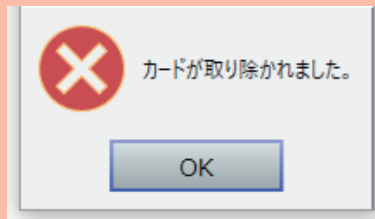
注意

- カード情報が表示されても、カードはとらないでそのままにしておいてください。
※ カードを置くタイプの発行部の場合。



確認

- カード情報読込後、チェックアウト完了前にカードを取り除いてしまうと、以下のメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックして、カード読込からやり直してください。



- 6 表示されたカード情報を確認し、[チェックアウト (F12)] ボタンをクリックします。

MIWA メインメニュー ▶ ゲストカード ▶ チェックアウト

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル D T U セットアップ 遠隔制御

ゲストカード
ゲストカード追加
ゲストカード再発行
メンテナンスカード
マルチカード
ワンショットカード
パッセージカード

延泊
ルームチェンジ
カード読取
チェックアウト

チェックイン情報

中断(F9)

タワー名称	Ocean Tower
ルーム番号	00101
カード名称	ゲストカードA(GUA)
チェックイン日時	20/04/23 16:26
チェックアウト日時	20/04/24 10:00
ゲストタイプ	REGULAR
発行済枚数	1

ルームチェックアウト
指定したルームをチェックアウトして空室状態にします。カードのキーデータは消去されません。

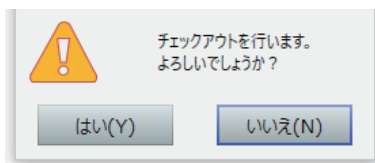
カードチェックアウト
カードからキーデータを読み込み、対象のルームをチェックアウトして空室状態にします。チェックアウトするとカードのキーデータは消去されます。

	タワー名称	ルーム番号	カード名称	チェックイン日時	チェックアウト日時	ゲストタイプ
1	Ocean Tower	00101	ゲストカード (GU)	20/04/23 16:26	20/04/24 10:00	REGULAR

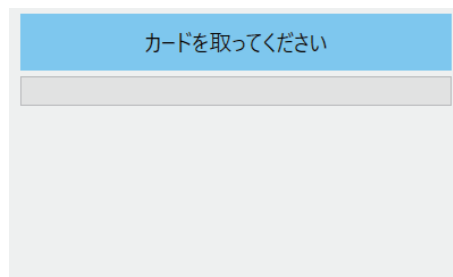
ログアウト

C01 Manager
20/04/23 (木) 16:27:28

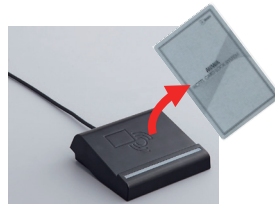
- 7 チェックアウト確認メッセージが表示されます。[はい (Y)] をクリックすると、チェックアウトを行います。[いいえ (N)] をクリックすると、チェックアウトせずに、元の画面に戻ります。



- 8 “カードを取ってください”というメッセージが表示されます。

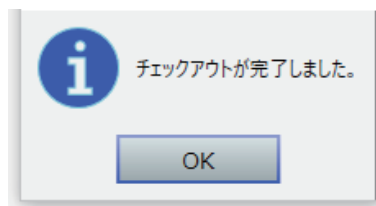


- 9 カード発行部からカードをとってください。



※ 写真は一例です

- 10 チェックアウト完了メッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックして、カードチェックアウトは完了です。



3.12 ロイコカード印字消去（ロイコリライトカードの印字を消す）

※対応カードは Mifare Classic 1K ロイコリライトカードのみです。

発行端末にロイコリライトカード印字機能付きのシステムをお使いの場合、印字済みのロイコリライトカードから印字を消去することができます。

チェックアウト時に印字消去していないカードや、まとめて消去したい場合に使う機能です。



確認

- 「ロイコカード印字消去」サブメニューは、設定により表示されない場合もあります。
- [セットアップ] > [端末接続設定] で、ロイコリライトカード印字機能付き端末が設定されている場合のみ表示されます。
- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者にお問い合わせください。



参考

- カード種類の詳細は『1.2 カードの種類』を参照してください。

1 「ロイコカード印字消去」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [ゲストカード] をクリックし、サブメニューの [ロイコカード印字消去] をクリックして「ロイコカード印字消去」画面を表示させます。



2 消去内容を指定する

- 1 「ロイコカード印字消去」画面で、消去内容を指定します。

！ 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

(1) 発行端末

消去に使用する発行端末を選択します。

[カード繰り出し] チェックボックスは発行端末に SMCR が設定されたカード発行部を選択した場合に表示されます。カード繰り出し機能を使用する場合はチェックを付けておいてください。

📄 参考

- カード発行システムの構成に関しては、システムを管理される方または美和ロック営業担当者までお問い合わせください。
- システムを構成する各機器の取扱については、セットアップマニュアルおよび各機器のマニュアルを参照してください。

(2) 消去枚数

印字消去するカードの枚数を指定します。

[連続カード消去] チェックボックスにチェックを付けると、枚数指定せず、[中止] ボタンをクリックするまで消去を行います。

⚠ 注意

- 50 枚以上連続してカード印字消去を行うと、機械内部の温度上昇により、動作速度が遅くなったり停止することがあります。停止後数分で温度は正常範囲に下がり、動作速度も戻ります。

3 消去する

- 1 [消去 (F9)] ボタンをクリックして消去を開始します。



- 2 枚数を指定した場合は指定枚数を消去後、自動的に終了します。指定していない場合は [中止] ボタンをクリックして終了します。

4「インフォメーション」メニュー

メインメニューの [インフォメーション] ボタンをクリックすると、サブメニューが表示されます。



！ 確認

● ログインされる方の権限や設定によっては、表示されないメニュー項目があります。

- **ゲストカード発行履歴**
ゲストカード（スマートフォン含む）の発行履歴を閲覧できます。
- **管理カード発行履歴**
管理カードの発行履歴を閲覧できます。
- **ロック操作履歴**
ロックの操作日時、操作種別、エラー種別などの記録を閲覧できます。
- **イベントログ**
本ソフトで発生したイベント情報（システム起動、ログイン、カード発行操作）などの記録を閲覧できます。
- **ルームステータス情報**
各ルームの満空情報を閲覧できます。
- **アラート情報**
各機器より通知されるアラート情報（バッテリー残量、扉解放、扉こじ開け、認証異常、接続異常）を閲覧できます。
- **ロックモニタ**
ロックと共用部リーダの状態を閲覧できます。

4.1 ゲストカード発行履歴

ルーム番号、日時や発行スタッフを指定して検索し、ゲストカード（スマートフォン含む）の発行履歴を閲覧することができます。

履歴は、最新から 10000 件分のデータ範囲から検索できますが、1 ページに表示できるのは最大で 100 件分です。[前データ] [次データ] ボタンで表示を切替えます。

1 「ゲストカード発行履歴」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [インフォメーション] をクリックし、サブメニューの [ゲストカード発行履歴] をクリックして「ゲストカード発行履歴」画面を表示させます。

The screenshot shows the MIWA system interface. The main menu is at the top, with 'インフォメーション' (Information) selected. Below it, the 'ゲストカード発行履歴' (Guest Card Issuance History) sub-menu is highlighted. The search filters include 'タワー名称' (Tower Name) set to 'Ocean Tower', 'ルーム番号' (Room Number), 'カード種別' (Card Type), and 'スタッフコード' (Staff Code). The '発行日時' (Issuance Date) section has '開始日時' (Start Date) set to 20/04/23 00:00 and '終了日時' (End Date) set to 20/04/23 16:44. The data table below has columns for '発行日時' (Issuance Date), 'ルーム番号' (Room Number), 'セカンドルーム' (Second Room), '発行種別' (Issuance Type), 'PMS チェックイン日時' (PMS Check-in Date), and 'チェックイン日時' (Check-in Date). The table is currently empty. At the bottom, there are buttons for '前データ' (Previous Data), '次データ' (Next Data), '出力(F7)' (Print), '印刷(F11)' (Print), and '検索(F9)' (Search). The system status bar at the bottom right shows 'C01 Manager' and the date/time '20/04/23 (木) 16:44:47'.

2 検索条件を指定して検索します。

1 「ゲストカード発行履歴」画面で検索条件を指定し、[検索 (F9)] ボタンをクリックします。

The screenshot shows a search interface for guest card issuance history. It features several input fields and buttons:

- (1) タワー名称 ※**: A dropdown menu with "Ocean Tower" selected.
- (2) ルーム番号**: Two empty input fields separated by a hyphen.
- (3) カード種別**: A dropdown menu.
- (4) スタッフコード**: An input field with a "一覧(F5)" button.
- (5) 発行日時**: A section with checkboxes for "開始日時" (Start Date/Time) and "終了日時" (End Date/Time). The start date is 20/04/23 00:00 and the end date is 20/04/23 16:44.
- (6) 検索(F9)**: A blue button at the bottom right.

Below the search fields is a table with the following columns: 発行日時, ルーム番号, セカンドルーム, 発行種別, PMS チェックイン日時, チェックイン日時. The table is currently empty.

! 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

📄 参考

- 検索条件を指定しなくても検索できます。

(1) タワー名称※

検索するルーム番号のタワーを選択します。
タワー管理をしていない場合、この項目は表示されません。

(2) ルーム番号

検索するルーム番号を指定します。
空欄のままにしておくと全ルーム番号を対象に検索します。
1 部屋のみを検索する場合は、左欄にルーム番号を指定してください。

！ 確認

- 設定のないルーム番号を指定するなど誤ったルーム番号を入力すると、以下のエラーメッセージが表示されます。



[OK] ボタンをクリックして、正しいルーム番号を再入力してください。

(3) カード種別

検索するゲストカードの種類を選択します。

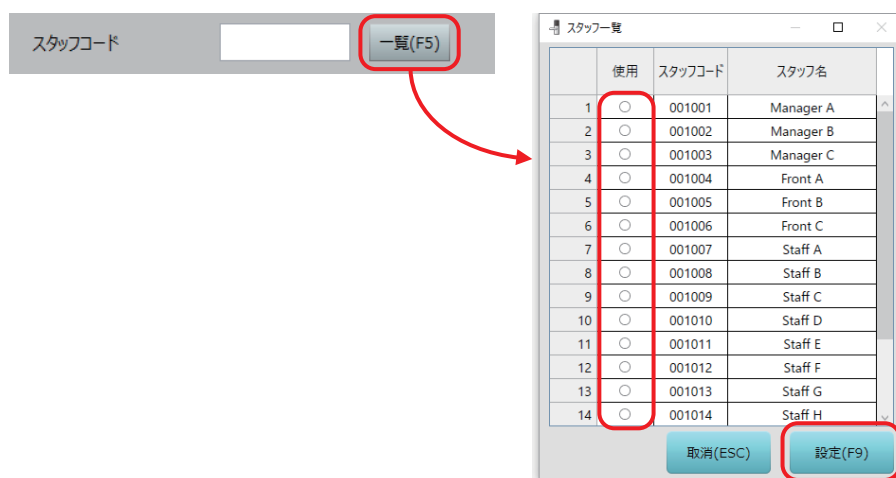
空欄の場合は全種類のゲストカードを対象に検索します。

(4) スタッフコード

発行したスタッフを指定して検索します。

空欄の場合は全スタッフを対象に検索します。

スタッフコードは、[一覧 (F5)] ボタンをクリックして「スタッフ一覧」から指定することもできます。「スタッフ一覧」の指定するスタッフのチェックボックスにチェックを入れて、[設定 (F9)] ボタンをクリックしてください。



(5) 発行日時

発行操作した日時で範囲を指定することができます。

設定しない（開始日時、終了日時ともチェックボックスにチェックしない）場合は、全ての記録から検索します。

デフォルトで、当日の 00:00 ～現在時刻がグレー表示されています。その範囲でよければ開始日時と終了日時のチェックボックスにチェックを入れます。

日付と時間を変更する場合は、カレンダーと時刻を指定してください。自動的にチェックボックスにチェックが入ります。

！ 確認

- 発行したゲストカードのチェックイン/チェックアウト日時の指定ではありません。

(6) [検索 (F9)] ボタン

検索条件の指定を確認したら、[検索 (F9)] ボタンをクリックして検索を実行します。

参考

● 指定した検索条件に該当する情報がない場合は、以下のメッセージが表示されます。



検索データは 0 件でした。

OK

[OK] ボタンをクリックして、発行履歴確認を終了するか、検索条件を再指定して再度、検索してください。

3 検索結果を閲覧します。

1 検索結果が表示されますので、閲覧します。CSV ファイルとしての出力や、印刷することもできます。

タワー名称 Ocean Tower

ルーム番号 -

カード種別

スタッフコード 一覧(F5)

発行日時

開始日時 20/04/23 15 : 00 : 00

終了日時 20/04/23 15 : 17 : 03

(1)

	発行日時	ルーム番号	セカンドルーム	発行種別	PMS チェックイン日時	チェックイン
1	20/04/23 16:30	000101	000101	カードチェックアウト		20/04/23 16:26
2	20/04/23 16:27	000101	000101	新規発行		20/04/23 16:26
3	20/04/23 16:03	000101	000101	ルームチェックアウト		20/04/23 13:28
4	20/04/23 13:32	000101	000101	新規発行		20/04/23 13:28
5	20/04/23 13:28	000101	000101,000102,000103,000104	新規発行		20/04/23 13:28
6	20/04/23 13:27	000101	000101,000102,000103,000104	カードチェックアウト		20/04/23 13:03
7	20/04/23 13:04	000101	000101,000102,000103,000104	新規発行		20/04/23 13:03
8	20/04/23 13:03	000101	000101,000102,000103,000104	ルームチェックアウト		20/04/23 13:00
9	20/04/23 13:00	000101	000101,000102,000103,000104	新規発行		20/04/23 13:00
10	20/04/23 12:55	000101	000101	ルームチェックアウト		20/04/23 16:25

(2)

前データ
次データ
01/01
出力(F7)
印刷(F11)
検索(F9)

(1) 検索結果

検索結果が「ゲストカード発行履歴」一覧表として表示されます。

隠れている部分を確認するには左右・上下のスクロールバーで表をスクロールさせてください。

項目名部分をクリックすると、その列を基準に並べ替えをすることもできます。また、項目の境目にカーソルを合わせるとカーソルの形が変わり、その状態で左右にドラッグすることで、各項の表示幅を変更可能です。

「ゲストカード発行履歴」一覧表に表示される情報は次表の通りです。
(該当する情報がない項目は、空欄で表示されます。)

項目名	表示内容		
発行日時	カード発行を行った日時		
ルーム番号	カード発行時に指定したメインルーム番号		
セカンドルーム	カード発行時に指定したセカンドルーム番号		
発行種別	新規発行／追加発行／再発行／延泊／ルームチェンジ		
PMS チェックイン日時	PMS から指定されたチェックイン日時		
チェックイン日時	カード発行時に設定されたチェックイン日時		
チェックアウト日時	カード発行時に設定されたチェックアウト日時		
カード種別 (省略表示)	GU/GM1/GM2/GM3/GM4/MT/OS/PS		
端末番号	発行指示 (制御部番号) / カード発行部名称 (端末番号)		
	発行指示	PC	本ソフト (PC サーバ) で発行指示
		CCU	CCU で発行指示
		PMS	PMS で発行指示
	カード発行部 名称	DCR	印字無しカード発行部
		USB RW	USB 接続の発行部
		CCU	ディスプレイ付印字機能なしカード発行部
		MCR2	印字機能付スタッカなしカード発行部 ※ CCU 経由で接続の場合は「CCU」と表示
		SMCR	印字機能付スタッカ付カード発行部 ※ CCU 経由で接続の場合は「CCU」と表示
USB-BLE		USB 接続の発行部	
発行番号	発行枝番 / 総発行枚数		
スタッフコード	カード発行を行ったスタッフコード (PMS 発行は 000000 になります)		
POS データ有無	空欄：設定 (書き込み) なし 自動：設定 POS フォーマットに従い書き込み ユーザー：ユーザー指定で書き込み PMS：PMS からの指示で書き込み		
ルームタイプ番号	ゲストカードで指定するゲストタイプで設定されたスペシャルルーム、パッセージカードのルームタイプで指定したゲストルームやスペシャルルームなど、いずれもルーム番号を表示		
サマータイム	セット：サマータイム適用 リセット：サマータイム不適用 空欄：無関係カード ※ サマータイム適用地域のみ。日本国内ではリセット固定になります。		
チェックアウト種別	日次処理：有効期限経過 カードチェックアウト：カードチェックアウト処理された ルームチェックアウト：ルームチェックアウト処理された 再発行：新しいカードが発行された		

項目名	表示内容
発行方法	オフライン：本ソフト（PC サーバ）・CCU よりカード発行指示 PMS：PMS よりカード発行指示

(2) [前データ] ボタン / [次データ] ボタン

検索結果が 100 件以上の場合はページ表示（1 ページ最大 100 件）になります。
ボタンの右に「表示ページ / 総ページ数」が表示されます。
ボタンをクリックして表示ページを切り替えます。

(3) [出力 (F7)] ボタン

検索結果を CSV ファイルで出力します。



参考

- 出力操作は『2.4 ファイル出力（本ソフト共通のファイル出力操作）』を参照してください。



注意

- PC 型カード発行制御部には Microsoft Office がインストールされていません。出力した CSV ファイルは外部メディア（USB）に保存し、Microsoft Office がインストールされている PC で確認してください。

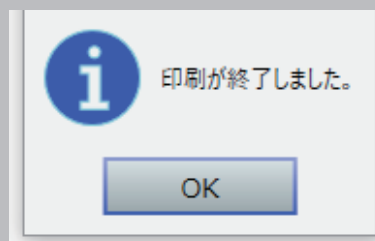
(4) [印刷 (F11)] ボタン

検索結果を印刷します。印刷は Windows のプリンター設定で「通常使用するプリンター」に設定されているプリンターで印刷されます。



参考

- ページ表示されている場合は、表示中のページデータのみ印刷されます。印刷するページを表示させてから印刷してください。
- 印刷は自動的に行われます。プリント設定などはできません。
- プリンターに印刷データ送信が完了すると以下のメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックして完了してください。



4.2 管理カード発行履歴

ルーム番号、日時や発行スタッフを指定して検索し、管理カードの発行履歴を閲覧することができます。履歴は、最新から 10000 件分のデータ範囲から検索できますが、1 ページに表示できるのは最大で 100 件分です。[前データ] [次データ] ボタンで表示を切替えます。

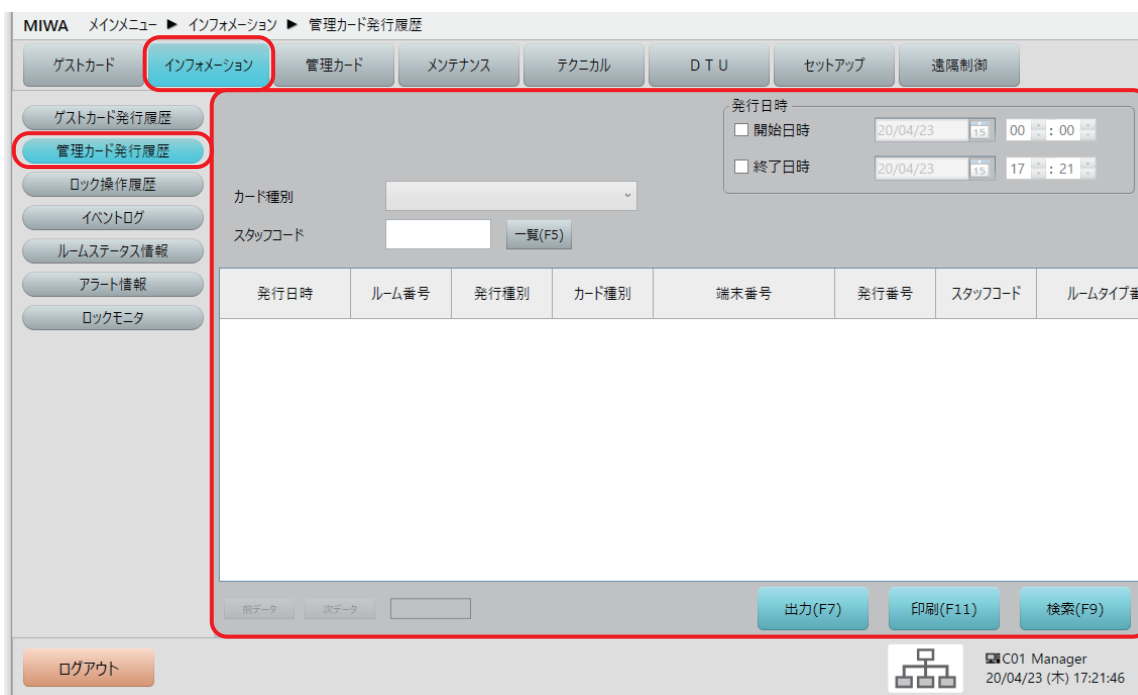


参考

- 管理カードについては『5「管理カード」メニュー』を参照してください。

1 「管理カード発行履歴」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [インフォメーション] をクリックし、サブメニューの [管理カード発行履歴] をクリックして「管理カード発行履歴」画面を表示させます。



2 検索条件を指定して検索します。

- 1 「管理カード発行履歴」画面で、検索するカード種別を選択するなど検索条件を指定し、[検索 (F9)] ボタンをクリックします。

(1) タワー名称 ※ A

(2) ルーム番号

(3) カード種別 スタンバイカード (ST)

(4) スタッフコード 一覧(F5)

(5) 発行日時
 開始日時 20/06/04 15 00 : 00
 終了日時 20/06/04 15 13 : 26

発行日時	ルーム番号	発行種別	カード種別	端末番号	発行番号	スタッフコード	ルームタイプ番号

(6) 検索(F9)

! 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。
- タワー選択およびルーム番号指定は、カード種別で「スタンバイカード (ST)」、「パッセージカード (PS)」を選択しないと表示されません。

📖 参考

- 検索条件を指定しなくても検索できます。その場合は、全ての履歴から最新 1000 件を表示します。

(1) タワー名称※

検索するルーム番号のタワーを選択します。

カード種別で「スタンバイカード (ST)」、「パッセージカード (PS)」を選択したときに表示されますが、タワー管理をしていない場合は表示されません。

(2) ルーム番号

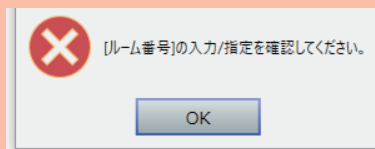
検索するルーム番号を指定します。

カード種別で「スタンバイカード (ST)」、「パッセージカード (PS)」を選択したときに表示されます。空欄のままにしておくと全ルーム番号を対象に検索します。

1 部屋のみを検索する場合は、左欄にルーム番号を指定してください。

！ 確認

- 設定のないルーム番号を指定するなど誤ったルーム番号を入力すると、以下のエラーメッセージが表示されます。



[OK] ボタンをクリックして、正しいルーム番号を再入力してください。

(3) カード種別

検索する管理カードの種類を選択します。

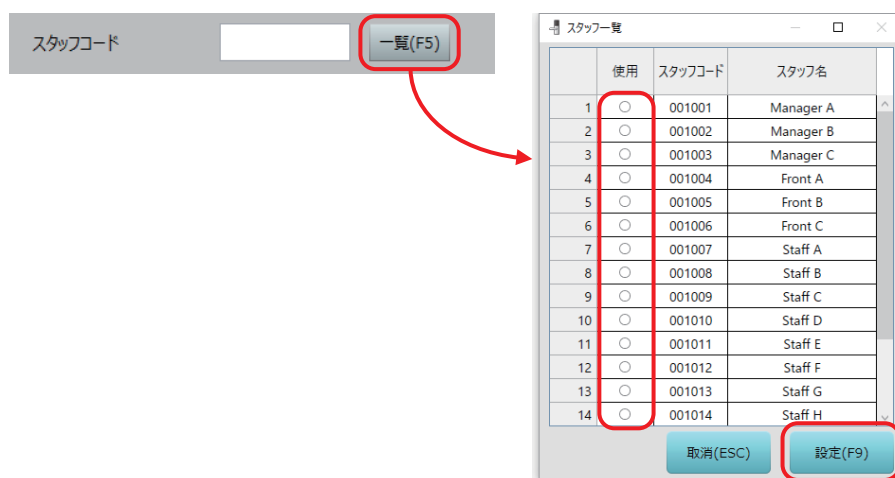
選択しないままにしておくと全種類の管理カードを対象に検索します。

(4) スタッフコード

発行したスタッフを指定して検索します。

空欄のままにしておくと全スタッフを対象に検索します。

スタッフコードは、[一覧 (F5)] ボタンをクリックして「スタッフ一覧」から指定することもできます。「スタッフ一覧」の指定するスタッフのチェックボックスにチェックを入れて、[設定 (F9)] ボタンをクリックしてください。

**(5) 発行日時**

発行操作した日時で範囲を指定することができます。

設定しない（開始日時、終了日時ともチェックボックスにチェックしない）場合は、全ての記録から検索します。

デフォルトで、当日の 00:00 ～現在時刻がグレー表示されています。その範囲でよければ開始日時と終了日時のチェックボックスにチェックを入れます。

日付と時間を変更する場合は、カレンダーと時刻を指定してください。自動的にチェックボックスにチェックが入ります。

(6) [検索 (F9)] ボタン

検索条件の指定を確認したら、[検索 (F9)] ボタンをクリックして検索を実行します。

参考

● 指定した検索条件に該当する情報がない場合は、以下のメッセージが表示されます。



検索データは0件でした。

OK

[OK] ボタンをクリックして、発行履歴確認を終了するか、検索条件を再指定して再度、検索してください。

3 検索結果を閲覧します。

1 検索結果が表示されますので、閲覧します。CSV ファイルとしての出力や、印刷することもできます。

カード種別

スタッフコード 一覧(F5)

発行日時

開始日時 20/04/23 15 00 : 00

終了日時 20/04/23 15 17 : 33

(1)

	発行日時	ルーム番号	発行種別	カード種別	端末番号	発行番号	スタッフコード	
1	20/04/03 14:47		新規発行	DTU	PC(C01)/USBRW(T01)	1/1	101001	
2	20/04/23 16:27	000101	新規発行	PS	PC(C01)/USBRW(T01)	1/1	101001	
3	20/04/23 16:03	000101	追加発行	PS	PC(C01)/USBRW(T01)	2/2	101001	
4	20/04/23 13:32	000101	新規発行	PS	PC(C01)/USBRW(T01)	1/1	101001	
5	20/04/23 13:28	000101	新規発行	EM	PC(C01)/USBRW(T01)	1/1	101001	
6	20/04/23 13:27	000101	新規発行	EM	PC(C01)/USBRW(T01)	1/1	101001	
7	20/04/23 13:04	000101	追加発行	IR	PC(C01)/USBRW(T01)	2/2	101001	
8	20/04/23 13:03	000101	新規発行	IR	PC(C01)/USBRW(T01)	1/1	101001	
9	20/04/23 13:00	000101	新規発行	CL	PC(C01)/USBRW(T01)	1/1	101001	
10	20/04/23 12:55	000101	新規発行	PS	PC(C01)/USBRW(T01)	1/1	101001	

(2)

前データ

次データ

01/01

出力(F7)

印刷(F11)

検索(F9)

(3) (4)

(1) 検索結果

検索結果が「管理カード発行履歴」一覧表として表示されます。

隠れている部分を確認するには左右・上下のスクロールバーで表をスクロールさせてください。

項目名部分をクリックすると、その列を基準に並べ替えをすることもできます。また、項目の境目にカーソルを合わせるとカーソルの形が変わり、その状態で左右にドラッグすることで、各項の表示幅を変更可能です。

「管理カード発行履歴」一覧表に表示される情報は次表の通りです。
(該当する情報がない項目は、空欄で表示されます。)

項目名	表示内容		
発行日時	カード発行を行った日時		
ルーム番号	カード発行時に指定したルーム番号		
発行種別	新規発行／追加発行		
カード種別 (省略表示)	MA/MS/SMS/HLO/MLO/CL/DS/EM/DTU/ST/IR/EL/PS		
端末番号	発行指示 (制御部番号) / カード発行部名称 (端末番号)		
	発行指示	PC	本ソフト (PC サーバ) で発行指示
	カード発行部 名称	DCR	印字無しカード発行部
		USB RW	USB 接続の発行部
		CCU	ディスプレイ付印字機能なしカード発行部
		MCR2	印字機能付スタッカなしカード発行部 ※ CCU 経由で接続の場合は「CCU」と表示
SMCR		印字機能付スタッカ付カード発行部 ※ CCU 経由で接続の場合は「CCU」と表示	
発行番号	発行枝番／総発行枚数		
スタッフコード	カード発行を行ったスタッフコード		
ルームタイプ番号	カード発行時に指定したルーム番号のルームタイプ番号、もしくはスペシャルルーム／ノンゲストルーム番号		
サブマスターグループ名	サブマスターカード発行時に設定されているサブマスターグループ名称		
サブマスターレベル	サブマスターカード発行時に設定されていたサブマスターレベル		
ルーム範囲 1	サブマスターカード発行時に設定されていたルーム範囲 1		
ルーム範囲 2	サブマスターカード発行時に設定されていたルーム範囲 2		
使用者スタッフコード	カード発行時に指定した使用者のスタッフコード		
使用者スタッフ名	上記で指定したスタッフコードに設定されていたスタッフ名称		
サマータイム	セット：サマータイム適用 リセット：サマータイム不適用 空欄：無関係カード ※ サマータイム適用地域のみ。日本国内ではリセット固定となります。		



確認

- システム構成や設定、カード種別により、該当しない項目もあり、その場合は空欄となります。

(2) [前データ] ボタン / [次データ] ボタン

検索結果が 100 件以上の場合はページ表示 (1 ページ最大 100 件) になります。

ボタンの右に「表示ページ / 総ページ数」が表示されます。

ボタンをクリックして表示ページを切り替えます。

(3) [出力 (F7)] ボタン

検索結果を CSV ファイルで出力します。

 参考

- 出力操作は『2.4 ファイル出力（本ソフト共通のファイル出力操作）』を参照してください。

 注意

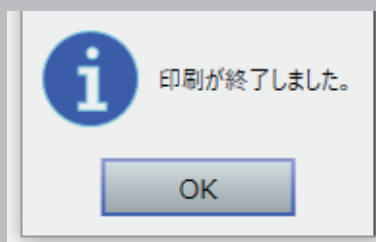
- PC 型カード発行制御部には Microsoft Office がインストールされていません。出力した CSV ファイルは外部メディア（USB）に保存し、Microsoft Office がインストールされている PC で確認してください。

(4) [印刷 (F11)] ボタン

検索結果を印刷します。印刷は Windows のプリンター設定で「通常使用するプリンター」に設定されているプリンターで印刷されます。

 参考

- ページ表示されている場合は、表示中のページデータのみ印刷されます。印刷するページを表示させてから印刷してください。
- 印刷は自動的に行われます。プリント設定などはできません。
- プリンターに印刷データ送信が完了すると以下のメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックして完了してください。



4.3 ロック操作履歴

ロックの操作日時、操作種別、エラー種別などの記録を閲覧できます。

履歴は、最新から 10000 件分のデータ範囲から検索できますが、1 ページに表示できるのは最大で 100 件分です。[前データ] [次データ] ボタンで表示を切替えます。



注意

- ロックオンライン運用時のみ、「オンラインサーバと通信できませんでした。」というメッセージが表示された場合は、オンラインサーバと再度接続し操作を行なってください。

1 「ロック操作履歴」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [インフォメーション] をクリックし、サブメニューの [ロック操作履歴] をクリックして「ロック操作履歴」画面を表示させます。

操作日時	操作種別	エラー種別	要因コード	機器種別	ルームタ
------	------	-------	-------	------	------

2 検索条件を指定して検索します。

- 1 「ロック操作履歴」画面で、検索する操作種別を選択するなど検索条件を指定し、[検索 (F9)] ボタンをクリックします。

The screenshot shows a search interface for lock operation history. It features several input fields and filters:

- (1) ルームタイプ**: A dropdown menu.
- (2) ルーム番号**: A text input field containing '000101'.
- (3) スタッフコード**: A text input field with a '一覧(F5)' button next to it.
- (4) スタッフ名**: A text input field.
- (5) 操作種別**: A dropdown menu set to '全操作履歴'.
- (6) 操作日時**: A section with checkboxes for '開始日時' and '終了日時', each with a date and time selector.

Below the search fields is a table with the following columns: 操作日時, 操作種別, エラー種別, 要因コード, 機器種別, ルームタイプ. The table is currently empty.

At the bottom of the interface, there are buttons for '前データ', '次データ', '出力(F7)', '印刷(F11)', and '検索(F9)'.

- (1) ルームタイプ**
検索するルームタイプを指定します。空欄の場合は全ルームを対象に検索します。
- (2) ルーム番号**
検索するルーム番号を指定します。空欄の場合は全ルームを対象に検索します。
1 部屋のみを検索する場合は、左欄にルーム番号を指定してください。
- (3) スタッフコード**
操作したスタッフを指定して検索します。空欄の場合は全スタッフを対象に検索します。
スタッフコードは、[一覧 (F5)] ボタンをクリックして「スタッフ一覧」から指定することもできます。「スタッフ一覧」の指定するスタッフのチェックボックスにチェックを入れて、[設定 (F9)] ボタンをクリックしてください。
- (4) スタッフ名**
操作したスタッフを指定して検索します。空欄の場合は全スタッフを対象に検索します。
- (5) 操作種別**
ロックに対して行なった操作を指定して検索します。

(6) 操作日時

ロックを操作した日時で範囲を指定することができます。

設定しない（開始日時、終了日時ともチェックボックスにチェックしない）場合は、全ての記録から検索します。

デフォルトで、当日の 00:00 ～現在時刻がグレー表示されています。その範囲でよければ開始日時と終了日時のチェックボックスにチェックを入れます。

日付と時間を変更する場合は、カレンダーと時刻を指定してください。自動的にチェックボックスにチェックが入ります。

(7) [検索 (F9)] ボタン

検索条件の指定を確認したら、[検索 (F9)] ボタンをクリックして検索を実行します。

3 検索結果を閲覧します。

1 検索結果が表示されますので、閲覧します。CSV ファイルとして出力や、印刷することもできます。

(1)

	操作日時	操作種別	エラー種別	要因コード	機器種別
1	20/04/28 10:06:40	0x80:DTU通信開始	0x00:正常	0x10:インタロゲーションログ	カードロック
2	20/04/28 10:02:24	0x80:DTU通信開始	0x00:正常	0x10:インタロゲーションログ	カードロック
3	20/04/28 09:51:54	0xB5:ホワイトリスト設定(オンライン#)	0x00:正常	0x10:インタロゲーションログ	カードロック
4	20/04/28 09:47:30	0xB7:シーケンス№更新(オンライン#)	0x00:正常	0x10:インタロゲーションログ	カードロック
5	20/04/28 09:47:10	0xB7:シーケンス№更新(オンライン#)	0x00:正常	0x10:インタロゲーションログ	カードロック
6	20/04/28 09:45:46	0xB7:シーケンス№更新(オンライン#)	0x00:正常	0x10:インタロゲーションログ	カードロック
7	20/04/28 09:34:48	0xB0:オンライン	0x00:正常	0x10:インタロゲーションログ	カードロック
8	20/04/17 16:49:32	0xB1:オフライン	0x00:正常	0x10:インタロゲーションログ	カードロック
9	20/04/17 15:14:58	0xB0:オンライン	0x00:正常	0x10:インタロゲーションログ	カードロック
10	20/04/17 12:03:02	0xB1:オフライン	0x00:正常	0x10:インタロゲーションログ	カードロック

(2)

(3) 出力(F7) (4) 印刷(F11) 検索(F9)

(1) 検索結果

検索結果が「ロック操作履歴」一覧表として表示されます。

隠れている部分を確認するには左右・上下のスクロールバーで表をスクロールさせてください。

項目名部分をクリックすると、その列を基準に並べ替えをすることもできます。また、項目の境目にカーソルを合わせるとカーソルの形が変わり、その状態で左右にドラッグすることで、各項の表示幅を変更可能です。

「ロック操作履歴」一覧表に表示される情報は次表の通りです。

(該当する情報がない項目は、空欄で表示されます。)

項目名	表示内容
操作日時	ロック操作を行った日時
操作種別	行なったロック操作の内容

項目名	表示内容
エラー種別	操作を行った結果の内容
要因コード	操作のログのコード
機器種別	操作を行った機種名称
ルームタイプ	ロック操作を行った部屋のルームタイプ
メインルーム	共用部で使用したゲストカードのメインルーム番号
ルーム番号	ロック操作を行った部屋のルーム番号
ルーム名称	ロック操作を行った部屋のルーム名称
共用部番号	ロック操作を行った共用部番号
共用部名称	ロック操作を行った共用部名称
リーダ番号	ロック操作を行ったリーダ番号
リーダ名称	ロック操作を行ったリーダ名称
スタッフコード	ロック操作を行ったスタッフコード
スタッフ名	ロック操作を行ったスタッフ名
ロック状態	オンライン/オフライン
電気錠状態	電気錠の状態（デッドボルトなど）

(2) [前データ] ボタン / [次データ] ボタン

検索結果が 100 件以上の場合はページ表示（1 ページ最大 100 件）になります。
 ボタンの右に「表示ページ/総ページ数」が表示されます。
 ボタンをクリックして表示ページを切り替えます。

(3) [出力 (F7)] ボタン

検索結果を CSV ファイルで出力します。

 **参考**

- 出力操作は『2.4 ファイル出力（本ソフト共通のファイル出力操作）』を参照してください。

 **注意**

- PC 型カード発行制御部には Microsoft Office がインストールされていません。出力した CSV ファイルは外部メディア（USB）に保存し、Microsoft Office がインストールされている PC で確認してください。
- 「検索 (F9)」 ボタンをクリックした時点でロックが切断していた場合、切断した時点からの履歴は表示されません。ロックが接続されると、切断時点からの履歴も表示されるようになります。ロックの接続状態は「インフォメーションメニュー」の「ロックモニタ」で確認することができます。ロックモニタの操作については『4.7 ロックモニタ』を参照してください。

(4) [印刷 (F11)] ボタン

検索結果を印刷します。印刷は Windows のプリンター設定で「通常使用するプリンター」に設定されているプリンターで印刷されます。

 **参考**

- ページ表示されている場合は、表示中のページデータのみ印刷されます。印刷するページを表示させてから印刷してください。
- 印刷は自動的に行われます。プリント設定などはできません。
- プリンターに印刷データ送信が完了すると以下のメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックして完了してください。



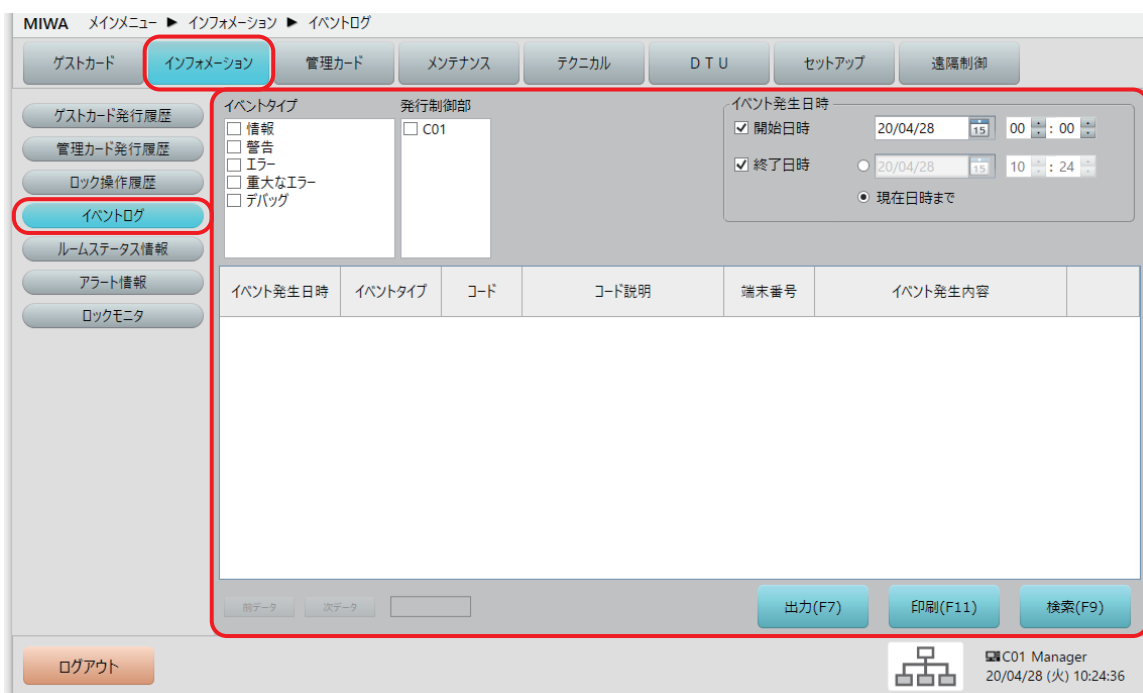
4.4 イベントログ（本ソフトの使用履歴やエラー情報の表示）

日時や情報レベル（種類）を指定して検索し、本ソフトの使用履歴やエラー情報を閲覧することができます。履歴は、最新から 10000 件分のデータ範囲から検索できますが、1 ページに表示できるのは最大で 100 件分です。[前データ] [次データ] ボタンで表示を切替えます。

なお、検索対象となるイベントログは、本ソフトがインストールされている PC 内のみの情報が対象となります。

1 「イベントログ」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [インフォメーション] をクリックし、サブメニューの [イベントログ] をクリックして「イベントログ」画面を表示させます。



2 検索条件を指定して検索します。

1 「イベントログ」画面で、検索条件を指定し、[検索 (F9)] ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'イベントログ' (Event Log) search interface. It features several search filters and a table of results.

- (1) イベントタイプ (Event Type):** A list of checkboxes for '情報' (Information), '警告' (Warning), 'エラー' (Error), '重大なエラー' (Critical Error), and 'デバッグ' (Debug).
- (2) 発行制御部 (Issuance Control Dept.):** A checkbox for 'C01'.
- (3) イベント発生日時 (Event Occurrence Date/Time):** Checkboxes for '開始日時' (Start Date/Time) and '終了日時' (End Date/Time). The start date is set to 20/04/28 00:00. The end date is set to 20/04/28 10:24. There is also a radio button for '現在日時まで' (Up to current date/time).
- (4) 検索 (F9) (Search):** A button at the bottom right of the interface.

The table below the filters has the following columns: イベント発生日時 (Event Occurrence Date/Time), イベントタイプ (Event Type), コード (Code), コード説明 (Code Description), 端末番号 (Terminal Number), and イベント発生内容 (Event Occurrence Content). The table is currently empty.

参考

- 検索条件を指定しなくても検索できます。その場合は、全ての履歴から最新 1000 件を表示します。

(1) イベントタイプ

検索するイベントログの情報レベル（種類）を選択します。
レベルを選択していない場合は、全レベルを検索対象とします。
レベルは以下のようになっています。

- 情報：操作等の情報
- 警告：運用上問題のない異常が発生した場合の情報
- エラー：設定不良等による異常が発生した場合の情報
- 重大なエラー：強制終了等の想定外の異常が発生した場合の情報
- デバッグ：メンテナンス用の情報

(2) 発行制御部

検索する発行制御部を選択します。
選択していない場合は、全発行制御部を検索対象とします。

(3) イベント発生日時

イベントが発生した日時で範囲を指定することができます。
デフォルトで、当日の 00:00 ~ 現在時刻（[現在日時まで] のラジオボタンが選択された状態で）チェックボックスにチェックが付いています。
日付と時間を変更する場合は、カレンダーと時刻を指定してください。
終了日時は、日付欄左にあるラジオボタンを選択してから変更してください。

(4) [検索 (F9)] ボタン

検索条件の指定を確認したら、[検索 (F9)] ボタンをクリックして検索を実行します。

参考

● 指定した検索条件に該当する情報がない場合は、以下のメッセージが表示されます。



検索データは0件でした。

OK

[OK] ボタンをクリックして、発行履歴確認を終了するか、検索条件を再指定して再度、検索してください。

3 検索結果を閲覧します。

1 検索結果が表示されますので、閲覧します。CSV ファイルとしての出力や、印刷することもできます。

イベントタイプ

 情報
 警告
 エラー
 重大なエラー
 デバッグ

発行制御部

 C01

イベント発生日時

 開始日時 20/04/28 15 00 : 00
 終了日時 20/04/28 15 10 : 31
 現在日時まで

	イベント発生日時	イベントタイプ	コード	コード説明	端末番号	イベント発生内容
(1)	20/04/28 10:31	情報	50013001	画面表示	C01	[Event log]
	20/04/28 10:31	情報	50013002	画面終了	C01	[Event log]
	20/04/28 10:31	情報	50013001	画面表示	C01	[Event log]
	20/04/28 10:31	情報	50013002	画面終了	C01	[Event log]
	20/04/28 10:29	情報	50013001	画面表示	C01	[Event log]
	20/04/28 10:29	情報	30111213	マスタ切替完了	C01	
	20/04/28 10:29	情報	30111212	マスタ切替開始	C01	
	20/04/28 10:29	情報	30111213	マスタ切替完了	C01	
	20/04/28 10:29	情報	30111212	マスタ切替開始	C01	
	20/04/28 10:29	情報	50013002	画面終了	C01	[System setting]

(2) 前データ 次データ 01/02

(3) 出力(F7) (4) 印刷(F11) 検索(F9)

(1) 検索結果

検索結果が「イベントログ」一覧表として表示されます。

隠れている部分を確認するには左右・上下のスクロールバーで表をスクロールさせてください。

項目名部分をクリックすると、その列を基準に並べ替えをすることもできます。また、項目の境目にカーソルを合わせるとカーソルの形が変わり、その状態で左右にドラッグすることで、各項の表示幅を変更可能です。

参考までに「イベントログ」一覧表に表示される情報は下表の通りです。

項目名	表示内容
イベント発生日時	イベントが発生した日時
イベントタイプ	イベントログの情報種類
コード	イベントログコード
コード説明	イベントログコードの説明
端末番号	イベントが発生した発行制御部番号（発行端末ではありません）
イベント発生内容	イベントの詳細内容
イベント発生位置情報	イベントが発生した本ソフト内部位置情報
ログ番号	イベントログに自動的に振られる番号

(2) [前データ] ボタン / [次データ] ボタン

検索結果が 100 件以上の場合はページ表示（1 ページ最大 100 件）になります。

ボタンの右に「表示ページ / 総ページ数」が表示されます。

ボタンをクリックして表示ページを切り替えます。

(3) [出力 (F7)] ボタン

検索結果を CSV ファイルで出力します。



参考

- 出力操作は『2.4 ファイル出力（本ソフト共通のファイル出力操作）』を参照してください。



注意

- PC 型カード発行制御部には Microsoft Office がインストールされていません。出力した CSV ファイルは外部メディア（USB）に保存し、Microsoft Office がインストールされている PC で確認してください。

(4) [印刷 (F11)] ボタン

検索結果を印刷します。印刷は Windows のプリンター設定で「通常使用するプリンター」に設定されているプリンターで印刷されます。



参考

- ページ表示されている場合は、表示中のページデータのみ印刷されます。印刷するページを表示させてから印刷してください。
- 印刷は自動的に行われます。プリント設定などはできません。



- プリンターに印刷データ送信が完了すると以下のメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックして完了してください。



4.5 ルームステータス情報（ゲストカード・スマートフォン発行状態の表示）

ルーム番号ごとのゲストカード・スマートフォン発行状況を表示します。

1 「ルームステータス情報」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「インフォメーション」をクリックし、サブメニューの「ルームステータス情報」をクリックして「ルームステータス情報」画面を表示させます。

The screenshot shows the MIWA system interface. The main menu is 'インフォメーション' (Information), and the sub-menu is 'ルームステータス情報' (Room Status Information). The search filter is set to 'Ocean Tower'. The display shows a grid of room numbers and a table of room status information.

ルームタイプ	チェックイン日時	チェックアウト日時	カード種別	発行枚数	発行スタッフコード	発行日時
1 GUEST	20/04/28 09:46	20/04/30 10:00	GU	1	101001	20/04/28 09:53

2 「ルームステータス情報」を確認します。

1 「ルームステータス情報」画面が表示されます。

タワー管理されている場合は、ルームステータス情報はタワーごとに表示されますので、確認したいタワーを選択します。（選択するだけで、選択したタワーのルームステータス情報が表示されます）
デフォルトで、当日の00:00から現在時刻までのルームステータス情報が表示されますので、他の日時のルームステータス情報を確認する場合は、表示する日時範囲を指定して、[検索 (F9)] ボタンをクリックします。

The screenshot shows the Room Status Information screen with the following elements highlighted:

- (1) Tower name dropdown menu showing "Ocean Tower".
- (2) Date and time selection fields for "表示開始日時" (20/04/28 00:00) and "表示終了日時" (20/04/28 10:37).
- (3) Legend for card status: "カード発行なし" (white), "カード発行あり" (green), and "カード発行あり (指定日以降)" (pink).
- (4) Room number grid with room 000201 highlighted in green.
- (5) Data table showing room details.
- (6) Room number input field containing "000101".
- (7) "検索(F9)" (Search) button.

ルームタイプ	チェックイン日時	チェックアウト日時	カード種別	発行枚数	発行スタッフコード	発行日時	
1	GUEST	20/04/28 09:46	20/04/30 10:00	GU	1	101001	20/04/28 09:53

! 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

📖 参考

- ゲストカード発行時、ルーム番号指定の時に [ルームステータス] ボタンをクリックして表示される『ルームステータス画面』と同じものです。

(1) タワー名称※

表示するルーム番号のタワーを選択します。
タワー管理をしていない場合は表示されません。

(2) 表示開始日時 / 表示終了日時

ルームステータス情報を確認したい日時の範囲が指定できます。
デフォルトで、当日の00:00から現在時刻までが表示され、チェックボックスにチェックが付いています。表示範囲を変更するときは、日時を指定して [検索 (F9)] ボタンをクリックします。

(3) ルームステータス凡例

ルーム番号一覧で、各ルーム番号に付いている色の説明です。

表示開始日時 / 表示終了日時の範囲内での各ルームのゲストカード発行状況が、この色で表示されます。各色の内容は下表の通りです。

色	状態	具体的な状態
白色	カード発行なし	空室です。ルームにチェックイン情報がありません。
緑色	カード発行あり	在室です。ルームに表示開始日時から表示終了日時までの間にチェックイン情報があります。
ピンク色	カード発行あり (指定日以降)	予約済みです。ルームに表示終了日時以降のチェックイン情報があります。ただし、表示開始日時のみを指定した（表示開始日時にチェックをつけて、表示終了日時からチェックを外した）場合、表示開始日時以降のカード発行済みルームは全てカード発行あり（緑色）となり、この色では表示されません。

(4) ルーム番号一覧

登録されているルーム番号が一覧表示され、ルームステータスが色で表示されます。

隠れている部分を確認するには左右・上下のスクロールバーで表をスクロールさせてください。

カード発行あり（緑色・ピンク色）のルーム番号をクリックすると、下の「発行カード情報」欄に発行したゲストカード情報が表示されます。

 参考

- ルーム番号は設定されたフロア番号ごとに 1 行で表示されます。

(5) 発行カード情報

ルーム番号一覧でクリックしたルーム番号に発行されたゲストカード情報を表示します。

表示される内容は下表の通りです。

項目名	表示内容
ルームタイプ	ルームタイプ名称
チェックイン日時	カード発行時に指定したチェックイン日時
チェックアウト日時	カード発行時に指定したチェックアウト日時
カード種別	GU/GM1/GM2/GM3/GM4
発行枚数	発行したカード枚数を表示します。
発行スタッフコード	カード発行を行ったスタッフコードを表示します。
発行日時	カード発行を行った日時を表示します。

 参考

- 1 つのルーム番号に、複数の種別のカードが発行されている場合は、カード種別ごとに別行で表示されます。例えば、マルチゲストカードが発行されている場合、マルチカードと個別カードの 2 行表示になります。

(6) ルーム番号

発行カード情報を表示中のルーム番号を表示します。

(7) [検索 (F9)] ボタン

ルームステータス情報の表示日時範囲を変更した時、クリックすると表示が指定範囲内容に更新されます。

4.6 アラート情報（ロックオンライン運用時のみ）

各機器より通知されるアラート情報（バッテリー残量、扉解放、扉こじ開け、認証異常、接続異常）を閲覧できます。




注意

- 「オンラインサーバと通信できませんでした。」というメッセージが表示された場合は、オンラインサーバと再度接続し操作を行なってください。



確認

- アラート情報が通知されると、画面右下にアラートアイコン（) が点滅表示されます。
- 詳細情報を確認するまでアラートアイコンは消えません。以下の手順に従って詳細情報を確認し、必要な処置を行なってください。

1 「アラート情報」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「インフォメーション」をクリックし、サブメニューの「アラート情報」をクリックして「アラート情報」画面を表示させます。

MIWA メインメニュー ▶ インフォメーション ▶ アラート情報

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

ゲストカード発行履歴
管理カード発行履歴
ロック操作履歴
イベントログ
ルームステータス情報
アラート情報
ロックモニタ

	機器種別	発生日時	ルーム(機器)番号	アラート種別
1	カードロック	06/09/20 11:42	000101	接続異常
2	カードロック	06/09/20 11:39	000101	不正カード使用通知(同一)

確認(F9)

ログアウト   C01 Manager 06/09/20 (火) 11:44:28



参考

- アラートアイコンをクリックして「アラート情報」画面を表示させることもできます。

2 「アラート情報」画面に表示されたアラート情報を選択します。

機器種別	発生日時	ルーム(機器)番号	アラート種別
1 カードロック	06/09/20 11:42	000101	接続異常
2 カードロック	06/09/20 11:39	000101	不正カード使用通知(同一)

画面下部にアラートの詳細情報が表示されます。

3 詳細情報を確認して、[確認] をクリックします。

詳細情報

機器種別	: カードロック	発生日時	: 07/28/20 11:03
ルーム(機器)番号	: 000101	アラート種別	: 不正カード使用通知(同一)
ルーム(機器)名称	: 000101	アラート詳細	: 不正カードが一つの部屋で連続使用されました。対象のカードロックに対しすべてのカードが一定時間使用できなくなりました。
フロア番号	: 001		

アラートアイコンが消えます。

！ 確認

- アラート情報が複数表示されている場合は、すべてのアラートの詳細情報を確認しないと、アラートアイコンは消えません。

4.7 ロックモニタ（ロックオンライン運用時のみ）

ロックと共用部リーダの扉状態や電池残量、接続状態などをオンラインで閲覧できます。

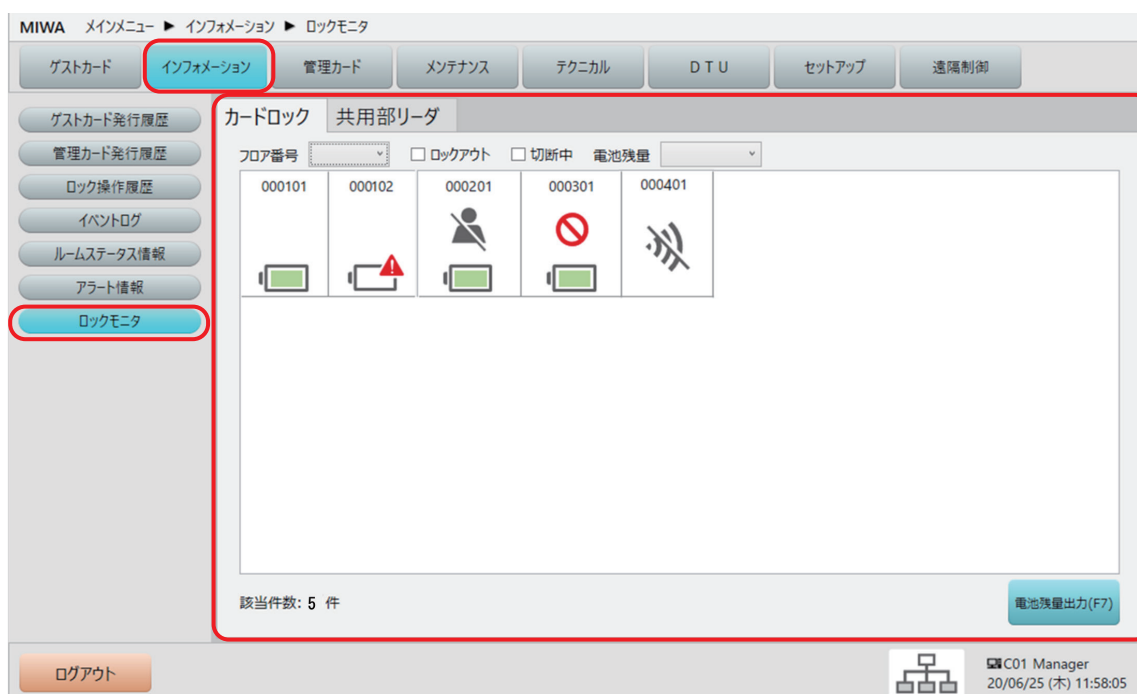


注意

- 「オンラインサーバと通信できませんでした。」というメッセージが表示された場合は、オンラインサーバと再度接続し操作を行なってください。

1 「ロックモニタ」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [インフォメーション] をクリックし、サブメニューの [ロックモニタ] をクリックして「ロックモニタ」画面を表示させます。



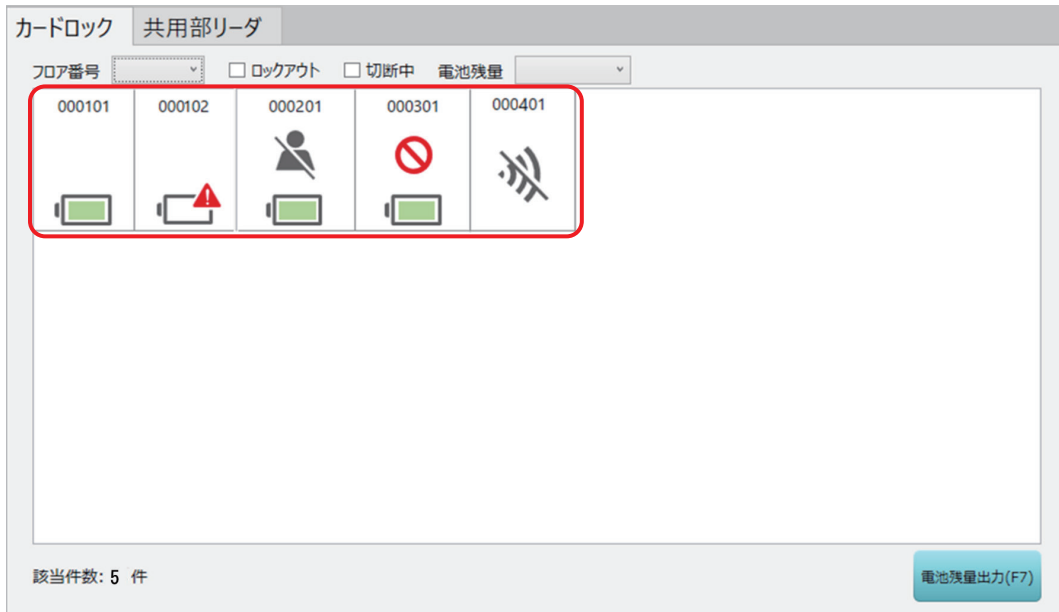
参考

- 画面内に表示されているアイコンは、それぞれ以下を表しています。ロックアウト状態の詳細は、『10.1 通行制限設定（ロックオンライン運用時のみ）』を参照してください。

	電池残量あり
	電池残量なし
	ゲストロックアウト状態
	マスターロックアウト状態
	切断中

- [フロア番号]、[電池残量] はプルダウンメニューから選択、[ロックアウト] および [切断中] はチェックボックスにチェックを入れることによって、対象をしぼって表示させることもできます。（共用部リーダは [ロックアウト] と [切断中] のみ。）

2 状態を確認したいカードロックをクリックします。



1 カードロックの詳細情報が表示され、電池残量などが一覧で確認できます。

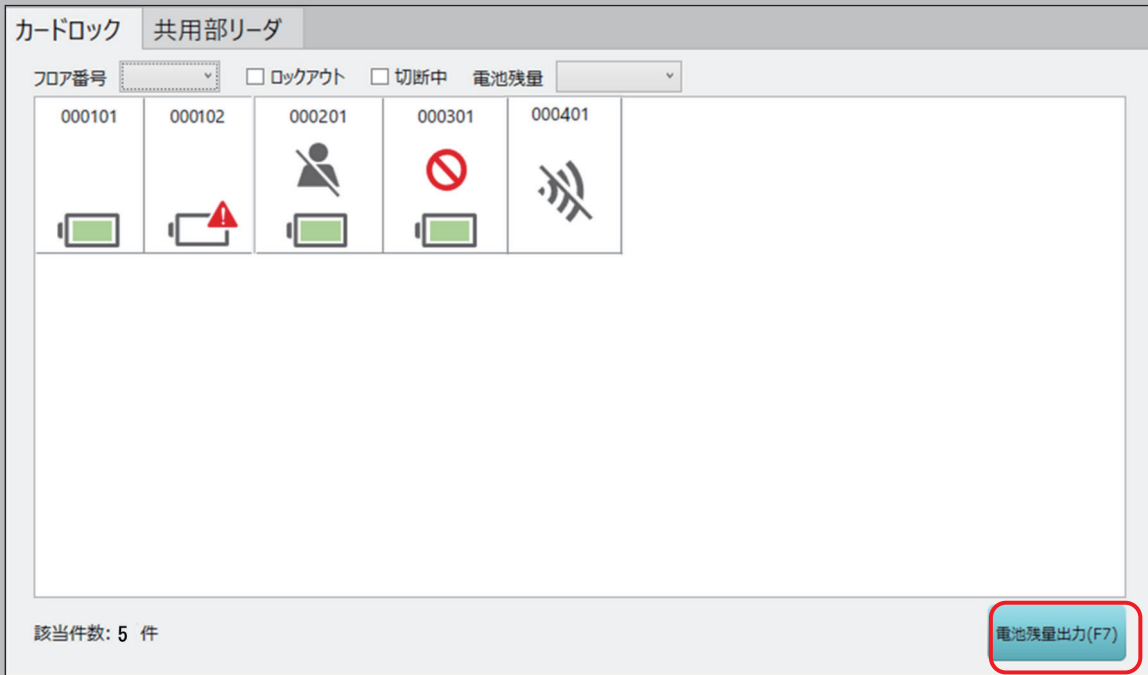


項目名	表示内容
ルーム番号	ルーム番号が表示されます。
ルーム名称	ルーム名称が表示されます。
ルームタイプ	ルームタイプが表示されます。
モード	カードロックのロック状態（解除、ゲストロックアウト、マスターロックアウト、ハウスキーピングロックアウト）が表示されます。
扉状態異常	扉状態異常が ON、OFF で表示されます。状態異常時に「ON」と表示されます。
不正使用	不正カード使用制限が ON、OFF で表示されます。不正カード使用制限中に「ON」と表示されます。
接続状態	カードロックの接続状態（接続中、未接続）が表示されます。
接続先	カードロックの接続先のゲートウェイの機器名称が表示されます。ゲートウェイの機器名称が未設定の場合は、機器番号が表示されます。
電池情報	電池残量がアイコンで表示されます。



参考

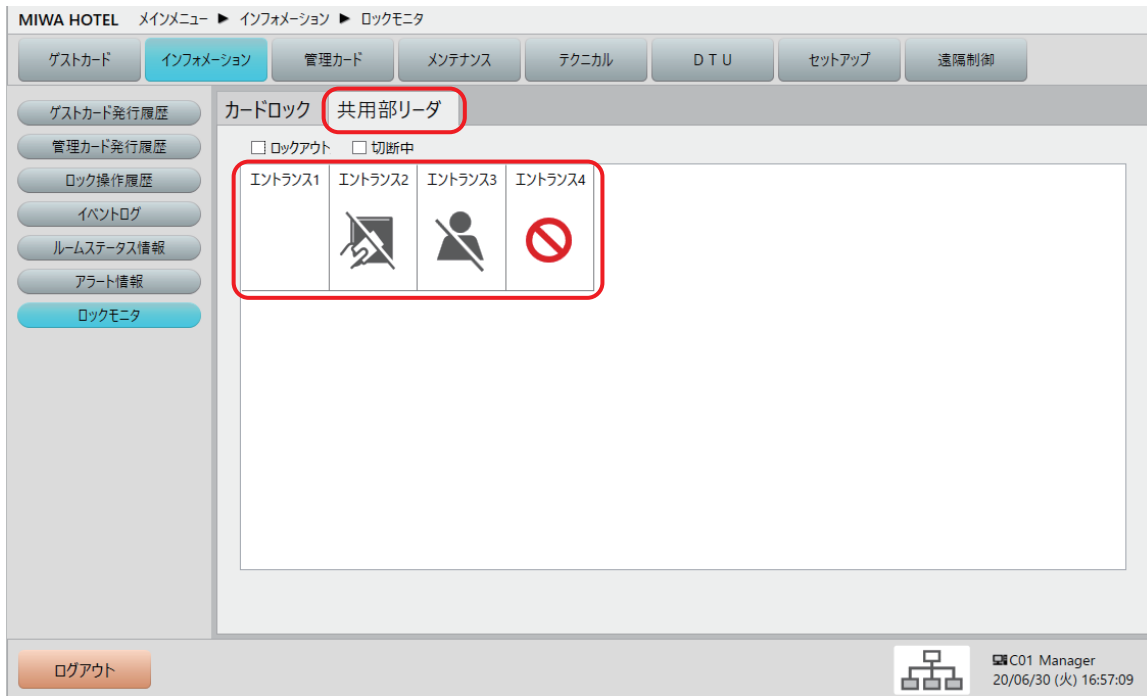
- ルーム名称は、[セットアップ] > [接続機器設定] から変更することができます。詳細は、別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。
- 「ロックモニタ」画面の [電池残量出力 (F7)] ボタンをクリックすると、オンラインにある各ロックの電池残量の一覧を CSV ファイルで保存できます。



2 [戻る (ESC)] をクリックします。



3 [共用部リーダ] タブを選択して、状態を確認したい共用部リーダをクリックします。



参考

- 画面内に表示されているアイコンは、それぞれ以下を表しています。ロックアウト状態の詳細は、『10.1 通行制限設定（ロックオンライン運用時のみ）』を参照してください。

アイコンなし	接続中
	未接続
	ゲストロックアウト状態
	マスターロックアウト状態

1 共用部リーダの詳細情報が表示されます。

項目名	表示内容
リーダ番号	リーダ番号が表示されます。
リーダ名称	リーダ名称が表示されます。
モード	共用部リーダのロック状態（解除、ゲストロックアウト、マスターロックアウト、ハウスキーピングロックアウト）が表示されます。
不正使用	不正カード使用制限が ON、OFF で表示されます。不正カード使用制限中に「ON」と表示されます。
接続状態	共用部リーダの接続状態（接続中、異常、未接続）が表示されます。
接続先	接続先の共有部制御部の機器名称が表示されます。共有部制御部の機器名称が未設定の場合は、機器番号が表示されます。

参考

- 共用部の機器名称とリーダ名称は、[セットアップ] > [接続機器設定] から変更することができます。詳細は、別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

2 [戻る (ESC)] をクリックします。

5「管理カード」メニュー

ホテル従業員が使用する「管理カード」を発行するメニューです。

⚠ 注意

- 管理カード発行時は、必要枚数を同時に発行するようにしてください。個別に発行すると、以前に発行したカードが使用できなくなることがあります。
- マスターカード（MS）、サブマスターカード（SMS）の総発行枚数を増やす場合は、新たにスタッフの登録を行う必要があります。詳しくは別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

! 確認

- ログインされる方の権限や設定によっては、「管理カード」メニューは表示されません。
- このメニューからは管理される方向けの内容となりますので、各画面の表示方法などの基本説明および主な操作以外の説明は省略しています。

メインメニューの「管理カード」ボタンをクリックすると、サブメニューが表示されます。サブメニュー名の「管理カード」が発行できます。



- **エマージェンシーカード**
緊急時用のカードで、登録されている全ルームの解錠が可能です。このカードで解錠した場合は、自動施錠されずに連続解錠状態になります。
- **マスターカード**
登録されている全ルームの解錠が可能なカードです。

- **サブマスターカード**
フロア別やルーム範囲指定など、解錠可能範囲を柔軟に設定できるカードです。
- **ロックアウトカード**
 - マスターロックアウトカード：エマージェンシーカード以外のカードを使用禁止にするカードです。
 - ハウスキーピングロックアウトカード：ゲストカードを使用禁止にするカードです。
- **キャンセルカード**
ロックアウト状態を解除するカードです。
- **スタンバイカード**
停電等によりゲストカードが発行できない場合に、ゲストカードの代わりに利用してもらうカードです。
このカードには利用制限はありません。
- **デイトライトセービングカード**
夏時間と標準時間を切り替えるカードです。日本国内では使用しません。(標準時間固定)
- **DTU カード**
カードロックを DTU 通信モードにするカードです。
- **オーソリゼーションカード**
本ソフトへのログインに使用するマスターオーソリゼーションカード (MA) です。
- **パッセージカード**
ルームを連続解錠状態にするカードです。
- **インタロゲーションログカード**
解錠履歴情報をカードロックから取得するカードです。
- **エラーログカード**
エラー履歴情報をカードロックから取得するカードです。
- **管理カード読取**
上記の管理系カードを読み取り、記録されている内容を表示します。
- **管理カード使用停止**
上記の管理系カードの使用を一時的に使用停止にします。

5.1 エマージェンシーカード（全ルームを強制解錠するカード）

緊急時にホテル内の全ルームを強制的に解錠できる「エマージェンシーカード（EM）」を発行します。このカードを使用するとゲストルームは自動施錠されず、連続解錠状態になります。



注意

- 自動施錠状態に戻すには、カードロックの場合サムターン（ダブルロックするツマミ）を回すか、DTU操作で戻します。エントランス/エレベーターアクセスカードリーダーの場合はDTU操作で戻します。DTU操作については別冊の『DTU操作マニュアル』を参照してください。

1 「ルームステータス情報」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「エマージェンシーカード」をクリックして「エマージェンシーカード」画面を表示させます。

2 必要条件を指定して発行します。

MIWA メインメニュー ▶ 管理カード ▶ エマージェンシーカード

ゲストカード インフォメーション **管理カード** メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

エマージェンシーカード (1) 発行枚数 1 追加発行 (2)

マスターカード (3) 発行端末 T01

サブマスターカード (4) POS情報 ※ 012004281046

ロックアウトカード

キャンセルカード

スタンバイカード

デライトセービングカード

DTUカード

オーソリゼーションカード

パッセージカード

インタロゲーションログカード

エラーログカード

管理カード読取

管理カード使用停止

発行(F9) (5)

ログアウト

C01 Manager
20/04/28 (火) 10:46:56



確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

(1) 発行枚数

発行枚数を指定します。最大 255 枚まで指定できます。

エマージェンシーカード（EM）発行時は、必要な枚数を同時に発行するようにしてください。個別に発行すると、先に発行したカードが使用できなくなります。

**注意**

- 最大発行枚数は総発行枚数です。初回発行枚数と追加発行枚数の総合計が 255 枚となりますので、ご注意ください。

**確認**

- 上下ボタンでの指定はその時の上限枚数までしか指定できません。

(2) 追加発行

発行したエマージェンシーカード（EM）が破損した場合や、総発行枚数を増やす場合にチェックを付けて発行します。

**注意**

- チェックしないで追加発行すると、以前に発行したカードが使用できなくなります。

(3) 発行端末

発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

(4) POS 情報※

POS データを書きこむように設定されている場合は、設定された POS 情報が表示されます。

**確認**

- POS 情報の設定は [セットアップ] > [POS データ設定] で設定します。
- ALV3 システムとの連動については、システムを管理される方または美和ロック営業担当者までお問い合わせください。

(5) [発行 (F9)] ボタン

クリックしてカードを発行します。

**参考**

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.2 マスターカード（全ルームを解錠できるカード）

ホテル内の全ルームを解錠できる「マスターカード（MS）」を発行します。
 設定によってマスターカード（MS）の発行には次の2タイプがあります。

- 1 スタッフを指定して発行
- 2 スタッフ指定なしで発行



- マスターカード（MS）の発行タイプは、[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で“スタッフを指定してMSを発行する”にチェックをつけている場合に、「スタッフを指定して発行」になります。

5.2.1 スタッフを指定して発行

スタッフを指定して発行するマスターカード（MS）は、カード内にスタッフコードが登録されます。

1 「マスターカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [管理カード] をクリックし、サブメニューの [マスターカード] をクリックして「マスターカード」画面を表示させます。

2 発行するスタッフと条件を指定して発行します。

MIWA メインメニュー ▶ 管理カード ▶ マスターカード

タブ: ガストカード | インフォメーション | **管理カード** | メンテナンス | テクニカル | D T U | セットアップ | 遠隔制御

サブメニュー: エマージェンシーカード | **マスターカード (4)** | サブマスターカード | ロックアウトカード | キャンセルカード | スタンバイカード | デイライトセービングカード | D T Uカード | オーソリゼーションカード | パッセージカード | インタロゲーションログカード | エラログカード

現在のシーケンス: 1

発行端末: T01 (4) | 発行済み枚数: 1

	発行 (1)	デフォルトオーバーライド (2)	スタッフコード	スタッフ名	有効期限	オーソリゼーションタイプ	発行日時	発行済みシーケンス
1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	001001	Manager A	21/04/22	MANAGER	20/04/28 10:49	1
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	001002	Manager B	21/04/22	MANAGER		-

発行済み | 未発行 | 発行済みスタッフのみ表示

出力(F7) | **発行(F9) (5)**

ログアウト

🏠 C01 Manager
20/04/28 (火) 11:03:13

 確認

- リストに表示されるのは、スタッフ登録で MS（マスターカード発行）にチェックをつけているスタッフのみです。スタッフ登録については別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

(1) [発行] チェックボックス

マスターカード（MS）を発行するスタッフにチェックを付けます。

既に発行済みのスタッフは水色で表示されます。一覧表の隠れている部分を確認するには左右・上下のスクロールバーで表をスクロールさせてください。

発行済みのマスターカード（MS）が1枚でも紛失した場合は、発行済みスタッフ（水色）も含めて全員のマスターカード（MS）を再度発行してください。以前発行したマスターカード（MS）は使用できなくなります。

 参考

- POS データを書きこむように設定されている場合は、設定された POS 情報も書き込まれます。リストをスクロールすると確認できます。

(2) [デッドボルトオーバーライド] チェックボックス

デッドボルト突出時でも解錠可能にする場合は、チェックを付けてください。

 注意

- このチェックボックスにチェックを付けて発行すると、ゲスト入室中にダブルロックされた状態でも解錠できてしまいます。ご注意ください。

(3) [追加発行] チェックボックス

発行済みカードが破損した場合は、このチェックボックスにチェックを付けて、破損したマスターカード（MS）の該当スタッフのみに発行してください。

発行総枚数を増やす場合は、新たにスタッフを登録してから、このチェックボックスにチェックを付けて、新たに登録したスタッフのみに発行してください。他の発行済みカードと共用できるカードを発行できます。

 確認

- [追加発行] チェックボックスにチェックを付けないで発行したカードをカードロックに使用した場合、以前に発行されたカードは使用できなくなります。

(4) 発行端末

発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

(5) [発行 (F9)] ボタン

クリックしてカードを発行します。

 参考

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.2.2 スタッフ指定なしで発行

スタッフ指定なしで発行するマスターカード（MS）は、カード内にスタッフコードが登録されません。



注意

- 「スタッフ指定なし」のマスターカード（MS）では、ロックの解錠履歴から使用者の特定はできません。

1 「マスターカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「マスターカード」をクリックして「マスターカード」画面を表示させます。

2 条件を指定して発行します。

HOTEL MIWA メインメニュー ▶ 管理カード ▶ マスターカード

ゲストカード インフォメーション **管理カード** メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

エマージェンシーカード (1) 発行枚数 1 追加発行 (2) 現在のシーケンス 3

マスターカード (4) 発行端末 T01

サブマスターカード

ロックアウトカード

キャンセルカード ※

スタンバイカード

デライトセービングカード

DTUカード

オートリゼーションカード

パッセージカード

インタロゲーションログカード

エラーログカード

発行済み枚数 1 デッドボルトオーバーライド (3)

POSデータ 00000001

管理カード読取

管理カード使用停止

発行(F9) (5)

ログアウト

C01 Manager
20/05/02 (土) 11:49:32



確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。



参考

- POS データを書きこむように設定されている場合は、設定された POS 情報も書き込まれます。

(1) 発行枚数

マスターカード（MS）を発行する枚数を指定します。

必要枚数を一度に発行するようにしてください。個別に発行すると、それ以前に発行したカードが使用できなくなります。

発行済みのマスターカード（MS）が1枚でも紛失した場合は、発行済み分と同数のマスターカード（MS）を再度発行してください。以前発行したマスターカードは使用できなくなります。

**注意**

- 最大発行枚数は255枚です。追加発行を選択した場合も、以前に発行した枚数と合わせての総合計が255枚となりますので、ご注意ください。

(2) [追加発行] チェックボックス

発行済みカードが破損した場合は、このチェックボックスにチェックを付けて、破損したマスターカード（MS）の枚数分を発行してください。

発行総枚数を増やす場合も、このチェックボックスにチェックを付けて発行してください。発行済みカードと共用できるカードを発行できます。

**確認**

- [追加発行] チェックボックスにチェックを付けないで発行した場合、以前に発行されたカードは使用できなくなります。

(3) [デッドボルトオーバーライド] チェックボックス

デッドボルト突出時でも解錠可能にする場合は、チェックを付けてください。

**注意**

- このチェックボックスにチェックを付けて発行すると、ゲスト入室中にダブルロックされた状態でも解錠できてしまいます。ご注意ください。

(4) 発行端末

発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

(5) [発行 (F9)] ボタン

クリックしてカードを発行します。

**参考**

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.3 サブマスターカード（指定したルーム範囲を解錠できるカード）

ホテル内のフロア別やルーム範囲など、解錠できる範囲を柔軟に設定した「サブマスターカード（SMS）」を発行します。

解錠できる範囲の設定は、「セットアップ」>「サブマスター設定」で行います。設定については別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

！ 確認

- 本ソフトでは、最大 500 パターンのサブマスターレベル（サブマスターグループ）を登録することができます。
- サブマスターカード（SMS）紛失時は、同一サブマスターレベルのカードを全て再発行し、当該ルームのカードロックに使用してください。紛失したカードは使用できなくなります。
- 再発行により無効化されるのは同一サブマスターレベルのカードのみです。サブマスターカード（SMS）のシーケンス（発行回数）は、サブマスターレベルごとに管理されていますので、他のサブマスターレベルは影響ありません。

設定によってサブマスターカード（SMS）の発行には次の 2 タイプがあります。

- 1 スタッフを指定して発行
- 2 スタッフ指定なしで発行

！ 確認

- サブマスターカード（SMS）の発行タイプは、[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で“スタッフを指定して SMS を発行する”にチェックをつけている場合に、「スタッフを指定して発行」になります。

5.3.1 スタッフを指定して発行

スタッフを指定して発行するサブマスターカード（SMS）は、カード内にスタッフコードが登録されます。

1 「サブマスターカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「サブマスターカード」をクリックして「サブマスターカード」画面を表示させます。

2 発行するスタッフと条件を指定します。

MIWA メインメニュー ▶ 管理カード ▶ サブマスターカード

タブ: ガストカード | インフォメーション | **サブマスターカード** | メンテナンス | テクニカル | D T U | セットアップ | 遠隔制御

サブマスターカードの種類: エマージェンシーカード, マスターカード, **サブマスターカード**, ロックアウトカード, キャンセルカード, スタンバイカード, デイライトセービングカード, D T Uカード, オーソリゼーションカード, パッセージカード, インタロゲーションログカード, エラログカード

サブマスターカードの種類: 新規発行 (1), 追加発行 (4), MOBILE (2), バッテリーニアエンド時非解錠 (3)

No.	発行済	未発行	発行済のみ表示	サブマスターレベル	スタッフコード	スタッフ名	有効期限							全て選択					
							無期限	終了	開始	終了	月	火	水		木	金	土	日	
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1	001007	Staff A	<input type="checkbox"/>	21/04/22	00:00	00:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2	001008	Staff B	<input type="checkbox"/>	21/04/22	00:00	00:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
3	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	3	001009	Staff C	<input checked="" type="checkbox"/>	21/04/22	00:00	00:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4	001010	Staff D	<input type="checkbox"/>	21/04/22	00:00	00:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5	001011	Staff E	<input type="checkbox"/>	21/04/22	00:00	00:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6	001012	Staff F	<input type="checkbox"/>	21/04/22	00:00	00:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7	001013	Staff G	<input type="checkbox"/>	21/04/22	00:00	00:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

発行済み 未発行 発行済みスタッフのみ表示

個別設定(F5) (5) 発行(F9)

ログアウト C01 Manager
20/04/28 (火) 11:06:09

! 確認

- リストに表示されるのは、スタッフ登録でSMS（サブマスターカード発行）にチェックをつけているスタッフのみです。スタッフ登録については別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。
- この画面は発行専用のため、リストでグレー表示されている欄は確認用表示です。設定変更などはできません。また、一覧に表示されない「個別設定」については「個別設定 (F5)」ボタンをクリックして確認することができます。
- 設定方法については、別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

(1) [新規発行] チェックボックス

サブマスターカード（SMS）を発行するスタッフにチェックを付けます。

既に発行済みのスタッフはチェックボックス欄が水色で表示されます。一覧表の隠れている部分を確認するには左右・上下のスクロールバーで表をスクロールさせてください。

発行済みのサブマスターカード（SMS）が1枚でも紛失した場合は、同じサブマスターレベルの発行済みスタッフ全員分のサブマスターカード（SMS）を再度発行し、当該ルームのカードロックに使用してください。

以前発行した同じサブマスターレベルのカードは使用できなくなります。

 **参考**

- 新規発行チェックボックスにチェックを入れると、同じサブマスターレベルのチェックボックスには同時にチェックが付きます。必要に応じてチェックを外してください。
- POS データを書きこむように設定されている場合は、設定された POS 情報も書き込まれます。リストを左右にスクロールすると内容が確認できます。

(2) [デッドボルトオーバーライド] チェックボックス

デッドボルト突出時でも解錠可能にする場合は、チェックを付けてください。

 **注意**

- このチェックボックスにチェックを付けて発行すると、ゲスト入室中にダブルロックされた状態でも解錠できてしまいます。ご注意ください。

(3) [バッテリーニアエンド時非解錠] チェックボックス

チェックを付けると、ロック側の電池切れが近い場合は解錠せず、ブザーが鳴ります。

チェックを付けないままだと、ロック側の電池切れが近くても解錠します。その場合ロック側の LED が点滅してブザーが鳴ります。

(4) [追加発行] チェックボックス

発行済みカードが破損した場合は、このチェックボックスにチェックを付けて、破損したサブマスターカード（SMS）の該当スタッフのみに発行してください。

発行総枚数を増やす場合は、新たにスタッフを登録してから、このチェックボックスにチェックを付けて、新たに登録したスタッフのみに発行してください。他の同じサブマスターレベルの発行済みカードと共用できるカードを発行できます。

 **確認**

- [追加発行] チェックボックスにチェックを付けずに発行した場合、以前に発行された同じサブマスターレベルのカードは使用できなくなります。

(5) [発行 (F9)] ボタン

クリックすると、「サブマスターカード発行確認」ウィンドウが開きます。

**確認**

- 発行するスタッフが指定されていない場合は、発行確認ウィンドウは表示されません。指定内容を確認してください。

3 発行内容を確認し、カードを発行します。

サブマスターカード発行確認

デッドボルトオーバーライド
 バッテリーアエンド時非解錠
 追加発行

発行済み枚数

サブマスターレベル

スタッフ

現在のシーケンス

発行端末

発行枚数

取消(ESC) 発行(F9)

**参考**

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.3.2 スタッフ指定なしで発行

スタッフ指定なしで発行するサブマスターカード（SMS）は、カード内にスタッフコードが登録されません。



注意

- 「スタッフ指定なし」のサブマスターカード（SMS）では、ロックの解錠履歴から使用者の特定はできません。

1 「サブマスターカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「サブマスターカード」をクリックして「サブマスターカード」画面を表示させます。

2 発行するサブマスターグループと条件を指定します。

HOTEL MIWA メインメニュー ▶ 管理カード ▶ サブマスターカード

ゲストカード インフォメーション **管理カード** メンテナンス テクニカル D T U セットアップ 遠隔制御

エマージェンシーカード
マスターカード
サブマスターカード
ロックアウトカード
キャンセルカード
スタンバイカード
デライトセービングカード
D T Uカード
オンリゼーションカード
パッセージカード
インタロゲーションログカード
エラーログカード
管理カード読取
管理カード使用停止

(1) (4) (2) (3)

新規発行
追加発行
MOBILE
テッドホルトオーバライド
バッテリーニアエンド時非解錠
サブマスターレベル

サブマスターグループ名

	無期限	有効期限		曜日							スペシャル						
		開始	終了	開始	終了	月	火	水	木	金	土	日	全て選択	Gym	Pool	Business Center	
1	<input checked="" type="checkbox"/>	00/01/01	99/12/31	00:00	00:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
2	<input checked="" type="checkbox"/>	00/01/01	99/12/31	00:00	00:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
3	<input checked="" type="checkbox"/>	00/01/01	99/12/31	00:00	00:00	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

個別設定(F5) (5) 発行(F9)

ログアウト C01 Manager 20/05/02 (土) 11:50:13



確認

- リストに表示されるのは、[セットアップ] > [サブマスター設定]（スタッフ指定なし）で設定されたサブマスターグループです。サブマスターグループの設定については別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。
- この画面は発行専用のため、リストでグレー表示されている欄は確認用表示です。設定変更などはできません。また、一覧に表示されない「個別設定」については[個別設定 (F5)] ボタンをクリックして確認することができます。
- 設定方法については、別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

以下の各項目については『5.3.1 スタッフを指定して発行』と同様です。

- (1) [新規発行] チェックボックス
- (2) [デッドボルトオーバーライド] チェックボックス
- (3) [バッテリニアエンド時非解錠] チェックボックス
- (4) [追加発行] チェックボックス
- (5) [発行 (F9)] ボタン

3 発行内容を確認し、カードを発行します。

サブマスターカード発行確認

デッドボルトオーバーライド
 バッテリニアエンド時非解錠
 追加発行

発行済み枚数

POSデータ

サブマスターレベル

グループ名称

現在のシーケンス

発行端末

発行枚数

取消(ESC) 発行(F9)

📄 参考

- 「スタッフを指定して発行」と異なり、発行枚数を指定できます。
- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.4 ロックアウトカード（入室禁止状態にするカード）

このカードをカードロックにかざすと、それ以降、特定のカードで解錠できなくなるロックアウトカードを発行します。ロックアウトカードには使用制限できる種類が異なる以下の2種類があります。

ハウスキーピングロックアウトカード（HLO）

チェックアウト後にゲストが持ち帰った以下のゲスト系カードでの解錠を禁止できます。

- ゲストカード（GU）
- マルチゲストカード（GM1/GM2/GM3/GM4）
- メンテナンスカード（MT）
- スタンバイカード（ST）
- ワンショットカード（OS）
- スマートフォン（GU）

マスターロックアウトカード（MLO）

使用中の以下のカードでの解錠を禁止または無効にできます。エマージェンシーカード（EM）以外が禁止となります。

- ゲストカード（GU）
- マルチゲストカード（GM1/GM2/GM3/GM4）
- メンテナンスカード（MT）
- スタンバイカード（ST）
- ワンショットカード（OS）
- ハウスキーピングロックアウトカード（HLO）
- サブマスターカード（SMS）
- マスターカード（MS）
- スマートフォン（GU）

参考

- ロックアウトカードで解錠禁止状態にしたカードロックを元の状態に戻す（禁止状態を解除する）には、キャンセルカードまたはDTUが必要です。『5.5 キャンセルカード（入室禁止状態を解除するカード）』を参照してください。

注意

- HLO中に新しいゲストカードを使用すると、HLO状態は解除されます。

1 「ロックアウトカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「ロックアウトカード」をクリックして「ロックアウトカード」画面を表示させます。

2 発行するカード種類、枚数および発行端末を指定して発行します。

The screenshot shows the MIWA management interface for issuing lockout cards. The interface includes a sidebar with various card types, a main form with fields for card type, quantity, and terminal, and a '発行(F9)' button. Red circles and numbers (1-5) highlight the key elements: (1) Card Type selection, (2) Quantity input, (3) Additional issuance checkbox, (4) Terminal selection, and (5) Issue button.

(1) カードタイプ

発行するロックアウトカードの種類をラジオボタンをクリックして選択します。

(2) 発行枚数

発行枚数を指定します。

必要枚数を一度に発行するようにしてください。個別に発行すると、それ以前に発行したカードが使用できなくなります。



- 最大発行枚数は 255 枚です。追加発行を選択した場合も、以前に発行した枚数と合わせての総合計が 255 枚となりますので、ご注意ください。

(3) [追加発行] チェックボックス

発行総枚数を増やす場合は、このチェックボックスにチェックを付けて発行してください。他の発行済みカードと共用できるカードを発行できます。



- [追加発行] チェックボックスにチェックを付けないで発行した場合、以前に発行されたカードは使用できなくなります。

(4) 発行端末

発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

(5) [発行 (F9)] ボタン

クリックしてカードを発行します。



参考

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.5 キャンセルカード（入室禁止状態を解除するカード）

ロックアウトカードによる入室禁止状態を解除するキャンセルカード（CL）を発行します。キャンセルカード（CL）は1種類で、ハウスキーピングロックアウトカード（HLO）とマスターロックアウトカード（MLO）、どちらの入室禁止状態も解除できます。

1 「キャンセルカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「キャンセルカード」をクリックして「キャンセルカード」画面を表示させます。

2 発行する枚数および発行端末を指定して発行します。

The screenshot shows the MIWA management interface. The breadcrumb path is 'MIWA > メインメニュー > 管理カード > キャンセルカード'. The '管理カード' menu is active. The interface includes a sidebar with card types: エマージェンシーカード, マスターカード, サブマスターカード, ロックアウトカード, キャンセルカード (highlighted), スタンバイカード, テイライトセービングカード, DTUカード, オートリゼーションカード, パッセージカード, インタゲーションログカード, エラーログカード. The main area has fields for '発行枚数' (set to 1), '発行端末' (set to T01), and '追加発行' (checkbox). A '発行(F9)' button is at the bottom right. The status bar at the bottom shows 'C01 Manager' and the date/time '20/04/28 (火) 11:16:43'.

(1) 発行枚数

発行枚数を指定します。

必要枚数を一度に発行するようにしてください。個別に発行すると、それ以前に発行したカードが使用できなくなります。



- 最大発行枚数は 255 枚です。追加発行を選択した場合も、以前に発行した枚数と合わせての総合計が 255 枚となりますので、ご注意ください。

(2) [追加発行] チェックボックス

発行総枚数を増やす場合は、このチェックボックスにチェックを付けて発行してください。他の発行済みカードと共用できるカードを発行できます。

**確認**

- [追加発行] チェックボックスにチェックを付けないで発行した場合、以前に発行されたカードは使用できなくなります。

(3) 発行端末

発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

(4) [発行 (F9)] ボタン

クリックしてカードを発行します。

**参考**

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.6 スタンバイカード（ゲストカードの代わりに使用するカード）

停電時などゲストカードの発行ができない時に、ゲストカードの代わりにお客様にお渡しするスタンバイカード（ST）を発行します。



注意

- スタンバイカード（ST）の利用期間に制限はありません。本システムを運用開始時に全てのルーム番号に対して事前に発行し、厳重に保管してください。

1 「スタンバイカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「スタンバイカード」をクリックして「スタンバイカード」画面を表示させます。

2 発行する内容を指定して発行します。

MIWA メインメニュー ▶ 管理カード ▶ スタンバイカード

タブ: [ゲストカード] [インフォメーション] **管理カード** [メンテナンス] [テクニカル] [DTU] [セットアップ] [遠隔制御]

カードタイプ: [エマーゼンシーカード] (1) [マスターカード] (2) [サブマスターカード] (3) [ロックアウトカード] (4) **スタンバイカード** (6) [キャンセルカード] (5) [デライトセービングカード] (7) [DTUカード] (8) [オーソリゼーションカード] (9) [バツページカード] [インタロゲーションログカード] [エラーログカード]

発行内容指定:

- (1) タワー名称 ※ Ocean Tower
- (2) ルーム番号 00101
- (3) ゲストタイプ REGULAR 一覧(F8)
- (4) 発行枚数 1
- (5) 追加発行
- (6) 発行端末 T01 カード印字 カード繰り出し
- (7) シーケンス ※ 21/10/06 ※ 17 : 2 ※
- (8) テッドボルトオーバーライド
- (9) P O S 情報 000101211006172501

操作ボタン: [管理カード読取] [管理カード使用停止] (10) **発行(F9)** [ログアウト]

システム情報: PMS, C01 Manager, 21/10/06 (水) 17:25:47



確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。



参考

- チェックインやチェックアウトはありませんが、指定する内容はゲストカードと同様です。

(1) タワー名称※

スタンバイカードを発行する部屋のタワー（棟）を選択します。
タワー管理をしていない場合、この項目は表示されません。

(2) ルーム番号

スタンバイカードを発行するルーム番号を指定します。
範囲で指定すると、発行時は各ルーム番号ごとにカードが発行されます。
1室のみ指定する場合は左欄に指定します。

**確認**

- 指定したルーム番号にスペシャルルームが設定されている場合は、スペシャルルームの解錠も可能になります。ルーム設定については別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

(3) ゲストタイプ

ゲストタイプを選択できます。
また、スペシャルルームを個別または全てを一括で選択することも可能です。「一覧 (F8)」ボタンをクリックして、「スペシャルルーム一覧」から選択してください。

**参考**

- ゲストタイプの設定は [セットアップ] > [ゲストタイプ] で設定できます。
- スペシャルルームは [セットアップ] > [ルームタイプ設定] で設定できます。

(4) 発行枚数

発行枚数を指定します。

**確認**

- スタンバイカードは予備を含め、各 2～3 枚ずつ発行しておくことを推奨いたします。

**注意**

- 最大発行枚数は各ルーム番号ごとに 255 枚です。追加発行を選択した場合も、以前に発行した枚数と合わせての総合計が 255 枚となりますので、ご注意ください。

(5) [追加発行] チェックボックス

既に発行済みのカードがあり、発行総枚数を増やす場合は、このチェックボックスにチェックを付けて発行してください。他の発行済みカードと共用できるカードを発行できます。

**注意**

- [追加発行] チェックボックスにチェックを付けないで発行し、カードロックに使用した場合、以前に発行されたカードは使用できなくなります。

(6) 発行端末

発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

カード発行部が MCR2、SMCR の場合は、ロイコリライトカードへの印字が可能です。

ゲストカード発行時の指定と同様、選択した発行端末に印字機能がある場合は“カード印字”チェックボックスが、選択した発行端末にカード繰り出し機能がある場合は“カード繰り出し”チェックボックスが表示されます。必要に応じてチェックを付けてください。

※印字可能なカードは Mifare Classic 1K ロイコリライトカードのみです。

(7) シーケンス※

通常の運用では表示された初期値（現在日時）から変更しないでください。

新しい日付に変更して発行したカードが使用されると、既に発行済みのカードが使用できなくなります。

この項目が表示される（変更できる）のはルーム番号を1部屋ずつ指定したときのみです。

(8) [デッドボルトオーバーライド] チェックボックス

デッドボルト突出時でも解錠可能にする場合は、チェックを付けてください。

(9) POS 情報※

ゲストカードに POS データを書きこむように設定されている場合は、このテキストボックスに設定された POS 情報が表示されます。

**確認**

- POS 情報の設定は [セットアップ] > [POS データ設定] で設定します。
- ALV3 システムとの連動については、システムを管理される方または美和ロック営業担当者までお問い合わせください。

(10) [発行 (F9)] ボタン

クリックしてカードを発行します。

**参考**

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.7 デイルイトセービングカード（夏時間切り替えカード）

カードロック内部時計を夏時間へ切り替えるセットカードと通常時間に切り替えるリセットカードの2種類のデイルイトセービングカード（DS）を発行します。（日本国内では使用しません。）



注意

- デイルイトセービングカードを発行する際は、必ずセットカードとリセットカードを対で発行してください。発行の際は、セットカードを発行後、必ず「追加発行」チェックボックスにチェックを付けてリセットカードを発行してください。

1 「デイルイトセービングカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「デイルイトセービングカード」をクリックして「デイルイトセービングカード」画面を表示させます。

2 セットカードを発行します。

MIWA メインメニュー ▶ 管理カード ▶ デイルイトセービングカード

タブ: ガストカード | インフォメーション | **管理カード** | メンテナンス | テクニカル | DTU | セットアップ | 遠隔制御

カードタイプ: エマージェンシーカード (1) | サマータイム (2) | リセット (3) | マスターカード (4) | 発行枚数: 1 | 追加発行 (3) | サブマスターカード (4) | 発行端末: T01

その他のカードタイプ: ロックアウトカード, キャンセルカード, スタンバイカード, **デイルイトセービングカード**, DTUカード, オートリゼーションカード, パッセージカード, インタロゲーションログカード, エラログカード

管理カード読取, 管理カード使用停止

発行(F9) (5)

ログアウト

システム情報: C01 Manager, 20/04/28 (火) 11:21:06

(1) サマータイム

発行するデイルイトセービングカード（DS）を選択します。

セット：夏時間に切り替えるカードです。カードロック内部時計を1時間進めます。

リセット：通常時間に切り替える（戻す）カードです。

最初はセットを選択してセットカードを発行してください。

(2) 発行枚数

発行枚数を指定します。カード発行時は、必要な枚数を同時に発行してください。個別に発行するとそれ以前に発行したカードが使用できなくなります。

**注意**

- 最大発行枚数は 255 枚です。追加発行を選択した場合も、以前に発行した枚数と合わせての総合計が 255 枚となりますので、ご注意ください。

(3) [追加発行] チェックボックス

既に発行済みのカードがあり、発行総枚数を増やす場合は、このチェックボックスにチェックを付けて発行してください。他の発行済みカードと共用できるカードを発行できます。

**確認**

- [追加発行] チェックボックスにチェックを付けないで発行した場合、以前に発行されたカードは使用できなくなります。

(4) 発行端末

発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

(5) [発行 (F9)] ボタン

クリックしてカードを発行します。

**参考**

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

3 リセットカードを発行します。

- 1 [サマータイム] でリセットのラジオボタンを選択します。
- 2 [発行枚数] をセットと同数に指定します。
- 3 [追加発行] チェックボックスにチェックを入れます。
- 4 [発行 (F9)] ボタンをクリックしてカードを発行します。

**注意**

- デライトセービングカードを発行する際は、必ずセットカードとリセットカードを対で発行してください。発行の際は、セットカードを発行後、必ず [追加発行] チェックボックスにチェックを付けてリセットカードを発行してください。

5.8 DTU カード（カードロックを DTU 通信モードにするカード）

カードロックを DTU と通信するモードにする DTU カード（DTU）を発行します。

カードロックは DTU カード（DTU）をかざしてから 7 秒間、DTU（データ通信機）からの赤外線待ち受け状態（オレンジ色 LED 点灯状態）になります。カードロックと DTU は、その間のみ通信可能です。

1 「DTU カード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「DTU カード」をクリックして「DTU カード」画面を表示させます。

2 DTU カードを発行します。

The screenshot shows the 'DTU カード' management screen. The left sidebar lists various card types, with 'DTU カード' selected. The main content area has the following elements:

- (1)** 発行枚数: A numeric input field set to '1'.
- (2)** 追加発行: A checkbox.
- (3)** 発行端末: A dropdown menu set to 'T01'.
- (4)** 発行(F9): A blue button at the bottom right.

The top navigation bar includes: 管理カード, メンテナンス, テクニカル, DTU, セットアップ, 遠隔制御. The bottom status bar shows: ログアウト, C01 Manager, 20/04/28 (火) 11:21:32.

(1) 発行枚数

発行枚数を指定します。カード発行時は、必要な枚数を同時に発行してください。個別に発行するとそれ以前に発行したカードが使用できなくなります。



注意

- 最大発行枚数は 255 枚です。追加発行を選択した場合も、以前に発行した枚数と合わせての総合計が 255 枚となりますので、ご注意ください。

(2) [追加発行] チェックボックス

既に発行済みのカードがあり、発行総枚数を増やす場合は、このチェックボックスにチェックを付けて発行してください。他の発行済みカードと共用できるカードを発行できます。

**確認**

- [追加発行] チェックボックスにチェックを付けないで発行した場合、以前に発行されたカードは使用できなくなります。

(3) 発行端末

発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

(4) [発行 (F9)] ボタン

クリックしてカードを発行します。

**参考**

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.9 オーソリゼーションカード（ログイン用カード）

本ソフトへのログインに使用する「マスターオーソリゼーションカード（MA）」を発行します。
このカードはあらかじめ登録されたスタッフのみに発行できます。なお、このカードでルーム解錠などはできません。



確認

- 本ソフトのログインにマスターオーソリゼーションカード（MA）を使用する場合は、[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で“MAを使用する”にチェックをつけます。設定は別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

1 「オーソリゼーションカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [管理カード] をクリックし、サブメニューの [オーソリゼーションカード] をクリックして「オーソリゼーションカード」画面を表示させます。

2 発行するスタッフと条件を指定して発行します。

MIWA メインメニュー ▶ 管理カード ▶ オーソリゼーションカード

管理カード

発行	スタッフコード	スタッフ名	有効期限	オーソリゼーションタイプ	発行日時
<input checked="" type="checkbox"/>	001001	Manager A	21/04/22	MANAGER	20/04/28 11:23
<input type="checkbox"/>	001002	Manager B	21/04/22	MANAGER	
<input type="checkbox"/>	001003	Manager C	21/04/22	MANAGER	
<input type="checkbox"/>	001007	Staff A	21/04/22	STAFF	

(1)

発行済み 未発行 発行済みスタッフのみ表示

(2) 発行端末 T01

(3) 発行済み枚数 1

(4) 発行(F9)

(5)

(6) C01 Man. 20/04/28 (火) 11:24:06



確認

- リストに表示されるのは、スタッフ登録で MA（マスターオーソリゼーションカード）にチェックをつけているスタッフのみです。スタッフ登録については別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

(1) スタッフ一覧

マスターオーソリゼーションカード（MA）を発行するスタッフにチェックを付けます。
既に発行済みのスタッフは水色で表示されます。一覧表の隠れている部分を確認するには左右・上下のスクロールバーで表をスクロールさせてください。

(2) 発行端末

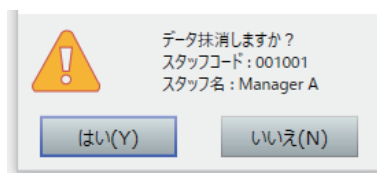
発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

(3) 発行済み枚数

発行済みのカード枚数が表示されます。

(4) [カード抹消 (F3)] ボタン

スタッフ一覧で選択したスタッフのマスターオーソリゼーションカード（MA）を無効にします。この操作にカードは必要ありません。無効にしたスタッフのマスターオーソリゼーションカード（MA）での本ソフトへのログインができなくなります。
クリックすると以下のような確認メッセージが表示されますので、抹消するスタッフであることを確認して [はい (Y)] をクリックしてください。

**(5) [出力 (F7)] ボタン**

スタッフ一覧を CSV ファイルとして出力します。

参考

- 出力時の操作は『2.4 ファイル出力（本ソフト共通のファイル出力操作）』を参照してください。

注意

- PC 型カード発行制御部には Microsoft Office がインストールされていません。出力した CSV ファイルは外部メディア（USB）に保存し、Microsoft Office がインストールされている PC で確認してください。

(6) [発行 (F9)] ボタン

クリックしてカードを発行します。

参考

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.10 パッセージカード（連続解錠状態にするカード）の発行

管理カードメニューで発行するパッセージカードは、「指定した1部屋」を「指定した期間」、連続解錠状態にできるカードです。ゲスト向けのパッセージカードと異なり、ノンゲストルームやコモンルームも指定できます。また、カード使用者を設定できるので、担当者ごとに発行することもできます。

一度解錠すると指定した期間中は解錠状態が続き、カードなしで入室が可能になります。時間貸しの宴会場などに適しています。

再度パッセージカードを使用すると、施錠します。また、指定した期間が経過・終了するとロックは自動的に施錠されます。



注意

- カードロック「ALV3JR/ALV3JT」型には使用できません。
ご使用のカードロックの型式については、美和ロック営業担当者までお問い合わせください。



参考

- [管理カード] メニューから発行するパッセージカードは、スタッフ指定があり、追加発行がありません。[ゲストカード] メニューからもパッセージカードは発行できますが、[ゲストカード] メニュー発行のパッセージカードは、スタッフ指定がなく、追加発行があります。[ゲストカード] メニューからのパッセージカード発行については『3.7 パッセージカード（連続解錠状態にするカード）の発行』を参照してください。

1 「パッセージカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [管理カード] をクリックし、サブメニューの [パッセージカード] をクリックして「パッセージカード」画面を表示させます。

2 パッセージカード情報を指定します。

1 「パッセージカード」画面でパッセージカード情報を指定します。



確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

(1) タワー名称※

パッセージカードを発行する部屋のタワー（棟）を選択します。
タワー管理をしていない場合、この項目は表示されません。

(2) ルームタイプ

パッセージカードで解錠できるルームを指定します。

ゲストルームの場合は、直接ルーム番号を入力するか [一覧 (F5)] ボタンをクリックして表示される「ゲストルーム一覧」から選択します。

スペシャルルームやノンゲストルームも、直接番号を入力するか、[一覧 (F5)] ボタンをクリックして「スペシャル/ノンゲスト設定」一覧画面から選択します。

コモンドアは選択すると全てのコモンドアが対象になります。

(3) 使用者

パッセージカードを使用するスタッフを指定できます。▼ ボタンをクリックすると登録されている全スタッフがプルダウンメニュー表示されますので選択して指定します。

(4) 使用開始日時 / 使用終了日時

パッセージカードで解錠する期間を指定します。

デフォルトの有効時間は、発行日時から 360 分の設定になっています。

 **確認**

- デフォルト有効時間の設定は、[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面で、“パッセージカードの有効時間”で分単位で設定できます。1～65535 分の範囲で設定できます。
- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者にお問い合わせください。

(5) 発行枚数

発行するパッセージカードの枚数を指定します。最大 255 枚まで指定できます。

(6) 発行端末

パッセージカード発行に使用するカード発行部の番号を選択します。

(7) [発行 (F9)] ボタン

クリックしてカードを発行します。

 **参考**

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.11 インタロゲーションログカード（カードロックから解錠履歴を取得するカード）

カードロックから、解錠履歴（操作履歴）データを読み取って取得するカードです。一度使用した（解錠履歴を読み取った）カードは、再発行（上書き）されるまで使用できません。



確認

- インタロゲーションログカードは、1枚のカードで1部屋のみ情報が取得可能です。複数の部屋の情報を取得する場合は必要枚数を発行してください。
- インタロゲーションログカードで取得した情報は「管理カード」メニュー>「管理カード読取」サブメニューで読み込んだ後、「DTU」メニュー>「ロック使用履歴」サブメニューで内容を確認できます。
- カードロックにインタロゲーションログは最大600件保存されますが、インタロゲーションログカードで取得できるのは、最大で最新150件の情報になります。それ以上の情報（最大600件分）を取得する場合は、DTUを使用してください。DTUでの情報取得については別冊の『DTUマニュアル』を参照してください。
- 本カードにはシーケンスがありません。ログ取得・PCへのデータ送信機能のみのカードです。
- ロックにかざし、インタロゲーションログを取得したカードは、「5.13 管理カード読取」の読取をすることでPC型カード発行制御部へログが転送されます。ログを転送したカードは再度別なログを取得することができます。

1 「インタロゲーションログカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「インタロゲーションログカード」をクリックして「インタロゲーションログカード」画面を表示させます。

2 インタロゲーションログカードを発行します。

MIWA メインメニュー ▶ 管理カード ▶ インタロゲーションログカード

ゲストカード インフォメーション **管理カード** メンテナンス テクニカル D T U セットアップ 遠隔制御

エマージェンシーカード (1) 発行枚数 1

マスターカード (2) 発行端末 T01

サブマスターカード

ロックアウトカード

キャンセルカード

スタンバイカード

デライトセービングカード

D T Uカード

オーソリゼーションカード

パッセージカード

インタロゲーションログカード

エラーログカード

管理カード読取

管理カード使用停止

(3) 発行(F9)

ログアウト

C01 Manager
20/04/28 (火) 11:26:10

- (1) **発行枚数**
発行枚数を指定します。最大 255 枚まで指定できます。
- (2) **発行端末**
発行に使用するカード発行部の番号を選択します。
- (3) **[発行 (F9)] ボタン**
クリックしてカードを発行します。

参考

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.12 エラーログカード（カードロックのエラー履歴を取得するカード）

カードロックから、エラー履歴データを読み取って取得するカードです。一度使用した（エラー履歴を読み取った）カードは、再発行（上書き）されるまで使用できません。

！ 確認

- エラーログカードは、1枚のカードで1部屋のみ情報が取得可能です。複数の部屋の情報を取得する場合は必要枚数を発行してください。
- エラーログカードで取得した情報は「管理カード」メニュー>「管理カード読取」サブメニューで読み込んだ後、「DTU」メニュー>「ロック使用履歴」サブメニューで内容を確認できます。
- カードロックからエラーログカードで取得できるのは、最大で最新100件の情報になります。
- 本カードにはシーケンスがありません。ログ取得・PCへのデータ送信機能のみのカードです。
- ロックにかざし、エラーログを取得したカードは、「5.13 管理カード読取」の読取をすることでPC型カード発行制御部へログが転送されます。ログを転送したカードは再度別なログを取得することができません。

1 「エラーログカード」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「エラーログカード」をクリックして「エラーログカード」画面を表示させます。

2 エラーログカードを発行します。

The screenshot shows the MIWA system interface for issuing an Error Log Card. The interface is divided into several sections:

- Top Navigation:** Includes tabs for 'ゲストカード', 'インフォメーション', '管理カード' (selected), 'メンテナンス', 'テクニカル', 'DTU', 'セットアップ', and '遠隔制御'.
- Left Menu:** Lists various card types: 'エマージェンシーカード', 'マスターカード', 'サブマスターカード', 'ロックアウトカード', 'キャンセルカード', 'スタンバイカード', 'デライトセービングカード', 'DTUカード', 'オーソリゼーションカード', 'パッセージカード', 'インタロゲーションログカード', and 'エラーログカード' (highlighted in blue).
- Main Content Area:** Contains two input fields: '発行枚数' (set to 1) and '発行端末' (set to T01). Both fields are circled in red with a (1) and (2) respectively.
- Bottom Right:** A '発行(F9)' button is circled in red with a (3).
- Bottom Left:** A 'ログアウト' button.
- Bottom Right Status Bar:** Shows 'C01 Manager' and the date/time '20/04/28 (火) 11:26:41'.

- (1) **発行枚数**
発行枚数を指定します。最大 255 枚まで指定できます。
- (2) **発行端末**
発行に使用するカード発行部の番号を選択します。
- (3) **[発行 (F9)] ボタン**
クリックしてカードを発行します。

 **参考**

- 発行時の操作は『2.3 カード発行（本ソフト共通のカード発行操作）』を参照してください。

5.13 管理カード読取（管理系カードの内容を表示する）

発行された管理系カードを読み取り、内容を表示します。このサブメニューでは、以下の管理系カード（「管理カード」メニューから選択できるサブメニューで発行したカード）の内容が表示できます。ただし、「インタロゲーションログカード」、「エラーログカード」でカードロックから取得した内容は、このメニューでは表示できません。このメニューで読取完了後、[DTU]メニュー> [ロック使用履歴]サブメニューで内容を確認してください。

⚠ 注意

- 「インタロゲーションログカード」、「エラーログカード」は読取操作のみで、内容の表示はできません。このメニューで読取完了後、[DTU]メニュー> [ロック使用履歴]サブメニューで内容を確認してください。

❗ 確認

- カード読取で使用される「カード発行部」は、[セットアップ] > [システム運用設定] > [自機設定] タブ画面で、“発行制御部使用端末番号”で選択されている端末です。
- 設定および「セットアップ」メニューについては、別冊の『セットアップマニュアル』を参照されるか、システム管理者にお問い合わせください。

📖 参考

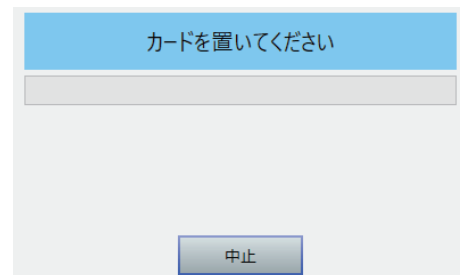
- 「ゲストカード」メニューの「カード読取」と操作手順は同様です。『3.10 カード読取（ゲスト系カードの内容を表示する）』を参照してください。

1 「管理カード読取」サブメニューを選択する

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「管理カード読取」をクリックします。

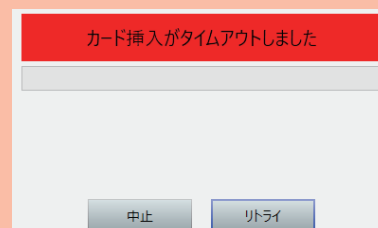


- 2 “カードを置いてください(挿入してください)”というメッセージが表示されます。



❗ 確認

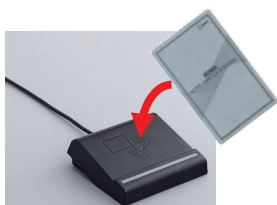
- “カードを置いてください(挿入してください)”というメッセージが表示されてから設定時間内にカードを置かないと(挿入しないと)タイムアウト(時間切れ)してしまい、下のような“カード挿入がタイムアウトしました”というメッセージが表示されます。



！ 確認

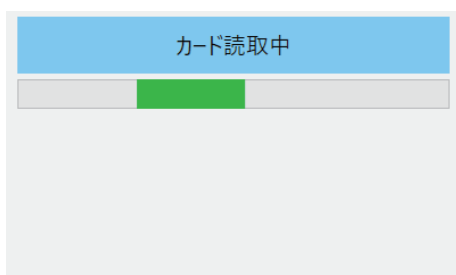
- タイムアウトしたときは、[リトライ] ボタンをクリックすると、再び“カードを置いてください（挿入してください）”メッセージ画面に戻りますので、カードを置いて（挿入して）ください。
- タイムアウト時間は初期設定では30秒に設定されています。
- タイムアウト時間は [セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面の“カード挿入タイムアウト時間”で設定できます。タイムアウト時間は10～180秒の間で設定できます。

- 3 カード発行部にカードを置いて（挿入して）ください。



※ 写真は一例です

- 4 “カード読取中”のメッセージが表示されます。

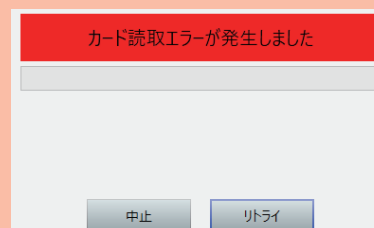
**！ 注意**

- カードを置くタイプのカード発行部の場合、カード読取中は、カードを動かさないでください。カードを動かすとエラーが発生することがあります。

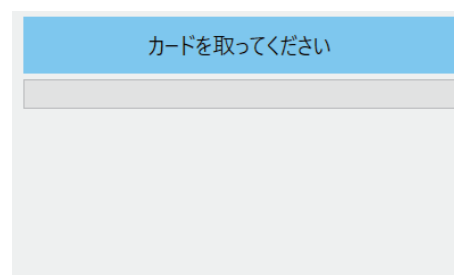


※ 写真は一例です

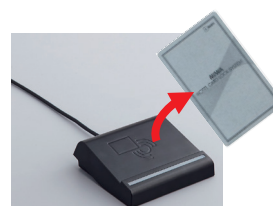
- 以下のようなエラーメッセージが表示されたときは、カードを取って「リトライ」ボタンをクリックして再度メッセージに従って操作するか、[中止] ボタンをクリックし、最初から読取操作をしてください。



- 5 “カードを取ってください”、“カードを抜き取ってください”というメッセージが表示されます。



- 6 カード発行部からカードをとってください。



※ 写真は一例です

- 7 メッセージが消えて、カード読取りが完了します。

2 読み取ったカード情報を確認する

- 1 読み取ったカード情報を確認します。



項目名	データ
カード名称	マスターカード(MS)
発行枚数	1/1
カードシーケンス	3
使用スタッフコード	001001
使用スタッフ名	Manager A
NG 情報 エラー種別	0x00_正常
NG 情報 ドア種別	
NG 情報 スタッフID	
NG 情報 電圧異常レベル	不明
NG 情報 操作日付	
POS 情報	
POS 情報 ルーム番号	00100101
カード読取りオーバーライド	OFF
カード読取り回数	11

参考

- 表示される内容はカード種類によって異なります。例えばマスターカード（MS）の場合、「カード名称」、「発行枚数」、「カードシーケンス」、「使用スタッフコード」、「使用スタッフ名」などが表示されます。

- 2 以上で「カード読取」は終了です。

5.14 管理カード使用停止（ロックオンライン運用時のみ）

発行された管理系カード（SMS、MS）の使用を一時的に使用停止にします。



注意

- 「オンラインサーバと通信できませんでした。」というメッセージが表示された場合は、オンラインサーバと再度接続し操作を行なってください。

1 「管理カード使用停止」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「管理カード」をクリックし、サブメニューの「管理カード使用停止」をクリックします。

MIWA メインメニュー ▶ 管理カード ▶ 管理カード使用停止

ゲストカード インフォメーション **管理カード** メンテナンス テクニカル D T U セットアップ 遠隔制御

エマージェンシーカード
 マスターカード
 サブマスターカード
 ロックアウトカード
 キャンセルカード
 スタンバイカード
 テイラードセービングカード
 D T Uカード
 オールリゼーションカード
 パッセージカード
 インタロゲーションログカード
 エラログカード

管理カード読取
管理カード使用停止

カード種別
 スタッフコード 一覧(F5)
 スタッフ名
 SMSレベル

発行日時
 開始日時 20/04/28 15:00:00
 終了日時 20/04/28 15:11:34

検索(F9)

カード種別	スタッフコード	スタッフ名	SMSレベル	発行日時	停止状態
(検索結果)					

前データ 次データ 選択(F7)

ログアウト

C01 Manager
20/04/28 (火) 11:34:22

2 検索条件を指定して検索します。

- 1 「管理カード使用停止」画面で、検索する操作種別を選択するなど検索条件を指定し、「検索（F9）」ボタンをクリックします。

(1) カード種別
 (2) スタッフコード 一覧(F5)
 (3) スタッフ名
 (4) SMSレベル

(5) 発行日時
 開始日時 20/04/28 15:00:00
 終了日時 20/04/28 15:11:36

(6) 検索(F9)

(1) カード種別

検索する管理カードの種類（SMS、MS）を選択します。

(2) スタッフコード

発行したスタッフを指定して検索します。

空欄のままにしておくと全スタッフを対象に検索します。

スタッフコードは、[一覧 (F5)] ボタンをクリックして「スタッフ一覧」から指定することもできます。「スタッフ一覧」の指定するスタッフのチェックボックスにチェックを入れて、[設定 (F9)] ボタンをクリックしてください。

(3) スタッフ名

発行したスタッフを指定して検索します。空欄の場合は全スタッフを対象に検索します。

(4) SMS レベル

サブマスターのレベルを指定して検索します。空欄の場合は全レベルを対象に検索します。

(5) 発行日時

発行操作した日時で範囲を指定することができます。

設定しない（開始日時、終了日時ともチェックボックスにチェックしない）場合は、全ての記録から検索します。

デフォルトで、当日の 00:00～現在時刻がグレー表示されています。その範囲でよければ開始日時と終了日時のチェックボックスにチェックを入れます。

日付と時間を変更する場合は、カレンダーと時刻を指定してください。自動的にチェックボックスにチェックが入ります。

(6) [検索 (F9)] ボタン

検索条件の指定を確認したら、[検索 (F9)] ボタンをクリックして検索を実行します。

3 利用停止にする管理カードを選択します。

1 検索結果から利用停止にする管理カードを選んで [選択 (F7)] ボタンをクリックします。

	カード種別	スタッフコード	スタッフ名	SMSレベル	発行日時	停止状態
1	マスターカード(MS)	001001	Manager A		20/04/28 11:33	解除
2	マスターカード(MS)	001001	Manager A		20/04/28 11:04	解除
3	サブマスターカード(SMS)	001007	Staff A	1	20/04/28 11:04	解除
4	マスターカード(MS)	001001	Manager A		20/04/28 10:49	解除

前データ 次データ 01/01 選択(F7)

4 管理カードの利用停止を実行する

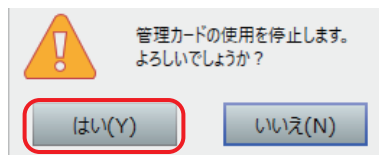
- 1 「管理カード使用停止」ウィンドウで、「使用を停止する」を選択して「実行（F9）」ボタンをクリックします。



参考

- 使用停止を解除する場合は、「管理カード使用停止」ウィンドウで、「使用停止を解除する」を選択して「実行（F9）」ボタンをクリックします。

- 2 「はい」をクリックします。



- 3 「OK」をクリックします。



6 「メンテナンス」メニュー

本システムの保守に関わる各機能のメニューです。

！ 確認

- ログインされる方の権限や設定によっては、「メンテナンス」メニューは表示されません。
- このメニューは管理される方向けの内容となりますので、各画面の表示方法などの基本説明および主な操作以外の説明は省略しています。

メインメニューの [メンテナンス] ボタンをクリックすると、サブメニューが表示されます。



！ 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

- 日付・時間設定
本ソフトのシステム時計を設定します。
- PMS 通信モニタ※
PMS との通信をリアルタイム表示します。
メンテナンスコードでログインかつ PMS との接続を設定している場合のみ、表示されますが、この機能は保守用であり、通常の運用で使用することはありません。

！ 確認

- PMS 通信の設定は [セットアップ] > [PMS 通信設定] で設定します。

- **バックアップ**
本ソフト運用データのバックアップ（保存）とリストア（復元）を行います。
- **機器接続**
GW（ゲートウェイ）、共用部、カードロックとの接続を行います。
- **FWバージョンアップ**
GW（ゲートウェイ）、共用部、カードロックのファームウェアのバージョンアップを行います。

6.1 日付・時間設定

本ソフトのシステム時計の日時を設定します。



注意

- 本ソフトをインストールしている PC のシステム時計は誤差が生じる場合があります。カードロックの内部時計と本ソフトのシステム時計との誤差が大きくなると、発行したカードでは解錠できなくなる場合があります。本ソフトのシステム時計は定期的に確認、補正してください。

1 「日付・時間設定」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [メンテナンス] をクリックし、サブメニューの [日付・時間設定] をクリックして「日付・時間設定」画面を表示させます。

2 日付と時刻を確認し、必要に応じて修正します。



- (1) 日付
システム時計の現在日付が表示されます。確認し、必要に応じて修正します。
- (2) 時刻
システム時計の現在時刻が表示されます。確認し、必要に応じて修正します。

(3) 標準時間または夏時間（サマータイム）表示

標準時間・夏時間（サマータイム）の切り替えは、本ソフトをインストールしている PC の Windows の設定に連動しています。



- 日本国内では標準時間のみでの運用となります。

(4) [設定 (F9)] ボタン

日時を修正した場合は、クリックして修正設定を完了します。



- 本メニューで日時を修正すると、Windows の設定日時も修正されます。

6.3 バックアップ

本ソフトの運用データを、バックアップ（保存）、またはリストア（復元）します。バックアップデータはUSBメモリなど外部メモリにも保存できますので、パソコンが故障した際にスムーズな復旧作業を行うことができます。

**注意**

- パソコンの故障に備えて、外部メモリへのバックアップを定期的に行なってください。また、設定変更など重要な変更を加える前や、加えた後にも必ずバックアップを行ってください。

**参考**

- 本ソフトには自動的にバックアップを行うように設定することもできます。設定は [セットアップ] > [システム運用設定] > [自機設定] タブ画面の “自動バックアップをする” のチェックボックスにチェックを付けます。詳細は別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

1 「バックアップ」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [メンテナンス] をクリックし、サブメニューの [バックアップ] をクリックして「バックアップ」画面を表示させます。

2 必要な操作を選択・指定し、最後に [実行 (F9)] ボタンを押します。



(1) バックアップ

現在の運用データをバックアップします。

ラジオボタンを選択し、[参照] ボタンを押して“バックアップファイル保存先”を指定します。

バックアップファイルは拡張子が「.pz」というファイルになります。

 **参考**

- バックアップファイル名は本ソフトが自動的に命名して保存されます。

デフォルトでは「Backup」+「年月日時分秒」+「Ver（本ソフトのバージョン）」+「.pz」の順に割り振られます。

最初の「Backup」の部分はバックアップファイル固定名として自由に設定することもできます。設定は [セットアップ] > [システム運用設定] > [自機設定] タブ画面の“バックアップファイル名固定部”で指定します。詳細は別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

(2) リストア

既に保存されているバックアップデータを復元します。ここで選択できるのは拡張子が「.pz」のバックアップファイルのみです。

ラジオボタンを選択し、[参照] ボタンを押して、復元したいバックアップファイル“リストア元ファイル名称”を指定します。

(3) [実行 (F9)] ボタン

指定した内容を実行します。

 **注意**

- リストアを実行すると、現在の運用データが、全て上書きされます。リストア操作は十分に注意して行ってください。

6.4 機器接続（ロックオンライン運用時のみ）

GW（ゲートウェイ）、共用部、カードロックとの接続を行います。

 **注意**

- 「オンラインサーバと通信できませんでした。」というメッセージが表示された場合は、オンラインサーバと再度接続し操作を行ってください。

 **参考**

- 機器接続は、基本的に、本システムおよび本ソフト導入時に行います。詳細は別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

6.5 FWバージョンアップ（ロックオンライン運用時のみ）

GW（ゲートウェイ）、共用部、カードロックのファームウェアのバージョンアップを行います。

⚠ 注意

- 「オンラインサーバと通信できませんでした。」というメッセージが表示された場合は、オンラインサーバと再度接続し操作を行なってください。

! 確認

- FWバージョンアップは、美和ロック作業員が実施します。

1 [FWバージョンアップ] 画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [メンテナンス] をクリックし、サブメニューの [FWバージョンアップ] をクリックします。

The screenshot shows the MIWA maintenance menu. The 'メンテナンス' (Maintenance) menu item is highlighted in the top navigation bar. Below it, the 'FWバージョンアップ' (FW Version Update) option is selected in the left sidebar. The main content area displays a table with columns for '機器番号' (Device No.), 'ルーム番号' (Room No.), 'ルーム名称' (Room Name), 'FWバージョン' (FW Version), and '最終転送日時' (Last Transfer Date). A table with one row is visible, containing the following data:

	機器番号	ルーム番号	ルーム名称	FWバージョン	最終転送日時
1	0017	0101	000101	8E11	

Buttons for '転送(F7)' (Transfer) and '切替(F9)' (Switch) are located at the bottom right of the table area. The status bar at the bottom right shows 'C01 Manager' and the date/time '20/04/28 (火) 12:43:52'.

2 FWの種類を選択し、更新ファイルを転送する対象の機器を選択します。

MIWA メインメニュー ▶ メンテナンス ▶ FWバージョンアップ

タブ: ガストカード | インフォメーション | 管理カード | **メンテナンス** | テクニカル | D T U | セットアップ | 遠隔制御

サブメニュー: 日付・時間設定 | PMS通信モニタ | バックアップ | 機器接続 | **FWバージョンアップ**

ファイル: 選択(F5)

	機器番号	ルーム番号	ルーム名称	FWバージョン	最終転送日時
1	<input checked="" type="checkbox"/> 0007	0101	000101	8E11	

ボタン: 転送(F7) | 切替(F9)

ログアウト | C01 Manager | 06/10/20 (水) 14:33:44

3 更新ファイルを選択します。

- 1 [選択 (F5)] ボタンをクリックして、更新ファイルを選択します。

MIWA メインメニュー ▶ メンテナンス ▶ FWバージョンアップ

タブ: ガストカード | インフォメーション | 管理カード | **メンテナンス** | テクニカル | D T U | セットアップ | 遠隔制御

サブメニュー: 日付・時間設定 | PMS通信モニタ | バックアップ | 機器接続 | **FWバージョンアップ**

ファイル: 選択(F5)

	機器番号	ルーム番号	ルーム名称	FWバージョン	最終転送日時
1	<input checked="" type="checkbox"/> 0007	0101	000101	8E11	

ボタン: 転送(F7) | 切替(F9)

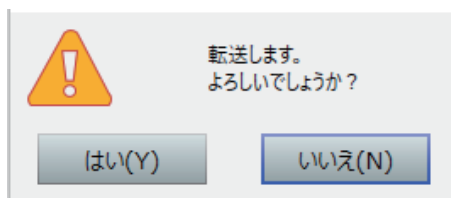
ログアウト | C01 Manager | 06/10/20 (水) 14:33:44

4 更新ファイルを転送します。

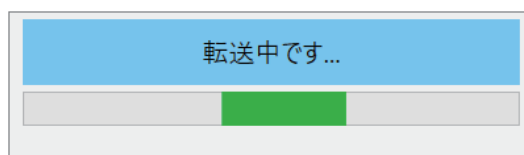
- 1 [転送 (F7)] ボタンをクリックします。



- 2 確認メッセージが表示されます。
[はい (Y)] ボタンをクリックすると、更新ファイルが転送されバージョンアップを行います。
[いいえ (N)] ボタンをクリックすると、更新ファイルを転送せずに、元の画面に戻ります。



- 3 “転送中です” のメッセージが表示されます。



- 4 転送処理完了メッセージが表示されます。
[OK] ボタンをクリックして、転送処理は完了です。



5 [切替 (F9)] をクリックして、転送したFWを適用します。

MIWA メインメニュー ▶ メンテナンス ▶ FWバージョンアップ

ゲストカード インフォメーション 管理カード **メンテナンス** テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

日付・時間設定
バックアップ
機器接続
FWバージョンアップ

共用部 (UI) 共用部 (485) 共用部 (422) 共用部リーダ (Main) 共用部リーダ (中継基板) 共用部リーダ (LEGIC)
カードロック (Main) カードロック (BLE) カードロック (LEGIC) GW (Main) GW (BLE) 共用部 (Main)

ファイル: 選択(F5)

		機器番号	ルーム番号	ルーム名称	FWバージョン	最終転送日時
1	<input checked="" type="checkbox"/>	0007	0101	000101	8E11	20/06/26 17:07

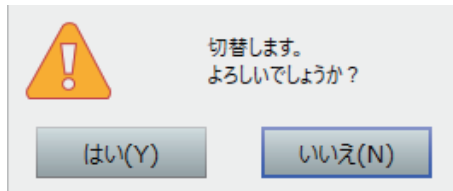
転送(F7) **切替(F9)**

ログアウト C01 Manager 20/06/26 (金) 17:18:29

6 確認メッセージが表示されます。

[はい (Y)] ボタンをクリックすると、転送したFWが適用されます。

[いいえ (N)] ボタンをクリックすると、転送したFWは適用されず、元の画面に戻ります。



注意

- 転送完了後、[切替 (F9)] > [はい] をクリックするまでは転送した「FWバージョン」は適用されません。
- FWの適用は、任意のタイミングで実施することができます。

7「テクニカル」メニュー

本システムの設定と運用管理に関わる各機能のメニューです。

！ 確認

- ログインされる方の権限や設定によっては、「テクニカル」メニューは表示されません。
- このメニューは管理される方向けの内容となりますので、各画面の表示方法などの基本説明および主な操作以外の説明は省略しています。

メインメニューの [テクニカル] ボタンをクリックすると、サブメニューが表示されます。



- **メンテナンスコード変更**
システム管理者のスタッフコード、パスワードを変更します。
- **カードシーケンス**
発行した管理カードのシーケンス情報を表示します。
- **バージョン情報**
本ソフトの各種ファイルバージョン情報を表示します。

7.1 メンテナンスコード変更

本ソフトのシステム管理者のスタッフコード、パスワードを変更します。



注意

- メンテナンスコードは、本ソフトの全ての機能が使用可能な最上位権限を持ったコードです。セキュリティ確保のためにも、システム導入後に必ず変更をお願いいたします。また、このメンテナンスコードおよびパスワードを忘失するとシステムの保守ができなくなりますので、変更設定したメンテナンスコードおよびパスワードは厳重に保管してください。



参考

- メンテナンスコードは、基本的に、本システムおよび本ソフト導入時に変更します。詳細は別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

1 「メンテナンスコード変更」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [テクニカル] をクリックし、サブメニューの [メンテナンスコード変更] をクリックして「メンテナンスコード変更」画面を表示させます。

2 内容を確認し、必要に応じて修正します。

MIWA メインメニュー ▶ テクニカル ▶ メンテナンスコード変更

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

メンテナンスコード変更 スタッフコード 101001 (1)

カードシークス スタッフ名 Manager (2)

バージョン情報 パスワード (3)

(4) 設定(F9)

ログアウト

C01 Manager
20/04/28 (火) 14:09:32

(1) スタッフコード

現在のスタッフコードが表示されます。デフォルトは「101001」です。
変更する場合は、数字6桁を入力します。

(2) スタッフ名

現在のシステム保守担当者名（スタッフ名）が表示されます。デフォルトは「Manager」です。変更する場合は、半角の英数字を入力します。

(3) パスワード

パスワードは表示されません。デフォルトは「1001」です。

変更する場合は、数字4桁を入力します。新しいパスワードは「●」で表示されます。

(4) [設定 (F9)] ボタン

修正した内容で、メンテナンスコードを更新します。

7.2 カードシーケンス

管理カードのシーケンス情報を表示します。管理カードを乱発行してしまった場合等、必要に応じて編集します。



注意

- シーケンス情報を変更すると、発行したカードが使用できなくなる場合があります。通常の運用では絶対に変更しないでください。

1 「カードシーケンス」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [テクニカル] をクリックし、サブメニューの [カードシーケンス] をクリックして「カードシーケンス」画面を表示させます。

2 内容を確認し、やむを得ない場合に修正します。

(1)	カードタイプ	発行済みシーケンス	発行枚数
1	エマーゼンシーカード(EM)	1	1
2	マスターカード(MS)	3	1
3	サブマスターカード(SMS)-1	1	1
4	サブマスターカード(SMS)-2	0	0
5	サブマスターカード(SMS)-3	0	0
6	サブマスターカード(SMS)-4	0	0
7	サブマスターカード(SMS)-5	0	0
8	サブマスターカード(SMS)-6	0	0
9	サブマスターカード(SMS)-7	0	0
10	ハウスキーピングロックアウトカード(HLO)	0	0
11	マスターロックアウトカード(MLO)	0	0
12	キャンセルカード(CL)	1	1
13	デライトセーピングカード(DS)	0	0
14	DTUカード(DTU)	1	1
15	インタラクションログカード(IR)	1	1
16	エラーログカード(EL)	0	0

(1) シーケンス情報一覧

現在のシーケンス情報が管理カードごとに一覧表示されます。

やむを得ない場合のみ、発行済みシーケンスの欄の数字を直接入力して修正します。

(2) [出力 (F7)] ボタン

表示中の内容を CSV ファイルに出力します。



注意

- PC 型カード発行制御部には Microsoft Office がインストールされていません。出力した CSV ファイルは外部メディア (USB) に保存し、Microsoft Office がインストールされている PC で確認してください。

(3) [設定 (F9)] ボタン

修正した内容で、シーケンス情報を更新します。

7.3 バージョン情報

本ソフトを構成する各種ファイルのバージョンを表示します。

1 「バージョン情報」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [テクニカル] をクリックし、サブメニューの [バージョン情報] をクリックして「バージョン情報」画面を表示させます。

2 内容を確認します。

The screenshot shows the 'バージョン情報' (Version Information) screen. The table displays the following data:

(1)	名称	タイプ	バージョン	更新日時
1	Pcs.Server.exe	dll	0.0.81	20/03/19 20:03
2	Pcs.Win.dll	dll	0.0.81	20/03/19 20:03
3	Pcs.Core.dll	dll	0.0.81	20/03/19 20:03
4	Pcs.UI.exe	dll	0.0.81	20/03/19 20:03
5	authorization_type_setting	Table	1.0.0	19/12/23 20:07
6	controller_setting	Table	1.0.0	20/04/03 13:14
7	dtu_initialize_setting	Table	1.0.0	19/12/23 20:07
8	guest_room_setting	Table	1.0.0	20/04/28 12:27
9	guest_type_setting	Table	1.0.0	20/04/23 11:58
10	master_table_info	Table	1.0.0	19/12/23 20:07
11	room_type_setting	Table	1.0.0	20/04/23 12:00
12	sms_setting	Table	1.0.0	20/04/28 10:59
13	staff_setting	Table	1.0.1	20/04/28 11:23
14	system_setting	Table	1.0.1	20/04/28 11:18
15	terminal_setting	Table	1.0.0	20/04/23 17:58

The '出力(F7)' button is highlighted with a red box and labeled (2).

(1) バージョン情報一覧

現在の各種ファイルのバージョン情報が、ファイルタイプ毎に色分けされて表示されます。

上部のチェックボックスにチェックをつけているファイルが表示されます。デフォルトでは全タイプにチェックが付いています。

(2) [出力 (F7)] ボタン

表示中の内容を CSV ファイルに出力します。



- PC 型カード発行制御部には Microsoft Office がインストールされていません。出力した CSV ファイルは外部メディア (USB) に保存し、Microsoft Office がインストールされている PC で確認してください。

8 「DTU」メニュー

データ入力機（DTU）に関わる各機能のメニューです。

！ 確認

- ログインされる方の権限や設定によっては、「DTU」メニューは表示されません。
- このメニューは管理される方向けの内容となりますので、各画面の表示方法などの基本説明および主な操作以外の説明は省略しています。

メインメニューの [DTU] ボタンをクリックすると、サブメニューが表示されます。



- **ロック使用履歴**
DTU から転送された「ロック使用履歴」を表示します。
管理カードのインタロゲーションログカード（IR）、エラーログカード（EL）で取得した履歴もこのメニューで見ることができます*。
※ [管理カードメニュー] > [管理カード読取] で、あらかじめ読み込んでおく必要があります。
ロックオンライン運用時には、ロック使用履歴はDTU、インタロゲーションログカード（IR）、エラーログカード（EL）を使用していなくても更新し表示できます。
- **DTU イニシャル設定**
DTU と同期することで、本ソフトで設定した内容がDTU に転送されます。

8.1 ロック使用履歴

保存されている「カードロック使用履歴」を表示します。



- ロックオンライン運用時には、ロック使用履歴は DTU、インタロゲーションログカード（IR）、エラーログカード（EL）を使用していなくても更新し表示できます。

1 「ロック使用履歴」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [DTU] をクリックし、サブメニューの [ロック使用履歴] をクリックして「ロック使用履歴」画面を表示させます。

2 表示内容を指定・検索等して、内容を確認します。



(1) ロックエラー履歴

DTU やエラーログカード（EL）を使用して、本ソフトに取り込んだカードロックのエラー履歴情報を表示します。

ロックエラー履歴チェックボックスにチェックを入れて有効にすると、一覧から検索したいロックエラー履歴を選択することができます。（デフォルトでチェックは入っています）

チェックが入っていないと、検索したときに履歴一覧が表示されません。

項目	内容
選択（チェックボックス）	履歴一覧に、このロックエラー履歴を表示するかを指定します。表示する場合は、チェックボックスを有効にします。
ルーム番号	履歴を取得したロックのルーム No. を表示します。
アップロード日時	履歴をカード発行制御 PC へ取り込んだ日時を表示します。
アップロード種別	ロックエラー履歴を「データ入力機 (DTU)」、エラーログカードのどちらから取得したかを表示します。
ログ件数	保存されているロックエラー履歴の件数を表示します。

(2) ロック操作履歴

DTU やインタロゲーションログカード (IR) を使用して、本ソフトに取り込んだカードロックの操作履歴情報を表示します。

ロック操作履歴チェックボックスにチェックを入れて有効にすると、一覧から検索したいロック操作履歴を選択することができます。(デフォルトでチェックは入っています)

チェックが入っていないと、検索したときに履歴一覧が表示されません。

項目	内容
選択 (チェックボックス)	履歴一覧に、このロック操作履歴を表示するかを指定します。表示する場合は、チェックボックスを有効にします。
ルーム番号	履歴を取得したロックのルーム No. を表示します。
アップロード日時	履歴をカード発行制御 PC へ取り込んだ日時を表示します。
アップロード種別	ロック操作履歴を「データ入力機 (DTU)」、インタロゲーションログカードのどちらから取得したかを表示します。
ログ件数	保存されているロック操作履歴の件数を表示します。

(3) 検索操作種別

ロック操作履歴に対してのみ、操作種別ごとの絞り込みが可能です。

プルダウンメニューで操作種別を選択してから、[検索 (F9)] ボタンをクリックすると、選択した操作種別で絞り込まれた操作履歴一覧が表示されます。

選択項目	内容
全操作履歴	すべての操作履歴を検索します。
ゲストカード	GU/GM1/GM2/GM3/GM4 の操作履歴を検索します。
マスターカード	MS の操作履歴を検索します。
サブマスターカード	SMS の操作履歴を検索します。
エマージェンシーカード	EM の操作履歴を検索します。
ロックアウトカード	MLC/HLO の操作履歴を検索します。
ロック操作	GU/GM1/GM2/GM3/GM4/MS/EM/MLO/HLO 以外の操作履歴を検索します。

(4) 検索結果表示欄

検索したロックエラー履歴とロック操作履歴の一覧が表示されます。

項目	内容
No.	履歴の番号を表示します。
ルーム番号	履歴を取得したロックのルーム番号を表示します。
ログ種別	履歴がロックエラー履歴、ロック操作履歴のどちらであるかを表示します。
操作日時	カードが使用された日時を表示します。
カード種別 / DS	ロックエラー履歴の場合 使用されたカードの種別を表示します。 ロック操作履歴の場合 ロックのサマータイム設定を表示します。

項目	内容
エラーコード／操作	<p>ロックエラー履歴の場合 エラーコードと内容を表示します。 (詳細は、『15.2 ロックエラーコード一覧』を参照してください)</p> <p>ロック操作履歴の場合 ロックの操作内容を表示します。</p>
解施錠	<p>ロックの解錠や施錠の状態を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 解錠 (連続解錠等の場合) • 施錠 (連続解錠を解除した場合) • 解錠施錠 (解錠後自動施錠した場合)
発行番号	使用したカードの発行番号 (発行番号／総発行枚数) を表示します。
操作者	<p>使用したカードに登録されていたスタッフコードを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • MS/HLO/MLO/CL/SMS <p>操作した DTU にログインしたスタッフコードを表示します。</p>
操作者名称	<p>使用したカードのスタッフ名を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • MS/HLO/MLO/CL/SMS
カード日付	<p>カードに設定されている日時を表示します。 (カード種別により日時の意味が異なります)</p> <ul style="list-style-type: none"> • GU/GM1/GM2/GM3/GM4：チェックイン日時 • ST/OS/IR/EL：カード発行日時 • MT/PS：使用開始日時
メインルーム	カードに設定されているメインルームを表示します。
その他情報	<p>エラー原因等の補足情報を表示します。 (詳細は、巻末の『15.2 ロックエラーコード一覧』を参照してください)</p>

(5) [削除 (F3)] ボタン

ロックエラー履歴、ロック操作履歴で選択した履歴を削除します。

(6) [出力 (F7)] ボタン

検索結果を CSV ファイルに出力します。



注意

- PC 型カード発行制御部には Microsoft Office がインストールされていません。出力した CSV ファイルは外部メディア (USB) に保存し、Microsoft Office がインストールされている PC で確認してください。

(7) [印刷 (F11)] ボタン

検索結果表示欄に表示されている内容を印刷します。

(8) [検索 (F9)] ボタン

検索条件の指定を確認したら、[検索 (F9)] ボタンをクリックして検索を実行します。

8.2 DTU イニシャル設定

DTU に転送するカードロックのイニシャルデータ（初期設定）データを編集します。

カードロック側の設定は DTU を使用して行いますが、設定に使用される値の初期値は、このメニューで設定することができます。

参考

- DTU イニシャル設定は、基本的に、本システムおよび本ソフト導入時に行います。詳細は別冊の『セットアップマニュアル』『DTU 操作マニュアル』を参照してください。

1 「DTU イニシャル設定」画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [DTU] をクリックし、サブメニューの [DTU イニシャル設定] をクリックして「DTU イニシャル設定」画面を表示させます。

2 必要に応じて初期値を編集します。

(1)	項目名称	設定値	解説
1	チェックインピフォアタイム[分]	59	0-59[分]
2	チェックアウトオーバータイム[分]	59	0-59[分]
3	フロア番号	1	0-99
4	拡張用ロック種別	1	0:AL4H 1:AL5H/ソラッチ 2:AL5Hラッチ 3:AL5H Bモード
5	デッドボルト設定	1	0:なし 1:あり
6	GU*/ST* のデッドボルトオーバーライド	1	0:常時しない 1:常時する
7	MS/SMS のデッドボルトオーバーライド	3	1:ゲスト C/I 中はしない 2:常時する 3:常時しない
8	解錠動作時のブザー鳴動	0	0:なし 1:あり
9	バッテリーニアエンド時のブザー鳴動	1	0:なし 1:あり
10	自動施錠⇄連続施錠時のブザー鳴動	0	0:なし 1:あり
11	解錠時間[秒]	5	0-59[秒]
12	シリンダー解錠キログ	1	0:なし 1:あり
13	外側レバー信号	0	0:なし 1:あり
14	内側レバー信号	0	0:なし 1:あり

(1) DTU イニシャル設定値一覧

カードロック側に設定する初期値一覧が表示されます。必要に応じて編集します。

画面左上にある「ルームタイプ」のプルダウンメニューから選択したルームタイプによって、設定値一覧に表示される項目が切り替わります。

詳細については別冊の『セットアップマニュアル』『DTU 操作マニュアル』をご参照ください。

(2) [出力 (F7)] ボタン

表示されている一覧の内容を CSV ファイルに出力します。



- PC 型カード発行制御部には Microsoft Office がインストールされていません。出力した CSV ファイルは外部メディア (USB) に保存し、Microsoft Office がインストールされている PC で確認してください。

(3) [印刷 (F11)] ボタン

表示されている一覧の内容を印刷します。

(4) [設定 (F9)] ボタン

修正した内容で、イニシャル設定値を更新します。

9 「セットアップ」メニュー

本ソフトの運用設定に関わる各機能のメニューです。

！ 確認

- ログインされる方の権限や設定によっては、「セットアップ」メニューは表示されません。
- このメニューは管理される方向けの内容となりますので、各画面の表示方法などの基本説明および主な操作以外の説明は省略しています。

📖 参考

- セットアップは、基本的に、本システムおよび本ソフト導入時に行います。詳細は別冊の『セットアップマニュアル』を参照してください。

メインメニューの [セットアップ] ボタンをクリックすると、サブメニューが表示されます。



！ 確認

- ※の項目は、システム構成や設定により、表示されない場合があります。

- **タワー設定※**
タワーに関する設定を行います。このサブメニューは、[セットアップ] > [システム運用設定] > [システム運用] タブ画面の“タワー管理をする”チェックボックスにチェックを入れた場合に表示されません。
- **ルームタイプ設定**
スペシャルルーム（プール、フィットネスルーム等）と、ノンゲストルーム（業務用ルーム）を設定します。
- **ゲストタイプ**
解錠可能なスペシャルルームの組み合わせを設定します。
- **スタッフ登録**
本ソフトへのログイン（操作可能）者や、マスターカード（MS）、サブマスターカード（SMS）の利用者を登録します。
- **ルーム設定**
ゲスト用のルームを登録します。
- **スイートルーム**
スイートルームを登録します。
- **サブマスター設定**
サブマスターグループを設定します。
- **オーソリゼーションタイプ設定**
スタッフコードごとの操作権限を設定します。
- **端末接続設定**
カード発行部の種類と接続方法を設定します。
- **システム運用設定**
システム全体の運用を設定します。
- **PMS 通信設定**
PMS との通信方式を設定します。
- **カード印字設定※**
※対応カードは Mifare Classic 1K ロイコリライトカードのみです。
カード印字の位置・大きさを設定します。このサブメニューは、[セットアップ] > [端末接続設定] で、端末種別として「MCR2」または「SMCR」を設定し、“カード印字”チェックボックスにチェックを入れた場合に表示されます。
- **POS データ設定**
カード発行時に付加する POS データを設定します。
- **制御部状態整理**
登録されている制御部の情報を確認できます。
- **接続機器設定**
GW（ゲートウェイ）、共用部、カードロックとの接続を行います。

10 「遠隔制御」メニュー

カードロックと共用部の遠隔制御に関するメニューです。



注意

- 「オンラインサーバと通信できませんでした。」というメッセージが表示された場合は、オンラインサーバと再度接続し操作を行なってください。



参考

- [遠隔制御] は、[セットアップ] > [システム運用設定] にある [システム運用] タブの [オンライン運用をする] にチェックを入れる则表示されます。

メインメニューの [遠隔制御] ボタンをクリックすると、サブメニューが表示されます。



- **通行制限設定**
遠隔操作でカードロックや共用部リーダを指定して、ゲストロックアウトやマスターロックアウトなどの通行制限が設定できます。
- **施解錠繰り返しモード設定**
遠隔操作で特定のロックを施解錠繰り返しモードに設定できます。
注：共用部リーダは設定できません。
- **一回解錠**
遠隔操作で指定したルーム番号のロックを解錠できます。
注：共用部リーダは解錠できません。
- **全室一斉解錠**
遠隔操作で全ての客室のロックを解錠できます。
注：共用部リーダは解錠できません。

10.1 通行制限設定（ロックオンライン運用時のみ）

遠隔操作でカードロックや共用部リーダを指定して、ゲストロックアウトやマスターロックアウトなどの通行制限が設定できます。



注意

- 通行制限設定は、解除の操作を行なうまで解除されません。通行制限が不要になった場合は、すみやかに解除してください。

1 [通行制限設定] 画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [遠隔制御] をクリックし、サブメニューの [通行制限設定] をクリックします。

MIWA メインメニュー ▶ 遠隔制御 ▶ 通行制限設定

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

通行制限設定 解除解除繰り返しモード設定

一回解除 全室一斉解除

カードロック 共用部リーダ

フロア番号

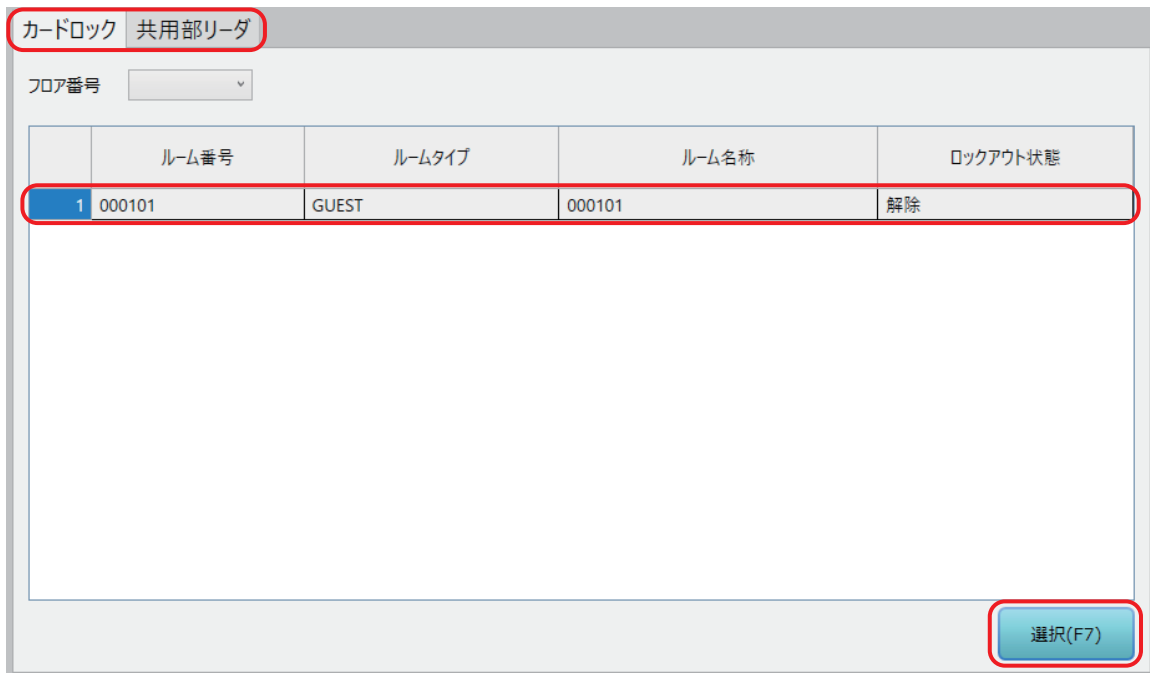
	ルーム番号	ルームタイプ	ルーム名称	ロックアウト状態
1	000101	GUEST	000101	解除

選択(F7)

ログアウト

C01 Manager
20/04/28 (火) 14:31:10

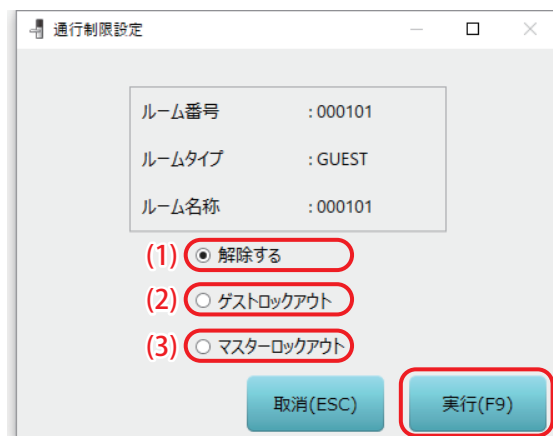
2 通行を制限する対象を選択します。



- 1 タブ（カードロック／共用部リーダー）を選択します。
- 2 対象とする番号（[カードロック] タブ選択ならルーム番号、[共用部リーダー] タブ選択なら機器番号）をクリックします。
- 3 [選択（F7）] ボタンをクリックします。

3 通行制限を実行します。

- 1 「通行制限設定」ウィンドウでラジオボタンを選択して [実行（F9）] ボタンをクリックします。



- (1) 解除する
通行制限を解除する際を選択します。

(2) ゲストロックアウト

ゲストの通行のみを停止する際に選択します。

参考

- ゲストロックアウトでは、以下のカードは使用できません。
GU、GM1～4、ST、MT、OS

(3) マスターロックアウト

VIP 向けに閉鎖する際に選択します。

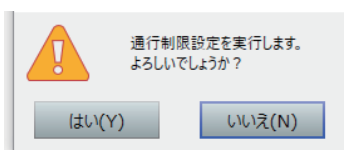
参考

- マスターロックアウトでは、以下のカードは使用できません。
GU、GM1～4、ST、MT、MS、SMS、HLO、PS、OS

2 確認メッセージが表示されます。

[はい (Y)] ボタンをクリックすると、通行制限が実行されます。

[いいえ (N)] ボタンをクリックすると、通行制限を実行せずに、元の画面に戻ります。

**3 通行制限処理完了メッセージが表示されます。**

[OK] ボタンをクリックして、通行制限処理は完了です。



10.2 施解錠繰り返しモード設定（ロックオンライン運用時のみ）

遠隔操作で特定のロックを施解錠繰り返しモードに設定できます。



注意

- 施解錠繰り返しモードの設定中は自動で施錠されなくなり、施錠、解錠ごとにカードをかざす必要があります。
- 共用部リーダーは設定できません。

1 [施解錠繰り返しモード設定] 画面を表示させます。

- 1 メインメニューの「遠隔制御」をクリックし、サブメニューの「施解錠繰り返しモード設定」をクリックします。

MIWA メインメニュー ▶ 遠隔制御 ▶ 施解錠繰り返しモード設定

実行制限設定
施解錠繰り返しモード設定
一回解錠
全室一斉解錠

フロア番号

	ルーム番号	ルームタイプ	ルーム名称	繰り返しモード状態	有効期限
1	000101	GUEST	000101	解除	

選択(F7)

ログアウト

C01 Manager
20/04/28 (火) 14:33:37

2 ルーム番号を選択します。

- 1 ルーム番号を選択して、[選択 (F7)] ボタンをクリックします。

フロア番号

	ルーム番号	ルームタイプ	ルーム名称	繰り返しモード状態	有効期限
1	000101	GUEST	000101	解除	

3 施錠解除繰り返しモードを実行します。

- 1 「施錠解除繰り返しモード設定」ウィンドウで [設定する] を選択します。

施錠解除繰り返しモード設定

ルーム番号 : 000101
ルームタイプ : GUEST
ルーム名称 : 000101

解除する
 設定する

有効期限 20/07/10 19 : 00

- 2 有効期限を設定して、[実行 (F9)] ボタンをクリックします。

施解錠繰り返しモード設定

ルーム番号 : 000101
ルームタイプ : GUEST
ルーム名称 : 000101

解除する
 設定する

有効期限 20/07/10 15:20:00

取消(ESC) 実行(F9)

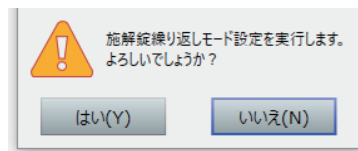
参考

- 施解錠繰り返しモード設定を解除する場合は、「施解錠繰り返しモード設定」ウィンドウで、[解除する] を選択して [実行 (F9)] ボタンをクリックします。
- 有効期限設定時のカレンダー表示や時刻設定の方法は、『1.4.5 各画面』を参照してください。

- 3 確認メッセージが表示されます。

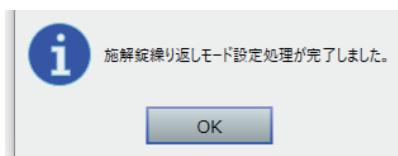
[はい (Y)] ボタンをクリックすると、施解錠繰り返しモード設定が実行されます。

[いいえ (N)] ボタンをクリックすると、施解錠繰り返しモード設定を実行せずに、元の画面に戻ります。



- 4 施解錠繰り返しモード設定処理の完了メッセージが表示されます。

[OK] ボタンをクリックして、施解錠繰り返しモード設定処理は完了です。



10.3 一回解錠（ロックオンライン運用時のみ）

遠隔操作で指定したルーム番号のロックを解錠できます。



注意

- 一回解錠を行なう場合は、解錠する客室の宿泊客本人であることを必ず確認してください。
- 共用部リーダは解錠できません。

1 [一回解錠] 画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [遠隔制御] をクリックし、サブメニューの [一回解錠] をクリックします。

The screenshot shows the MIWA system interface. At the top, there is a breadcrumb trail: MIWA > メインメニュー > 遠隔制御 > 一回解錠. Below this, there are several menu items: ゲストカード, インフォメーション, 管理カード, メンテナンス, テクニカル, D T U, セットアップ, and 遠隔制御 (highlighted with a red box). On the left side, there are buttons for 通行制限設定, 施錠繰り返しモード設定, 一回解錠 (highlighted with a red box), and 全室一斉解錠. The main content area displays a warning message: 一回解錠操作を行うと、指定されたロックは解錠されます。 Below the warning, there is a form with three input fields: ルーム番号, スタッフコード, and パスワード. A blue button labeled 実行(F9) is positioned below the fields. At the bottom left, there is a ログアウト button. At the bottom right, there is a tree icon, the text C01 Manager, and the date/time 20/04/28 (火) 14:35:09.

2 必要な情報を入力して、一回解錠を実行します。

一回解錠操作を行うと、
指定されたロックは解錠されます。

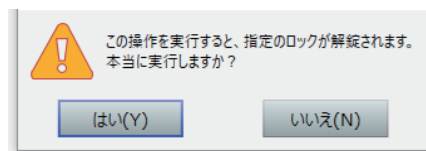
ルーム番号 000101

スタッフコード 101001

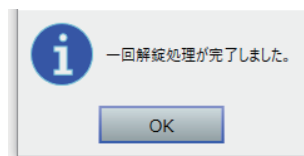
パスワード ●●●●

実行(F9)

- 1 一回解錠したいルーム番号とスタッフコード、パスワードを入力します。
- 2 [実行 (F9)] ボタンをクリックします。
- 3 確認メッセージが表示されます。
[はい (Y)] ボタンをクリックすると、一回解錠が実行されます。
[いいえ (N)] ボタンをクリックすると、一回解錠を実行せずに、元の画面に戻ります。



- 4 一回解錠処理完了メッセージが表示されます。
[OK] ボタンをクリックして、一回解錠処理は完了です。



10.4 全室一斉解錠（ロックオンライン運用時のみ）

遠隔操作で全ての客室のロックを解錠できます。

⚠ 注意

- 全室一斉解錠は、客室すべてを一斉に解錠し、解除の操作を行なうまで解除されません。緊急時以外は使用しないでください。
- 共用部リーダーは解錠できません。

📖 参考

- [全室一斉解錠] は、[セットアップ] > [システム運用設定] にある [システム運用] タブの [全室一斉解錠をする] にチェックをつけると表示されます。

1 [全室一斉解錠] 画面を表示させます。

- 1 メインメニューの [遠隔制御] をクリックし、サブメニューの [全室一斉解錠] をクリックします。

MIWA メインメニュー ▶ 遠隔制御 ▶ 全室一斉解錠

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

通行制限設定
施錠繰り返しモード設定
一回解錠
全室一斉解錠

**⚠ この全室一斉解錠を実行すると、
全ての客室ロックが解錠されます。**

スタッフコード
パスワード
 解除する
 設定する
実行(F9)

ログアウト

C01 Manager
20/04/28 (火) 14:39:31

2 必要な情報を入力して、全室一斉解錠を実行します。

MIWA メインメニュー ▶ 遠隔制御 ▶ 全室一斉解錠

ゲストカード インフォメーション 管理カード メンテナンス テクニカル DTU セットアップ 遠隔制御

通行制限設定
施錠繰り返しモード設定
一回解錠
全室一斉解錠

! この全室一斉解錠を実行すると、
全ての客室ロックが解錠されます。

スタッフコード 101001
パスワード ●●●●

解除する
 設定する

実行(F9)

ログアウト

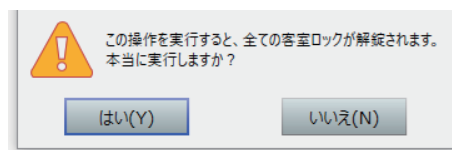
C01 Manager
20/04/28 (火) 14:39:57

- 1 スタッフコードとパスワードを入力します。
- 2 「設定する」を選択して、「実行（F9）」ボタンをクリックします。

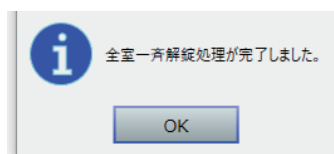
📖 参考

- 全室一斉解錠を解除する際は、「解除する」を選択して「実行（F9）」ボタンをクリックします。

- 3 確認メッセージが表示されます。
[はい (Y)] ボタンをクリックすると、全室一斉解錠が実行されます。
[いいえ (N)] ボタンをクリックすると、全室一斉解錠を実行せずに、元の画面に戻ります。



- 4 全室一斉解錠処理の完了メッセージが表示されます。
[OK] ボタンをクリックして、全室一斉解錠処理は完了です。



11 ステータス

本ソフトに登録されている制御部（本ソフトをインストールした PC）と、接続（登録）されているカード発行端末の状態を表示します。表示内容は約 3 秒ごとに更新されます。

1 「ステータス」画面を表示させます。

- 1 ステータスバーにある [ステータス] ボタンをクリックして、「ステータス」画面を表示させます。



参考

- ログイン中、操作中を除けば、どのメニューを表示中でもステータス画面を見ることができます。

2 表示される内容を確認します。

制御部	制御部種別	IPアドレス
1 C01	Server	192.168.1.250 / ::1

発行機	制御部	使用状態	発行機バージョン	C C Uバージョン	M C Rステータスコード	パス回数
1 T01	C01	待機中	ACR122U215			

通信状態
<input type="checkbox"/> 待機中
<input checked="" type="checkbox"/> 動作中
<input type="checkbox"/> 要点検
<input type="checkbox"/> 回線断

確認

- ステータス画面に表示される内容は、カード発行システムの構成や設定により異なります。

(1) 制御部状態表示

操作している PC を含む、本システムに登録されているサーバ、クライアントの一覧と通信状態を表示します。詳細については別冊の『セットアップマニュアル』をご参照ください。

(2) 発行端末部状態表示

本システムに登録されているカード発行端末の一覧と通信状態を表示します。

(3) 通信状態表示凡例

通信状態を表す色の凡例です。

(4) [出力 (F7)] ボタン

表示されている一覧の内容を CSV ファイルに出力します。
制御部と発行端末部の 2 つの CSV ファイルが保存されます。



注意

- PC 型カード発行制御部には Microsoft Office がインストールされていません。出力した CSV ファイルは外部メディア (USB) に保存し、Microsoft Office がインストールされている PC で確認してください。

(5) [MCR ステータス] ボタン

発行端末として SMCR または MCR2 が登録・接続されている場合に、SMCR または MCR2 の状態を別ウィンドウで表示します。

3 「ステータス」画面表示を終了します。

- 1 メインメニューのいずれかをクリックすると「ステータス」画面表示が終了します。

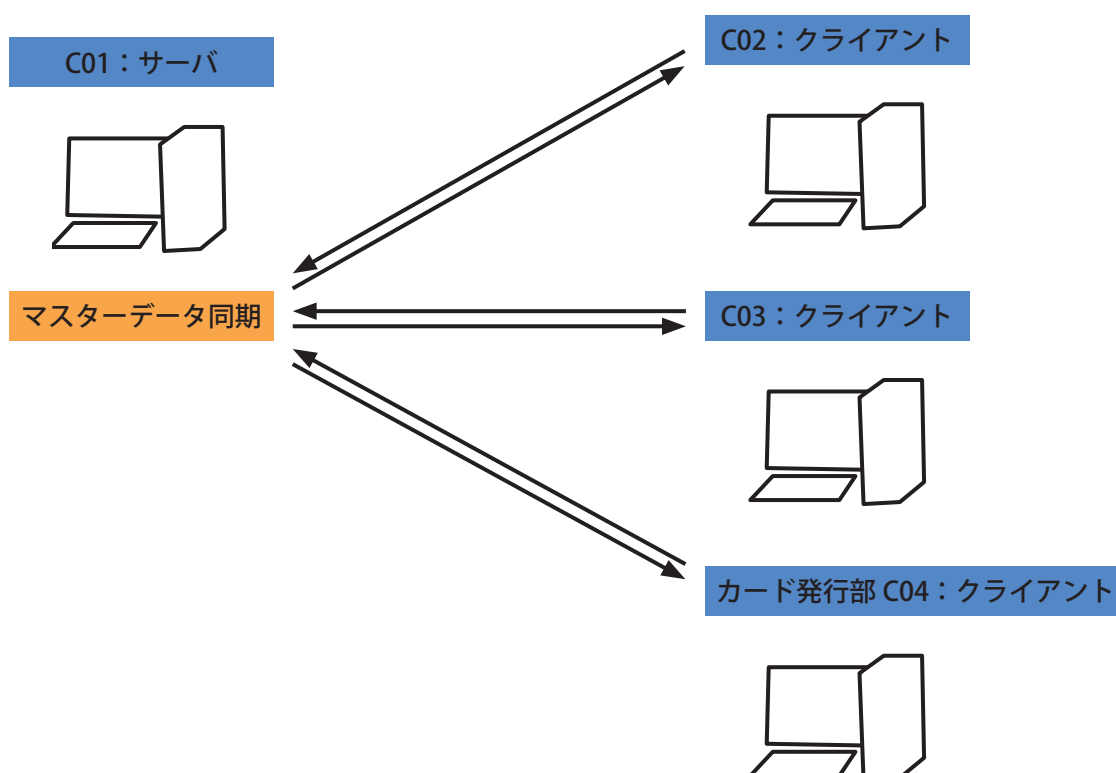
12 マスターデータ同期

本ソフトの運用データはサーバPC内に保存されています。
クライアントPCで行なったマスターデータ変更もサーバを通じて他のクライアントPCに配信されます。



参考

- カード発行システムの構成に関しては、システムを管理される方または美和ロック営業担当者までお問い合わせください。



マスターデータ同期処理

- (1) マスターデータ更新
- (2) マスターデータ同期
- (3) 再起動
- (4) マスターデータ反映
- (5) 再起動

12.1 マスターデータ同期対象外データ

下表の内容に関しては、クライアントごとに設定されるため、同期対象外となります。
各クライアントで設定してください。

機能名称	項目名称	内容
システム運用設定	使用言語	ログイン時言語選択に表示される言語
	デフォルトタワー名称	タワー選択の名称
	ウィンドウを最前面表示にする	カード発行専用機として使用する場合にはチェックを付けます。
	旧タイプの DTU を使用する	チェックがついている場合、旧タイプの DTU を使用できます。旧タイプの使用方法は旧タイプのサーバマニュアルをご参照願います。
	運用データバックアップ方法	自動/手動
	自動バックアップファイル保存先	自動バックアップファイルの保存先
	バックアップファイル名固定部	自動バックアップファイルのファイル名
	サーバ/クライアント	カード発行制御 PC (PC サーバ) の制御部タイプ
	発行制御部使用端末番号	カード読取で使用するカード発行部
	DTU 通信設定	DTU 通信に使用する接続タイプ、COM ポート、ポート番号
	サーバ設定	サーバの IP アドレス
PMS 通信設定	PMS 接続	PMS を接続している場合、クライアントへの切り換えには、設定だけでなくシリアルケーブル等の繋ぎ換えも必要になります。 バックアップ体制の構築には、十分な検討を行なってください。
	伝送プロトコル	
	LAN ポート	
	通信ポート	
	通信速度	
	データ長	
	パリティ	
	ストップビット	
	テキスト仕様	
	チェックイン日時を現在日時に補正する	
	GU カードタイプ指定	
	送信クロック	
	受信クロック	
	ST クロック	

13 カード発行制御部 PC の障害対応方法

システムをクライアント／サーバ構成で運用されている場合、サーバ側 PC の故障時もクライアント側 PC を使用することで、カード発行業務などの継続運用が可能です。

13.1 障害発生時対応

システム内の他のクライアントは、システム運用を「クライアント」から「サーバ」に変更し、IP アドレスをサーバの設定に合わせることで継続した運用が可能になります。

手順	作業内容	備考
1	サーバ障害発生	クライアントの画面に「切断中」が表示されることを確認
2	サーバをネットワークより切り離し	LAN ケーブル取り外し
3	「セットアップ」「システム運用設定」「自機設定」内の制御部設定の設定変更を行い、クライアントを「サーバ」設定に変更し、PC 制御部番号をサーバの番号に変更します。	クライアント／サーバの IP アドレスを今まで使用していたサーバの IP アドレスに変更する
4	システムリカバリー完了	カード発行等の再開

13.2 障害復旧対応

本来のサーバを修理して発行システムに戻す場合は、一時的にサーバとして動作しているクライアントの設定を元のクライアントの設定に戻す必要があります。以下の手順でサーバを復元し、システム復旧を行います。

手順	作業内容	備考
1	一時的にサーバにした PC（臨時用クライアント機）のバックアップを取得する	
2	修理したサーバに、1 で取得したバックアップデータを復元	LAN ケーブル接続せずに復元すること
3	一時的にサーバにした PC（臨時用クライアント機）をクライアントに設定を戻す	LAN ケーブルを外して設定変更すること
4	修理したサーバに LAN ケーブルを接続する。	
5	3 で設定変更したクライアント機の LAN ケーブルを接続する。システム復旧完了	カード発行できることを確認すること

14 付録

14.1 カード種別・機能概要一覧

カード種別	略号	媒体	機能概要
マスターオーソリゼーションカード	MA	4K	カード発行制御ソフトへのログインに使用 ルームの解錠は不可
マスターカード	MS	4K	ホテル内のすべてのルームを解錠可能 ハウスキーピングロックアウト中の解錠可能（マスターロックアウト中の解錠は不可） シャットアウト中の解錠可能 解錠履歴を保存可能（130件）
サブマスターカード	SMS	4K	ホテル内の指定されたルーム範囲を解錠可能 有効期間、有効曜日、有効時間帯を設定可能 ハウスキーピングロックアウト中は解錠可（マスターロックアウト中の解錠は不可） 最大 500 グループを個別管理 バッテリー低下を検知した場合の動作を設定可能 解錠履歴を保存可能（130件）
ハウスキーピングロックアウトカード	HLO	4K	ゲストドアでの GU、GM1～4、MT、ST、OS を使用禁止 [解錠条件] DTU 操作 HLO 使用後に発行された GU、GM1～4、ST、EM の使用 CL の使用
マスターロックアウトカード	MLO	4K	ゲストドアでの GU、GM1～4、MT、ST、OS、PS、HLO、MS、SMS を使用禁止 [解錠条件] EM の使用 CL の使用
キャンセルカード	CL	4K	ロックアウト状態（HLO / MLO）を解除
エマージェンシーカード	EM	4K	ホテル内の全ルームを強制的に解錠 解錠状態を保持し続ける（ランプ緑色点灯） 解錠状態の解除はデッドボルト操作または、DTU 操作にて行う
デイトライトセービングカード	DS	4K	ロックのサマータイムの設定 / 解除を行う
インタロゲーションログカード	IR	4K	ロックからインタロゲーションログ（解錠履歴）を取得する（最新の 150 件）
エラーログカード	EL	4K	ロックからエラーログを取得する（最新の 100 件）

カード種別	略号	媒体	機能概要
ゲストカード A	GU	1K/ スマートフォン	メインルーム 1 部屋と、セカンドルーム 5 部屋を解錠可能
			チェックイン/チェックアウトの有効期間のみ解錠可能
			スペシャルルームを最大 40 室解錠可能
			シャットアウトフラグがオンの時は、PS、SMS、MT、HLO、MLO、CL を使用禁止にする
			ブザーフラグがオンの時は、ロックの設定によらず解錠時にブザーを鳴らす
マルチゲストカード 1	GM1	1K	個別の 4 部屋を解錠可能
			チェックイン/チェックアウトの有効期間のみ解錠可能
			スペシャルルームを最大 40 室解錠可能
			シャットアウトフラグがオンの時は、PS、SMS、MT、HLO、MLO、CL を使用禁止にする
			ブザーフラグがオンの時は、ロックの設定によらず解錠時にブザーを鳴らす
			POS データを付与できる
マルチゲストカード 2	GM2	1K	個別の 2 部屋、1 つのルーム範囲を解錠可能
			他の機能は、GM1 と同じ
マルチゲストカード 3	GM3	1K	2 つのルーム範囲を解錠可能
			他の機能は、GM1 と同じ
マルチゲストカード 4	GM4	1K	個別の 3 部屋と共有ルームを解錠可能
			他の機能は、GM1 と同じ
メンテナンスカード	MT	1K	ゲストルーム 1 部屋を解錠可能
			有効期間のみ解錠可能
			スペシャルルームを最大 40 室解錠可能
ワンショットカード	OS	1K	ゲストルーム 1 部屋を 1 回限り解錠可能
			スペシャルルームを最大 40 室解錠可能
スタンバイカード	ST	1K	カード発行ができない場合の予備用カード
			指定のゲストルーム 1 部屋を、無期限に解錠可能
			スペシャルルームを最大 40 室解錠可能
			POS データを付与できる (1K のみ)
パッセージカード	PS	4K	自動施錠を無効にする
			有効期限を過ぎると、自動施錠モードに戻る
			4K：ゲストルーム、スペシャルルーム、ノンゲストルーム※、コモンルームのいずれか 1 部屋を連続解錠状態にする ※ 管理カードとして発行した場合のみ

14.2 ロックエラーコード一覧

エラーコード	エラー名称	エラー発生理由
0x01	カード読み込み異常	SMS フリーコマンド情報の読み込みに失敗した (キー認証失敗/ハードウェアアクセス異常)
0x03	LRC 異常	カードキー情報読み込み時に BCC チェック異常と判定された
0x05	ホテルコード異常	カード操作時、ロックユニット内のホテルコードとカード内のホテルコードが一致しなかった
0x06	カード種別異常	未定義のカードが使用された 設定されたルームタイプでは使用不可能なカードで操作された
0x07	バッテリーエンド検出	カード操作時、ロックユニットの電池エンドを検出した
0x09	オーディットトレイル書き込み異常	MS / SMS カード操作時、オーディットトレイル情報の書き込みに失敗した
0x0B	デッドボルト使用中	デッドボルト突出状態では操作不可能とされたカードが使用された
0x0C	MLO 状態	MLO 状態時に操作不可能とされるカードが使用された
0x0D	HLO 状態	HLO 状態時に操作不可能とされるカードが使用された
0x0E	対象外カード	検知したカードが、Mifare カードが MifareClassic4K / 1K 以外だった
0x0F	シャットアウト中	シャットアウト状態時にカードがかざされた
0x10	ルーム番号不一致 (ルームタイプがゲストドア時)	メインルーム番号、セカンドルーム番号の一致しないカードが使用された
0x11	ルーム範囲外 (ルームタイプがゲストドア時)	ルームタイプがコモンドアで、解錠可能なルーム範囲以外のカードが使用された
0x12	ノンゲストドアフラグ不一致 (ルームタイプがノンゲストドア時)	ノンゲストフラグの一致しないカードが使用された
0x13	ゲスト有効時間外 (ルームタイプがコモン、スペシャルドア時)	ロックに設定された、ゲスト有効時間帯以外にゲストカードが使用された
0x14	ゲスト有効曜日外 (ルームタイプがコモン、スペシャルドア時)	ロックに設定された、ゲスト有効曜日以外にゲストカードが使用された
0x15	宿泊有効時間外 (カード種別が GU、GM1 ~ 4)	現在時刻が、チェックイン時間、チェックアウト時間の範囲外だった (GU/GM1 ~ 4 カードに設定された)
0x16	無効カード使用	無効カード登録されたカードが使用された
0x18	共用不正 (発行日付)	前回カードが GM で、有効期間中に GU/GM1 ~ 4 カードの操作をした 前回カードが GU で、チェックイン時間がそれよりも古い GU/GM1 ~ 4 カードの操作をした

エラーコード	エラー名称	エラー発生理由
0x1A	使用時間不正	現在時刻が、カードに設定された使用開始時間から使用終了時間外だった (MT/CNS/PS カード操作)
0x1B	DS カード操作異常	DS カード操作を 23:00 ~ 1:00 までの間に使用した
0x20	SMS 有効時間外 (年、月、日)	SMS カード操作で現在時刻が使用開始日付から使用終了日付外だった
0x21	SMS 有効時間外 (時、分、秒)	SMS カード操作で現在時刻が使用開始時間から使用終了時間外だった
0x22	SMS 有効曜日外	SMS カード操作で現在曜日が使用可能曜日外だった
0x23	SMS 解錠条件不一致	SMS カード操作でフリーコマンド情報の解錠条件と一致しなかった
0x2A	シーケンス番号異常 (カード種別が、MS、SMS、EM、HLO、MLO、CL、DS、PS)	最新でないカードが使用された
0x2B	カードデータ不正 (日付)	発行日が当日以外の DS カードが使用された
0x2D	カードデータ不正 (ルーム番号)	カードデータが破損している
0x31	範囲不正 SMS コマンド (フリーコマンド条件不正)	カードデータが破損している
0x33	シーケンス番号異常 (GU、MT、ST、GM1 ~ 4)	ロックユニットに登録されているシーケンスより古いシーケンスのゲスト系カードの操作をした
0x34	スペシャルドアフラグ不一致 (ルームタイプがスペシャルドア時)	ルームタイプがスペシャルドアでカード内のスペシャルドアフラグとロックユニットのスペシャルドア番号が一致しなかった
0x36	カードデータ不正 (その他パラメータ)	カードデータが破損している
0x38	RTC 時刻異常発生	現在時刻の異常が検出された
0x39	リセット発生 (電池交換含む)	ロックユニットの電源を ON した
0x3B	オーディットトレイル領域オーバーフロー	SMS カード操作時にオーディットトレイル情報の書き込み領域がフル状態 (138 件以上) だった
0x3C	ルームタイプ異常	PS カード操作時にカード内のルームタイプとロックユニットのルームタイプが一致しなかった
0x40	ラッチボルト信号異常	MS / EM / IR / EL / DTU / DAG カード以外のカード操作時に、ラッチボルト信号が ON 状態の場合
0x41	上書き異常	IR / EL カード操作時に、すでにカード内にログ情報が書き込まれていた
0x42	バッテリーニアエンド検出	「電池ニアエンド」チェックにて無効となった
0x43	扉状態異常状態突入	扉状態異常状態へ遷移した
0x44	扉状態異常状態復帰	扉状態異常状態が解除した
0x45	扉状態異常無効カード検知	「扉状態異常」チェックにて無効となった

エラーコード	エラー名称	エラー発生理由
0x49	ブラックリスト一致	「ブラックリスト」チェックにて無効となった
0x4A	不正カード使用制限	「不正カード使用制限」チェックにて無効となった
0x4B	GLO 状態	「ロックアウト」チェックにて GLO により無効となった
0x4C	予約	予約 (Hyatt 対応で使用している)
0x4D	不正カード使用制限開始	あらかじめ設定された回数連続で不正カードが使用されたことで、3 分間のカード使用制限が開始された
0x4E	不正カード使用制限終了	時間経過により不正カード使用制限が終了した
0x4F	LEGIC アクセス拒否	LEGIC に対し有効判定結果通知を行った際、アクセス拒否応答を受信した

エラーログ補足データ

エラーコード	エラー名称	情報内容	備考
0x05	ホテルコード異常	ホテルコード	
0x10	ルームNo.不一致 (ルームタイプがゲストドア時)	ルーム番号	
0x11	ルーム範囲外 (ルームタイプがコモンドア時)	ルーム番号	
0x12	ノンゲストドアフラグ不一致 (ルームタイプがノンゲストドア時)	ルームタイプ番号	
0x15	宿泊有効時間外 (カード種別が GU、GM1 ~ 4)	チェックイン日時	
0x1A	使用時間不正	使用開始日	
0x2A	シーケンス番号異常 (カード種別が MS、SMS、EM、HLO、MLO、CL、DS)	カードシーケンス	シーケンス番号
0x33	シーケンス番号異常 (GU、MT、ST、GM1 ~ 4、OS、PS)	カードシーケンス	GU：チェックイン日時 GM1 ~ 4：チェックイン日時 MT：使用開始日時 ST：発行日時 OS：発行日時 PS：発行日時
0x34	スペシャルドアフラグ不一致 (ルームタイプがスペシャルドア時)	ルームタイプ番号	
0x35	SMS ルーム範囲外	開始ルーム番号	

14.3 DTU イニシャル設定値

この設定値が、カードロック側の初期設定値になります。

項目	内容	初期値
チェックインビフォアタイム [分]	カードに設定されたチェックイン時刻よりも早くから解錠可能とします。時計のズレによるトラブルを防止するため、0にしないことを推奨します。 0-59 [分]	59
チェックアウトオーバータイム [分]	カードに設定されたチェックアウト時刻を超過してから解錠可能な時間です。時計のズレによるトラブルを防止するため、0にしないことを推奨します。 0-59 [分]	59
フロア番号	ロックを設置するフロア番号 0-99	1
拡張用ロック種別	0:AL4H 1:AL5H ノンラッチ 2:AL5H ラッチ 3:AL5HB モード	1
デッドボルト設定	デッドボルト機能の有効/無効を設定します。 ※ 設定なし (0) の場合は、全てのカードでデッドボルトオーバーライド機能(ダブルロック状態からの解錠)が有効となります。 0:なし 1:あり	1
GU*/ST*のデッドボルトオーバーライド	当該カードでは、デッドボルト突出状態でも解錠可能となります。(この機能は、カード発行時にフラグとしても設定できます。その場合は「常時しない」の選択を推奨します。) 0:常時しない 1:常時する	1
MS/SMSのデッドボルトオーバーライド	当該カードでは、デッドボルト突出状態でも解錠可能となります。(この機能は、カード発行時にフラグとしても設定できます。その場合は「ゲストC/I中はしない」、または「常時しない」の選択を推奨します。) 1:ゲストC/I中はしない 2:常時する 3:常時しない	3
解錠動作時のブザー鳴動	カード操作時のブザー鳴動を設定します。 0:なし 1:あり	0
バッテリーニアエンド時のブザー鳴動	バッテリー低下時にマスターカード/サブマスターカードを使用した際のブザー鳴動を設定します。 0:なし 1:あり	1
自動施錠⇄連続施錠時のブザー鳴動	カードロック動作切替時のブザー鳴動を設定します。 0:なし 1:あり	0
解錠時間 [秒]	カード照合後に解錠している時間です。 1-59 [秒]	5
シリンダー解錠キーログ	シリンダーを使用した解錠をログに残す場合に有効にします。 0:なし 1:あり	1

項目	内容	初期値
外側レバー信号	外側レバーハンドル操作の信号を出力します（ALV3JRのみ）。 0: なし 1: あり	0
内側レバー信号	内側レバーハンドル操作の信号を出力します。（Bモード運用時のみ） 0: なし 1: あり	0
電源供給	供給電源を設定します。 0: アルカリ電池 1: リチウム電池	0
カード検知間隔の開始時間 1-8	ロックがカードを検出する間隔を時間帯によって変更します。 標準では 0.5 秒間隔でカードと通信していますが、間隔を変更することで、電池寿命の延長または、カード検知時間の短縮が可能です。 例：深夜の検知間隔を大きくし電池寿命を延長する場合、0:00～6:00 を設定するなど	0
カード検知間隔の終了時間 1-8		0
カード検知間隔のポーリング間隔 [秒] 1-8		2
カード検知閾値	カード検知レベルの調整に使用します。 0: 変更なし 1-20 [ポイント] ※ 通常時は変更しないでください	0
GU* のニアエンド表示有無	バッテリー低下時にゲストカード/マルチカードを使用した際の LED 点滅通知を設定します。 0: 無効 1: 有効	0
ST* のニアエンド表示有無	バッテリー低下時にスタンバイカードを使用した際の LED 点滅通知を設定します。 0: 無効 1: 有効	0
扉状態異常警報送信*	扉の状態異常を知らせる警報を送信する設定です。 0: OFF 1: ON	1
扉状態異常の監視	0: 監視なし 5-30 [秒]	30
扉状態異常時のブザー鳴動	扉の状態異常がどれくらい続いたらブザーを鳴らすかの設定です。 0: 監視なし 1-30 [秒]	0
不正認証 NG 回数	ロックの使用制限が開始するまでの不正カード連続使用回数を設定します。 5-20	5
ロックオンライン設定*	オンライン/オフラインを切り替える設定です。 0: 無効 1: 有効	0
一回解錠コマンド追従*	PC サーバからの一回解錠を可能とします。 0: OFF 1: ON	0

項目	内容	初期値
エマージェンシーコマンド追従 [※]	PC サーバからのエマージェンシー解錠を可能とします。 0:OFF 1:ON	0
GW 間 BLE 送信タイムアウト時間 [※]	100-1000[10ms] (500 の指定を行った場合、5 秒とする)	500
GW 間 BLE 送信リトライ回数 [※]	0-10	5

※ ロックオンライン運用時のみ

14.4 機器が正しく動作しない場合の対処法

機器が正しく動作しない場合、以下の確認を行ってください。それでも改善されない場合は美和ロックまでお問い合わせください。

- 1 ステータス画面で端末が接続されているかを確認してください。
- 2 各機器の現象をもとに確認を行ってください。

USB 発行部

現象	原因	処置
状態表示 LED が無点灯	リーダ不良	リーダの交換
カード発行エラー	ドライバーがインストールされていない	ドライバーのインストール

CCU(CCUV2SET02)

現象	原因	処置
電源ボタンを ON にしても画面がつかない	電源不良	電源ケーブル確認
	機器不良	CCU の交換
PC サーバと接続ができない	IP アドレス間違い	IP アドレスの確認、 他機器との IP アドレスの重複確認
	端末番号間違い	端末番号の確認
SD カードエラーの表示	SD カードエラー	SD カードの接触・挿入を確認

タブレット CCU(TPF-V2SET01)

現象	原因	処置
電源ボタンを ON にしても画面がつかない	充電切れ	充電の確認
	機器不良	タブレット CCU の交換
PC サーバと接続ができない	IP アドレス間違い	IP アドレスの確認、 他機器との IP アドレスの重複確認
	端末番号間違い	端末番号の確認
SD カードエラーがでる	SD カードエラー	SD カードの接触・挿入を確認

DCR

現象	原因	処置
状態表示 LED が無点灯	リーダ不良	リーダの交換
	電源不良	電源ケーブル確認
状態表示 LED が赤点滅	接続異常	ケーブル確認
	COM ポート違い	COM ポート確認
	IP アドレス間違い	LAN アダプタの設定確認

SMCR

現象	原因	処置
電源ボタンを ON にしても画面がつかない	電源不良	電源ケーブル確認
	機器不良	SMCR の交換
状態表示 LED が赤点灯	接続異常	ケーブル確認
	IP アドレス間違い	CCU 画面での IP アドレス確認、 他機器との IP アドレスの重複確認 LAN アダプタの設定確認
状態表示 LED が赤点滅	カバーの開きっぱなし	カバーを閉じてください
カード発行後の状態表示 LED が赤点灯	スタッカ部のカード無	スタッカ部にカードを入れてください
カード発行後の状態表示 LED が赤点滅	クリーニング実施時期	クリーニングを実施してください

MCR2

現象	原因	処置
電源ボタンを ON にしても画面がつかない	電源不良	電源ケーブル確認
	機器不良	MCR2 の交換
状態表示 LED が赤点灯、橙消灯	接続異常	ケーブル確認
	IP アドレス間違い	CCU 画面での IP アドレス確認、 他機器との IP アドレスの重複確認 LAN アダプタの設定確認
状態表示 LED が橙点滅	クリーニング実施時期	クリーニングを実施してください

DTU

現象	原因	処置
電源ボタンを ON にしても画面がつかない	充電切れ	充電の確認
	機器故障	DTU の交換
PC サーバと接続できない	接続異常	ケーブル確認
	IP アドレス間違い	IP アドレスの確認、 他機器との IP アドレスの重複確認
SD カードエラーがでる	SD カードエラー	SD カードの接触、挿入を確認

USB-BLE

現象	原因	処置
スマートフォンに発行できない	接続異常	ケーブル確認
	COM ポート違い	COM ポートの確認

美和ロック株式会社

〈お問い合わせ〉 <https://www.miwa-lock.co.jp/q/?r=faq>
本 社：東京都港区芝3丁目1番12号 〒105-8510

